

取扱説明書

Wi-Fi WALKER^{LTE} HWD11

安全上のご注意

目次

ご利用の準備

無線LAN接続/
USB接続

インターネット
接続

機能設定

海外利用

付録／索引

ごあいさつ

このたびは、Wi-Fi WALKER LTE HWD11 (以下、「本製品」または「Wi-Fi WALKER LTE」と表記します)をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

ご使用前に『取扱説明書』(本書)をお読みいただき、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られるようお手元に大切に保管してください。



memo

- 本書は、お客様がWindows/Mac、または各ゲーム機などの基本操作に習熟されていることを前提に記載しています。パソコンや各ゲーム機などの操作については、お使いのパソコンまたは各ゲーム機の取扱説明書を参照してください。
- 本書に記載されているイラストおよび画面は、実際の製品とは異なる場合があります。また、画面の一部を省略している場合があります。あらかじめご了承ください。
- 『取扱説明書』(本書)と『はじめてガイド』のPDFファイルをauホームページからダウンロードできます。
<http://www.au.kddi.com/torisetsu/index.html>

安全上のご注意

本製品をご利用になる前に、本書の「安全上のご注意(必ずお守りください)」(▶P.4)をお読みのうえ、正しくご使用ください。

本製品をご利用いただくにあたって

- ・ サービスエリア内でも電波の届かない場所(トンネル・地下など)では通信できません。また、電波状態の悪い場所では通信できないこともあります。なお、通信中に電波状態の悪い場所へ移動すると、通信が途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ 本製品は電波を使用しているため、第三者に通信を傍受される可能性がないとは言えませんので、ご留意ください。(ただし、LTE/CDMA/GPRS/UMTS方式は通信上の高い秘匿機能を備えております。)
- ・ 本製品は国際ローミングサービス対応の機種ですが、本書で説明しております各ネットワークサービスは、地域やサービス内容によって異なります。
- ・ 本製品は電波法に基づく無線局ですので、電波法に基づく検査を受ける場合があります。その際にはお使いの本製品を一時的に検査のためご提供いただく場合がございます。
- ・ 「携帯電話の保守」と「稼働状況の把握」のために、お客様が利用されている携帯電話のIMEI情報を自動的にKDDI(株)に送信いたします。
- ・ 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- ・ お子様がお使いになるときは、保護者の方が『取扱説明書』(本書)をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。
- ・ 海外でご利用される場合は、その国/地域の法規制などの条件をあらかじめご確認ください。

■ こんな場所では使用禁止！

- ・ 自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。
- ・ 航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。

工場出荷時設定について

本製品と無線LAN端末を接続するときには、ネットワーク名(SSID)と暗号化キーが必要です。お買い上げ時は機器固有の設定(工場出荷時設定)がされており、同梱されている無線LAN初期設定シールにネットワーク名(SSID)と暗号化キーが記載されています。お買い上げ時の状態で無線LAN端末と接続設定する場合は、無線LAN初期設定シールに記載されている「SSID」と「事前共有キー(WPA Key)」または「WEPキー(WEP Key)」を使用します。

無線LAN初期設定シールを
こちらに貼り付けて、大切に
保管してください。

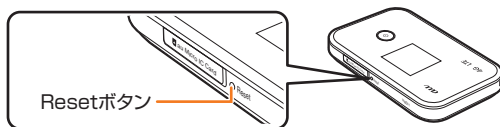
■ 工場出荷時設定

本製品はマルチSSID機能に対応し、2つのネットワーク名(SSID)があります。暗号化方式によって使用する「SSID」「WPA Key」「WEP Key」が異なります。

- ネットワーク名(SSID1) : SSID1 (WPA2/WPA)で接続するとき 사용합니다。
Wi-Fi WALKER LTE設定ツールに無線LANで接続するとき
に使用します。
 - 事前共有キー(WPA Key) : SSID1 (WPA2/WPA)で接続するとき使用する事前共有
キーです。
 - ネットワーク名(SSID2) : SSID2(WEP)で接続するとき 사용합니다。
 - WEPキー(WEP Key) : SSID2(WEP)で接続するとき使用するWEPキーです。
Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの初期ログインパスワードも同
じ値が設定されています。
- ※ 「接続モード」が「自動」または「Wi-Fi」に設定されているときは、「SSID2」をご利用になれません。「接続モード」については、「WAN設定」の「基本設定」(▶P.66)を参照してください。
- ※ 通信の安全性を高めるためには、SSID2(WEP)よりもSSID1 (WPA2/WPA)を使用することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではSSID1 (WPA2/WPA)で接続できない場合がありますのでご注意ください。詳しくは、「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。

■ 本製品を工場出荷状態に戻すには(リセット)

本製品の電源を入れた状態でResetボタンを先の細いもので約5秒以上押し、工場出荷時設定にリセットされます。



- Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの「オールリセット」(▶P.97)でも工場出荷時設定に戻ります。

memo

- ◎ 本製品をリセットするとご購入後に設定した内容はすべて削除されます。十分ご注意のうえ本機能をご利用ください。また万一の場合に備え、あらかじめ設定内容をパソコンに保存することも可能です。詳しくは、「バックアップ&リストア」(▶P.95)を参照してください。

お取り扱いにはご注意ください

本製品は精密機器です。無理な力が加わると故障や破損の原因となりますので、下記の点に特にご注意ください。外圧など取り扱い上の過失による、液晶画面や内部基板などの破損が原因の故障修理は保証期間内でも有償となります。

- スポンやスカートのポケットに入れたまま座らないでください。
- カバンの中に入れる場合は、重いものの下にならないようご注意ください。
- 落下させるなど、強い衝撃を与えないでください。
- 雨の日は濡れながら使用したり、水没させたりしないようご注意ください。



microUSBケーブルについて

Wi-Fi WALKER LTEをmicroUSBケーブルで初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER LTE setting toolがインストールされます。

- パソコンにWi-Fi WALKER LTEを接続してお使いにならない場合は、アンインストールすることもできます。詳しくは、「Wi-Fi WALKER LTE setting toolをアンインストールする」(▶P.54)を参照してください。

データ通信中の充電について

データ通信をご利用中の場合、ACアダプタからの充電が長時間完了しないことがあります。また、データ通信をご利用中の場合、パソコンからのUSB充電ができないことがあります。

その他

- 必ず専用の周辺機器をご使用ください。発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
- 電子レンジや高圧容器などの中に入れてください。発火・破裂・故障・火災の原因となります。
- ACアダプタをコンセントに差し込む場合、電源プラグに金属製のストラップやアクセサリなどを接触させないでください。火災・感電・傷害・故障の原因となります。
- コンセントや配線器具の定格を超える使いかたはしないでください。たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。
- 水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には、直ちに電源プラグを抜いてください。
- Wi-Fi WALKER LTEのディスプレイパネルに傷がついたり、破損してしまった場合は破損部に触れないでください。破損部でケガをすることがあります。auショップもしくは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。

- 通信中や充電中など、ご利用状況によってはWi-Fi WALKER LTE本体・内蔵電池・ACアダプタやmicroUSBケーブルが温かくなることがありますが、異常ではありません。ただし、長時間肌に触れたままにすると低温やけどの原因となります場合がありますのでご注意ください。
- 本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなることがありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどになるおそれがあります。

免責事項について

- ◎ 地震・雷・風水害などの天災および当社の責任以外の火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ◎ 本製品の使用または使用不能から生ずる附随的な損害(記録内容の変化・消失、事業利益の損失、事業の中断など)に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ◎ 『取扱説明書』(本書)の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ◎ 当社が関与しない接続機器、ソフトウェアとの組み合わせによる誤動作などから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ◎ 本製品の故障・修理・その他取り扱いによって、設定内容などが変化または消失することがありますが、これらにより生じた損害・逸失利益に関して、当社は一切責任を負いません。
 - ◎ 大切なデータはコンピュータのハードディスクなどに保存しておくことをおすすめします。万一、登録された情報内容が変化・消失してしまうことがあっても、故障や障害の原因にかかわらず当社としては責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ※ 本書で表す「当社」とは、以下の企業を指します。
- 発売元: KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)
 輸入元: 華為技術日本(株)
 製造元: HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.




memo

- ◎ 本書の内容の一部、または全部を無断転載することは、禁止されています。
- ◎ 本書の内容に関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ◎ 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、万一、ご不審な点や記載漏れなどお気付きの点がございましたら、ご連絡ください。

安全上のご注意(必ずお守りください)

- ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しくお使いください。また、お読みになった後は大切に保管してください。
- この「安全上のご注意」には、本製品を使用するお客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、守っていただきたい事項を記載しています。
- 各事項は以下の区分に分けて記載しています。

■ 表示の説明







 危険	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容」を示しています。
 警告	この表示は「人が死亡または重傷 ^(※1) を負うことが想定される内容」を示しています。
 注意	この表示は「人が傷害 ^(※2) を負うことが想定される内容や物的損害 ^(※3) の発生が想定される内容」を示しています。

※1 重傷：失明・けが・やけど(高温・低温)・感電・骨折・中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院や長期の通院を要するものを指します。


※2 傷害：治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど(高温・低温)・感電などを指します。



※3 物的損害：家屋・家財および家畜・ペットにかかわる拡大損害を指します。





■ 図記号の説明

 禁止(してはいけないこと)を示す記号です。	 水がかかる場所で使用したり、水に濡らしたりしてはいけないことを示す記号です。
 分解してはいけないことを示す記号です。	 必ず実行していただくこと(強制)を示す記号です。
 濡れた手で扱ってはいけないことを示す記号です。	 電源プラグをコンセントから抜いていただく(強制)内容を示しています。

■ 本体・充電用機器・au Micro IC Card(LTE)・周辺機器共通

 **危険** **必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。**

-  必ず指定の周辺機器をご使用ください。専用の周辺機器以外を使用した場合、発熱・発火・破裂・故障・漏液の原因となります。
-  高温になる場所(火のそば、暖房器具のそば、こたつの中、直射日光の当たる場所、炎天下の車内など)で使用、保管、放置しないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。

-  ガソリンスタンドなど、引火性ガスが発生する場所に立ち入る場合は、必ず事前に本製品の電源を切り、充電している場合は中止してください。ガスに引火するおそれがあります。
-  電子レンジなどの加熱調理機や高压容器に入れないでください。発火・破裂・故障・火災・傷害の原因となります。
-  火の中に投入したり、加熱したりしないでください。発火・破裂・火災の原因となります。
-  接続端子をショートさせないでください。また、接続端子に導電性異物(金属片・鉛筆の芯など)が触れたり、内部に入らないようにしてください。火災や故障の原因となります。



金属製のアクセサリなどをご使用になる場合は、充電の際に接続端子やコンセントなどに触れないように十分ご注意ください。感電・発火・傷害・故障の原因となります。



お客様による分解や改造、修理をしないでください。故障・発火・感電・傷害の原因となります。万一、改造などにより本製品やパソコンなどに不具合が生じても当社では一切の責任を負いかねます。本製品の改造は電波法違反になります。



警告

必ず下記の警告事項をお読みにってからご使用ください。



落下させる、投げつけるなど強い衝撃を与えないでください。破裂・発熱・発火・故障の原因となります。



屋外で雷鳴が聞こえたときは使用しないでください。落雷・感電のおそれがあります。



接続端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となります。



本製品が落下などによって破損し、ディスプレイが割れたり、機器内部が露出した場合、割れたディスプレイや露出部に手を触れないでください。感電したり、破損だけがをすることがあります。auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



水などの液体をかけないでください。また、水やベットの尿などが直接かかる場所や風呂場など湿気が多い場所での使用、または濡れた手での使用は絶対にしないでください。感電や電子回路のショート、腐食による故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグ、microUSBケーブルを抜いてください。水濡れや湿気による故障は、保証の対象外となり有償修理になります。



自動車や原動機付自転車、自転車などの運転中や歩きながらの操作はしないでください。安全性を損ない、事故の原因となります。



所定の充電時間を超過しても充電が完了しない場合は、充電をおやめください。漏液・発熱・破裂・発火の原因となります。



乳幼児の手の届く場所には置かないでください。小さな部品などの誤飲で窒息したり、誤って落下させたりするなど、事故や傷害の原因となる場合があります。



注意

必ず下記の注意事項をお読みにってからご使用ください。



直射日光の当たる場所(自動車内など)や高温になる場所、極端に低温になる場所、湿気やほこりの多い場所に保管しないでください。発熱・発火・変形や故障の原因となる場合があります。



ぐらついた台の上や傾いた場所など、不安定な場所に置かないでください。落下しけがや破損の原因となります。また、衝撃などにも十分ご注意ください。



使用中や充電中に、布団などで覆ったり、包んだりしないでください。火災、故障、傷害の原因となります。



外部から電源が供給されている状態の本体・指定のACアダプタに、長時間触れないでください。低温やけどの原因となる場合があります。



本製品を長時間ご使用になる場合、特に高温環境では熱くなる場合がありますので、ご注意ください。長時間肌に触れたまま使用していると、低温やけどの原因になるおそれがあります。



コンセントや配線器具は定格を超えて使用しないでください。たこ配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因となります。



腐食性の薬品のそばや腐食性ガスの発生する場所に置かないでください。故障・内部データの消失の原因となります。



au Micro IC Cardスロットのカバーを開いたまま、放置・保管しないでください。内部にほこりなどの異物が入ると故障の原因となります。



使用中に煙が出たり、異臭や異音がする、過剰に発熱しているなどの異常が起きたときは使用をやめてください。充電中であれば、指定の充電用機器をコンセントから抜き、熱くないことを確認してから電源を切り、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。また、落下したり、破損した場合なども、そのまま使用せず、auショップまたは安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。



充電用機器や外部機器などをお使いになるときは、接続する端子に対してコネクタをまっすぐに抜き差ししてください。また、正しい方向で抜き差ししてください。破損・故障の原因となります。

■ 本体について



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



自動車・原動機付自転車・自転車運転中に本製品を使用しないでください。交通事故の原因となります。自動車・原動機付自転車運転中の本製品の使用は法律で禁止されています。また、自転車運転中の本製品の使用も法律などで罰せられる場合があります。



航空機内で本製品を使用しないでください。航空機内での電波を発する電子機器の使用は法律で禁止されています。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もあります。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。



高精度な電子機器の近くでは本製品の電源をお切りください。電子機器に影響を与える場合があります。(影響を与えるおそれがある機器の例: 心臓ペースメーカー・補聴器・その他医用電気機器・火災報知機・自動ドアなど。医用電気機器をお使いの場合は機器メーカーまたは販売者に電波による影響についてご確認ください。)



植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器や医用電気機器の近くで本製品を使用する場合は、電波によりそれらの装置・機器に影響を与えるおそれがありますので、次のことをお守りください。

1. 植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着されている方は、本製品を植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器から22cm以上離して携行および使用してください。
2. 満員電車の中など混雑した場所では、付近に植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器を装着している方がいる可能性がありますので、本製品の電源を切るよう心がけてください。
3. 医療機関の屋内では次のことに注意してご使用ください。
 - ・手術室、集中治療室(ICU)、冠動脈疾患監視病室(CCU)には本製品を持ち込まないでください。
 - ・病棟内では、本製品の電源をお切りください。
 - ・ロビーなどであっても付近に医用電気機器がある場合は本製品の電源をお切りください。
 - ・医療機関が個々に使用禁止、持ち込み禁止などの場所を定めている場合は、その医療機関の指示に従ってください。
4. 医療機関の外で、植え込み型心臓ペースメーカーおよび植え込み型除細動器以外の医用電気機器を使用される場合(自宅療養など)は、電波による影響について個別に医療用電気機器メーカーなどにご確認ください。



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



自動車内で使用する場合、まれに車載電子機器に影響を与える場合があります。安全走行を損なうおそれがありますので、その場合は使用しないでください。



皮膚に異常を感じたときは直ちに使用を止め、皮膚科専門医へご相談ください。お客様の体質・体調によっては、かゆみ・かぶれ・湿疹などを生じる場合があります。本製品で使用している各部品の材質は以下の通りです。

使用箇所	使用材質(表面処理)
外装ケース(ディスプレイ面)	PC樹脂(黒色塗装)
外装ケース(背面)	PC樹脂(黒色塗装)
外装ケース(周囲装飾部)	PC樹脂(グレー塗装)
ディスプレイパネル	PC樹脂
電源ボタン	ABS樹脂(3価クロムメッキ)
WPSボタン	PC樹脂(グレー塗装)
au Micro IC Card	PC樹脂
スロットカバー	PC樹脂(グレー塗装)
microUSB端子	ニッケルカッター合金(金コーティング)



au Micro IC Cardスロットに液体、金属片、燃えやすいものなどの異物を入れないでください。火災、感電、故障の原因となります。



ストラップなどを持って、本製品を振り回さないでください。けがなどの事故や破損の原因となります。



通常はau Micro IC Cardスロットのカバーを閉めた状態で使用してください。カバーを閉めずに使用すると、ほこり・水などが入り故障の原因となります。



砂浜などの上に直に置かないでください。microUSBコネクタなどから本製品本体内に砂などが混入すると発熱や故障の原因となります。



通信中などの使用中は、本体が熱くなる場合がありますので、長時間直接肌に触れさせたり、紙・布・布団などをかぶせたりしないでください。火災・やけど・故障の原因となる場合があります。

■ 内蔵電池について



(Wi-Fi WALKER LTEの内蔵電池は、リチウムイオン電池です。)

Li-ion 00 内蔵電池はお買い上げ時には、十分充電されています。充電してからお使いください。



危険

必ず下記の危険事項をお読みになってからご使用ください。



液漏れて皮膚や衣服に付着した場合は、傷害をおこすおそれがありますので直ちに水で洗い流してください。また、目に入った場合は失明のおそれがありますのでこすらずに水で洗ったあと直ちに医師の診断を受けてください。機器に付着した場合は、液に直接触れないで拭き取ってください。



内蔵電池は消耗品です。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですのでご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

■ 充電用機器について



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



指定以外の電源電圧では使用しないでください。発火・火災・発熱・感電などの原因となります。
・ ACアダプタ: AC100~240V



指定の充電用機器の電源プラグはコンセントに根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全だと、感電や発熱・発火による火災の原因となります。指定の充電用機器が傷んでいるときや、コンセントの差し込み口がゆるいときは使用しないでください。



指定の充電用機器のケーブルを傷付けたり、加工したり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたりしないでください。また、傷んだケーブルは使用しないでください。感電・ショート・火災の原因となります。



充電端子に手や指など身体の一部が触れないようにしてください。感電・傷害・故障の原因となる場合があります。



雷が鳴り出したら電源プラグに触れないようにしてください。落雷による感電の原因となります。



お手入れをするときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。抜かないでお手入れをすると、感電や回路のショートの原因となります。また、指定の充電用機器の電源プラグに付いたほこりは拭き取ってください。そのまま放置すると火災の原因となります。



電源プラグについたほこりは、拭き取ってください。火災、やけど、感電の原因となります。



長時間使用しない場合は、ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜いておいてください。感電・火災・故障の原因となります。



水やペットの尿など液体がかからない場所で使用してください。発熱・火災・感電・電子回路のショートによる故障の原因となります。万一、液体がかかってしまった場合には直ちにACアダプタの電源プラグを抜いてください。



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



風呂場などの湿気の多い場所で使用したり、濡れた手でACアダプタを抜き差ししないでください。感電や故障の原因となります。



充電は安定した場所で行ってください。傾いたところやぐらついた台などに置くと、落下してけがや破損の原因となります。また、布や布団をかぶせたり、包んだりしないでください。火災や故障の原因となります。



指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。コードを引っ張るとコードが損傷するおそれがあります。

■ au Micro IC Card(LTE)について



警告

必ず下記の警告事項をお読みになってからご使用ください。



電子レンジなどの加熱調理機器や高压容器にau Micro IC Card(LTE)を入れないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



注意

必ず下記の注意事項をお読みになってからご使用ください。



au Micro IC Card(LTE)の取り付け・取り外しの際にご注意ください。手や指を傷付ける可能性があります。



au Micro IC Card(LTE)を使用する機器は、当社が指定したものをご使用ください。指定品以外のものを使用した場合はデータの消失や故障の原因となります。指定品については、auショップもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。



au Micro IC Card(LTE)を分解、改造しないでください。データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)を火のそば、ストーブのそばなど、高温の場所で使用、放置しないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)を火の中に入れて、加熱したりしないでください。溶損・発熱・発煙・データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分を不用意に触れたり、ショートさせたりしないでください。データの消失・故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)を落としたり、衝撃を与えたりしないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)を折ったり、曲げたり、重い物を載せたりしないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)を濡らさないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分を傷つけないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)はほこりなどの多い場所には保管しないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)保管の際には、直射日光が当たる場所や高温多湿な場所には置かないでください。故障の原因となります。



au Micro IC Card(LTE)は、乳幼児の手の届かない場所に保管してください。誤って飲み込むと、窒息や傷害などの原因となります。

取り扱い上のお願い

性能を十分に発揮できるようにお守りいただきたい事項です。よくお読みになって、正しくご使用ください。

■ 本体・充電用機器・


au Micro IC Card(LTE)・周辺機器共通

- 本製品に無理な力がかからないように使用してください。多くのものが詰まった荷物の中に入れたり、中で重い物の下になつたりしないよう、ご注意ください。衣類のポケットに入れて座ったりするとディスプレイ、内部基板などの破損、故障の原因となります。また、外部接続器を外部接続端子に差した状態の場合、コネクタ破損、故障の原因となります。外部に損傷がなくても保証の対象外となります。
- 極端な高温・低温・多湿の場所では使用しないでください。(周囲温度5℃～35℃、湿度35%～85%の範囲内でご使用ください。)
- ほこりや振動の多い場所では使用しないでください。

- 接続端子をときどき乾いた綿棒などで掃除してください。汚れていると接触不良の原因となる場合があります。また、このとき強い力を加えて接続端子を变形させないでください。
- お手入れは乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。乾いた布などで強く擦ると、ディスプレイに傷がつく場合があります。ディスプレイに水滴や汚れなどが付着したまま放置すると、シミになることがあります。またアルコール、シンナー、ベンジン、洗剤などで拭くと、外装の印刷が消えたり、色があせたりすることがあります。
- 一般電話・テレビ・ラジオなどをお使いになっている近くで使用すると影響を与える場合がありますので、なるべく離れてご使用ください。
- 充電中など、ご使用状況によっては本製品が温かくなることがありますが異常ではありません。

- お子様がお使いになるときは、保護者の方が「取扱説明書」をよくお読みになり、正しい使いかたをご指導ください。

■ 本体について

- 強く押す、たたくなど、故意に強い衝撃をディスプレイに与えないでください。傷の発生や、破損の原因となることがあります。
- 改造された本製品は絶対に使用しないでください。改造された機器を使用した場合は電波法に抵触します。本製品は電波法に基づく特定無線設備の技術基準適合証明などを受けており、その証として、「」が本製品本体に表示されています。本製品本体のネジを外して内部の改造を行った場合、技術基準適合証明などが無効となります。技術基準適合証明などが無効となった状態で使用すると、電波法に抵触しますので、絶対に使用されないようお願いいたします。

- 本製品は不正改造を防止するために容易に分解できない構造になっています。また、改造することは電波法で禁止されています。

- 本製品に登録された内容は、事故や故障・修理、その他取り扱いによって変化・消失する場合があります。大切な内容は必ず控えをお取りください。万一内容が変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切の責任は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 本製品はディスプレイに液晶を使用しております。低温時は表示応答速度が遅くなる場合がありますが、液晶の性質によるもので故障ではありません。常温になれば正常に戻ります。

- 本製品で使用しているディスプレイは、非常に高度な技術で作られています。一部に点灯しないドット(点)や常時点灯するドット(点)が存在する場合があります。これらは故障ではありませんので、あらかじめご了承ください。

- 公共の場でご使用の際は、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。

- 磁気カードやスピーカー、テレビなど磁力を有する機器を本製品に近づけると故障の原因となる場合がありますのでご注意ください。強い磁気を近づけると誤動作の原因となります。

- ポケットやカバンなどに収納するときは、ディスプレイが金属などの硬い部材に当たらないようにしてください。傷の発生や破損の原因となります。また金属などの硬い部材がディスプレイに触れるストラップは、傷の発生や破損の原因となる場合がありますのでご注意ください。

- 寒い場所から急に暖かい場所に移動させた場合や、湿度の高い場所、エアコンの吹き出し口の近くなど温度が急激に変化するような場所で使用された場合、本製品内部に水滴が付くことがあります(結露といえます)。このような条件下でのご使用は湿気による腐食や故障の原因となりますのでご注意ください。

- ディスプレイを拭くときは柔らかい布で乾拭きしてください。濡らした布やガラスクリーナーなどを使うと故障の原因となります。

- microUSBコネクタにmicroUSBケーブルを接続するときは、microUSBコネクタに対してmicroUSBケーブルのコネクタがまっすぐになるように抜き差ししてください。

- microUSBコネクタにmicroUSBケーブルを接続した状態で無理な力を加えると破損の原因となりますのでご注意ください。

- 通常のごみと一緒に捨てないでください。環境保護と資源の有効利用をはかるため、不要となった本製品の回収にご協力ください。auショップなどで本製品の回収をおこなっております。

- 本製品のau Micro IC Cardスロットには、au Micro IC Card(LTE)以外のものは挿入しないでください。

■ 内蔵電池について

- 夏期、閉めきった(自動車)車内に放置するなど、極端な高温や低温環境では内蔵電池の容量が低下し、ご利用できる時間が短くなります。また、内蔵電池の寿命も短くなります。できるだけ常温でご使用ください。

- 初めお使いのときや長時間ご使用にならないかたときは、ご使用前に充電してください。

- 内蔵電池には寿命があります。充電しても使用時間が極端に短いなど、機能が回復しない場合は寿命ですので、ご使用をおやめください。発熱・発火・破裂・漏液の原因となります。電池は内蔵型のため、auショップなどでお預かりの後、有償修理となります。また、ご利用いただけない期間が発生する場合があります。あらかじめ、ご了承ください。なお、寿命は使用状態などによって異なります。

- 内蔵電池は、ご使用条件により寿命が近づくにつれて膨れる場合があります。これはリチウムイオン電池の特性であり、安全上の問題はありません。

■ 充電用機器について

- ご使用にならないときは、指定の充電用機器の電源プラグをコンセントから外してください。

- 指定の充電用機器の電源コードを、電源プラグに巻きつけないでください。感電・発火・火災の原因となります。

- 充電用機器のプラグやコネクタと電源コードの接続部を無理に曲げたりしないでください。感電、発熱、火災の原因となります。

- 周囲温度が高い、もしくは低いため保護機能が働き、充電できない場合があります。周囲温度が5℃～35℃の場所に置いてください。充電を開始します。

■ au Micro IC Card (LTE)について

- au Micro IC Card (LTE)は、auからお客様に貸し出したものになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPiPitまでお問い合わせください。
- au Micro IC Card (LTE)の取り外し、および挿入時には、必要以上に力を入れないようにしてください。本製品への挿入には必要以上の負荷がかからないようにしてください。
- 他のICカードリーダー/ライターなどに、au Micro IC Card (LTE)を挿入して故障した場合は、お客様の責任となりますのでご注意ください。
- au Micro IC Card (LTE)のIC (金属)部分はいつもしきれいな状態でご使用ください。お手入れには乾いた柔らかい布(めがね拭きなど)で拭いてください。
- au Micro IC Card (LTE)にシールなどを貼らないでください。
- 変換アダプタを取り付けたau Micro IC Card (LTE)を挿入しないでください。故障の原因になります。

■ 著作権について

- お客様が本製品でインターネット上からダウンロードなどで取得したデータの全部または一部が、第三者の有する著作権で保護されている場合、個人で楽しむなどの他は、著作権法により、権利者に無断で複製、頒布、公衆送信、改変などはできません。また、他人の肖像や氏名を無断で使用・改変などをすると肖像権の侵害となるおそれがありますので、そのようなご利用もお控えください。なお、実演や興行、展示物などでは、個人で楽しむなどの目的であっても、撮影・録音を制限している場合がありますのでご注意ください。

■ 本製品の記録内容の控え作成のお願い

- ご自分で本製品に登録された内容で、重要なものは控えをお取りください。本製品のメモリは、静電気、故障など不測の要因や、修理・誤った操作などにより、記録内容が消えたり変化することがあります。
※控え作成の手段：本製品の設定内容をパソコンにバックアップすることができます。詳しくは、「バックアップ&リストア」(▶P.95)を参照してください。ただし、上記の手段でも控えが作成できないデータがあります。あらかじめ、ご了承ください。

PINコードについて

■ PINコード

第三者によるau Micro IC Card (LTE)の無断使用を防ぐために、電源を入れるたびにPINコードの入力を必要にすることができます。また、PINコードの入力要否を設定する場合にも入力が必要となります。

PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。

- お買い上げ時のPINコードは「1234」、入力要否は「入力不要」に設定されていますが、お客様の必要に応じてPINコードは4～8桁のお好きな番号、入力要否は「入力必要」に変更できます(▶P.69)。
- PINコード入力に対応するWebブラウザを搭載した機器でのみ可能です。PINコードを入力できない端末のみを使用する場合には、PINコードを無効に設定してください。



◎ PINコードは「オールリセット」(▶P.97)を行ってもリセットされません。

■ PINロック解除コード

PINコードがロックされた場合に入力することでロックを解除できます。

- PINロック解除コードは、au Micro IC Card (LTE)が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- PINロック解除コードを入力した場合は、「PINコード管理」で新しくPINコードを設定してください(▶P.69)。
- PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

付属ソフトウェアに関するご注意

本製品に付属のソフトウェアのご使用にあたり、下記の事項にご注意ください。

- お客様には、本ソフトウェアの使用権のみが譲渡されます。著作権が移転するものではありませんので、第三者への譲渡・販売などはできません。
- 本ソフトウェアのコピーは、保管(バックアップ)の目的のみ許可されます。他人への譲渡・販売などの目的でコピーをすることはできません。
- 本ソフトウェアのご使用にあたり、生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する損害の請求については、当社はその一切の責任を負いません。

無線LAN(Wi-Fi®)機能について

- 本製品の無線LAN機能は日本国内規格、FCC規格およびEC指令に準拠し、認定を取得しています。
- 無線LANが使用する2.4GHz帯は、さまざまな機器が運用されています。場合によっては他の機器の影響によって通信速度や通信距離が低下することや、通信が切断することがあります。
- 電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところで使用しないでください。
- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通信ができなくなることがあります(特に電子レンジ使用時には影響を受けることがあります)。
- テレビ、ラジオなどの近くで使用すると受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- 近くに複数の無線LANアクセスポイントが存在し、同じチャンネルを使用していると、正しく検索できない場合があります。
- 航空機内での使用はできません。Wi-Fi対応の航空機内であっても、必ず電源をお切りください。ただし、一部の航空会社ではご利用いただける場合もございます。詳細はご搭乗される航空会社にお問い合わせください。
- 通信機器間の距離や障害物、接続する機器により、通信速度や通信できる距離は異なります。

2.4GHz帯ご使用上の注意

本製品の無線LAN機能は2.4GHz帯を使用します。この周波数帯では、電子レンジなどの家電製品や産業・科学・医療用機器のほか、ほかの同種無線局、工場の製造ラインなどで使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局など(以下「ほかの無線局」と略す)が運用されています。

1. 本製品を使用する前に、近くで「ほかの無線局」が運用されていないことを確認してください。
 2. 万一、本製品と「ほかの無線局」との間に電波干渉の事例が発生した場合には、すみやかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
 3. ご不明な点やその他お困りのことが起きた場合は、auショップもしくはお客さまセンターまでご連絡ください。
- ◎ 本製品はすべての無線LAN対応機器との接続動作を確認したものではありません。したがって、すべての無線LAN対応機器との動作を保証するものではありません。
 - ◎ 無線通信時のセキュリティとして、無線LANの標準仕様に準拠したセキュリティ機能に対応しておりますが、使用環境および設定内容によってはセキュリティが十分でない場合が考えられます。無線LANによるデータ通信を行う際はご注意ください。

- ◎ 無線LANは、電波を利用して情報のやりとりを行うため、電波の届く範囲であれば自由にLAN接続できる利点があります。その反面、セキュリティの設定を行っていないときは、悪意ある第三者により不正に侵入されるなどの行為をされてしまう可能性があります。お客様の判断と責任において、セキュリティの設定を行い、使用することを推奨します。
- ◎ 無線LAN通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社では責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

本製品の無線LAN機能は、2.4GHz帯の周波数を使用します。

- ・無線LAN機能：2.4DS/OF4

2.4DS/OF4

本製品は2.4GHz帯を使用します。

変調方式としてDS-SS方式およびOFDM方式を採用しています。

与干渉距離は約40m以下です。

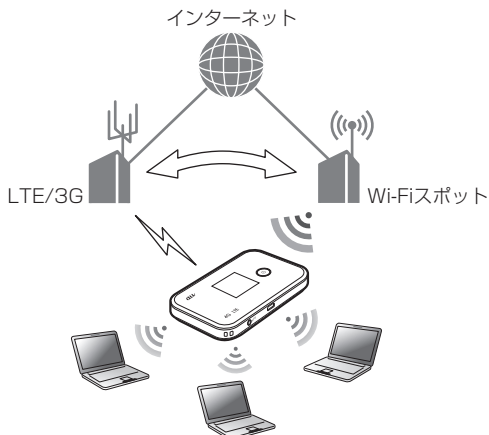
全帯域を使用し、移動体識別装置の帯域を回避可能であることを意味します。

利用可能なチャンネルは、国により異なります。

航空機内の使用は、事前に各航空会社へご確認ください。

ご利用の前に

本製品はLTE方式、CDMA方式(3G)、およびWi-Fiを利用してデータ通信を行うことができます。ご利用になる際は、LTE方式/CDMA方式(3G)とWi-Fiの自動切替、LTE方式/CDMA方式(3G)専用、Wi-Fi専用のいずれかを選択いただけます。LTE方式、CDMA方式(3G)、およびWi-Fiの選択、設定方法については、「WAN設定」の「基本設定」(▶P.66)を参照してください。



- ・ LTE方式利用時の最大通信速度は、受信75Mbps/送信25Mbpsです。
 - ・ CDMA方式(3G)利用時の最大通信速度は、受信9.2Mbps/送信5.5Mbpsです。
 - ・ Wi-Fi利用時の最大通信速度は、72Mbps(IEEE802.11n接続時)です。
- ※ 本製品の通信はすべてベストエフォート方式です。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実使用速度を示すものではありません。また、回線の混雑状況により通信速度が切り替わります。
- ・ 本製品はUSB2.0規格に対応しております。そのためUSBポートを備えたパソコンでご使用になれます。

■ LTEとは

Long Term Evolutionの略で、国際標準化団体の3GPPが仕様を作成した移動体通信方式です。CDMA方式(3G)と比較して高速なデータ通信が可能です。本製品はLTE方式とCDMA方式(3G)どちらにも対応しており、サービスエリアに応じて切り替わります。

パケット通信料についてのご注意

- 本製品は常時インターネットに接続される仕様であるため、アプリケーションなどにより自動的にパケット通信が行われる場合があります。このため、ご利用の際はパケット通信料が高額になる場合がありますので、パケット通信料定額/割引サービスへのご加入をおすすめします。
 - 本製品でのホームページ閲覧や、アプリケーションなどのダウンロード、アプリケーションによる通信、Eメールの送受信、各種設定を行う場合に発生する通信はインターネット経由での接続となり、パケット通信は有料となります。
- ※ Wi-Fi接続の場合はパケット通信料はかかりません。

ご利用パケット通信料のご確認方法について

料金照会(今月(前日または前々日まで)の割引適用前の概算パケット通信料)を照会いただけます。

パソコンから:[https://cs.kddi.com/\(auお客さまサポート\)](https://cs.kddi.com/(auお客さまサポート))

※ 初回のご利用の際は、お申し込みが必要です。

LTE NET for DATAのご利用について

本製品でパケット通信を行うには、「LTE NET for DATA」のご契約が必要です。接続先としてLTE NET for DATAがあらかじめ設定されています。

詳しくは、最新のau総合カタログ/auホームページを参照してください。

目次

ごあいさつ.....	ii
安全上のご注意.....	ii
本製品をご利用いただくにあたって.....	ii
工場出荷時設定について.....	1
本製品を工場出荷状態に戻すには(リセット)....	1
お取り扱いにはご注意ください.....	2
microUSBケーブルについて.....	2
データ通信中の充電について.....	2
その他.....	2
免責事項について.....	3
安全上のご注意(必ずお守りください).....	4
取り扱い上のお願ひ.....	8
PINコードについて.....	10
付属ソフトウェアに関するご注意.....	11
無線LAN(Wi-Fi®)機能について.....	11
2.4GHz帯ご使用上の注意.....	11
ご利用の前に.....	12
パケット通信料についてのご注意.....	13
ご利用パケット通信料のご確認方法 について.....	13
LTE NET for DATAのご利用について.....	13
目次.....	15

ご利用の準備..... 17

本製品の使いかた.....	18
動作環境.....	19
箱の中身をご確認ください.....	20
各部の名称と機能.....	21
本体のボタン操作について.....	22
ディスプレイの表示について.....	24
アニメーション/テキスト表示について.....	25
au Micro IC Card(LTE)について.....	26
au Micro IC Card(LTE)を取り付ける/ 取り外す.....	26
充電する.....	28
ACアダプタを使って充電する.....	28
パソコンを使って充電する.....	28
電源を入れる/切る.....	30
強制的に電源を切るには.....	30

無線LAN接続/USB接続..... 31

無線LANで接続する.....	32
無線LAN機能について.....	32
Windows/パソコンを接続する.....	33
Macを接続する.....	35
スマートフォンを接続する.....	36
iPhone/iPod touch/iPadを接続する.....	37
PSVITAを接続する.....	39
ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/ DSi/DS Lite/DSを接続する.....	40
Wiiを接続する.....	42
PSPを接続する.....	43
PS3を接続する.....	46

WPS対応の無線LAN端末を接続する.....	49
USBで接続する.....	50
WindowsパソコンにUSBで接続する.....	50
Windowsパソコンに取り付ける.....	50
Windowsパソコンから取り外す.....	51
MacにUSBで接続する.....	52
Macに取り付ける.....	52
Macから取り外す.....	53
Wi-Fi WALKER LTE setting toolを アンインストールする.....	54
Windowsパソコンからアンインストール する.....	54
Macからアンインストールする.....	55

インターネット接続..... 57

インターネット接続するには.....	58
インターネットに接続する.....	58
インターネットへの接続/切断.....	58
接続モードを切り替える.....	58

機能設定..... 59

Wi-Fi WALKER LTE設定ツール について..... 60

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動 する.....	60
Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの トップページ.....	61
Wi-Fi WALKER LTE設定ツールに ログインする.....	62
Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの 設定画面.....	63
インターネットや無線LANの情報を確認する (接続).....	64
接続ステータス.....	64
情報.....	64
各種機能の詳細設定をする(設定).....	65
WAN設定.....	66
基本設定.....	66
接続設定.....	67
プロファイル設定.....	67
PINコード管理.....	69
LAN設定.....	72
基本設定.....	72
セキュリティ設定.....	73
WPS設定.....	75
MACアドレスフィルタ.....	76
Wi-Fiスポット接続.....	77
ローミング設定.....	80
セキュリティに関する機能の設定をする (ファイアウォール設定).....	82
ファイアウォールスイッチ.....	82
DHCP設定.....	83
LAN IPフィルタ.....	84
ポートマッピング.....	87
特定アプリケーション.....	89
DMZ設定.....	91
UPnP設定.....	92

SIP ALG設定.....	93
システム設定.....	94
パスワード変更.....	94
バックアップ&リストア.....	95
省電力モード設定.....	96
ディスプレイ設定.....	97
オールリセット.....	97
再起動.....	98
オンラインアップデート.....	99
バージョン.....	99
モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定	
ツールについて.....	100
モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定	
ツールを起動する.....	100
モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定	
ツールのホーム画面.....	101
基本情報を確認する.....	102
かんたん設定をする.....	103
PRL更新.....	109
オンラインアップデート.....	109
海外利用.....	111
グローバルパスポート.....	112
グローバルパスポートについて.....	112
海外でご利用になるときは.....	113
海外で安心してご利用いただくために.....	113
海外利用に関する設定を行う.....	114
PRL(ローミングエリア情報)を取得する.....	114
データローミングを設定する.....	114
付録／索引.....	115
付録.....	116
周辺機器のご紹介.....	116
故障とお考えになる前に.....	117
アフターサービスについて.....	121
Wi-Fi WALKER LTE設定ツール	
メニュー項目／設定項目一覧.....	123
主な仕様.....	127
用語集.....	128
『au Wi-Fi SPOT』利用規約.....	131
知的財産権について.....	133
索引.....	134

ご利用の準備

本製品の使いかた	18
動作環境	19
箱の中身をご確認ください	20
各部の名称と機能	21
ディスプレイの表示について	24
au Micro IC Card(LTE)について	26
充電する	28
電源を入れる／切る	30

本製品の使いかた

本製品は、無線LAN機能によりパソコンやゲーム機などの複数の無線LAN端末と接続したり、microUSBケーブルでパソコンなどと接続したりできます。さらに、接続した端末から本製品を経由してLTE方式/CDMA方式(3G)やWi-Fiを使ったインターネット接続によるデータ通信(ベストエフォート方式*1)ができます。また、本製品を海外で使用する場合は、UMTS方式(3G)/GPRS方式(GSMネットワークを利用した/パケット通信)を使ったインターネット接続によるデータ通信*2ができます。

- LTE方式利用時の最大通信速度:受信75Mbps/送信25Mbps
- CDMA方式(3G)利用時の最大通信速度:受信9.2Mbps/送信5.5Mbps
- Wi-Fi利用時の最大通信速度:72Mbps(IEEE802.11n接続時)
- UMTS方式(3G)利用時の最大通信速度:2Mbps
- GPRS方式利用時の最大通信速度:115kbps

※1 接続環境などによって、通信速度が最大値に達しないことがあります。

※2 海外で使用する場合は、ローミング設定(▶P.80)が必要です。

■ 無線LANで接続する

本製品とパソコンやゲーム機などの無線LAN端末を接続し、データ通信を行います。本製品は無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。

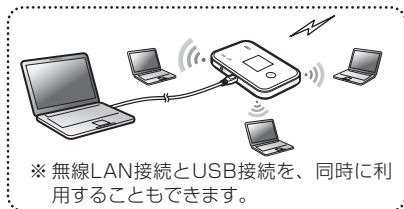
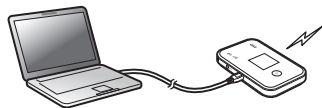
- 無線LANで接続する(▶P.32)
- Wi-Fi WALKER LTE設定ツールについて(▶P.60)



■ microUSBケーブルで接続する

本製品とパソコンをmicroUSBケーブルで接続し、データ通信を行います。

- WindowsパソコンにUSBで接続する(▶P.50)
- MacにUSBで接続する(▶P.52)



※ 無線LAN接続とUSB接続を、同時に利用することもできます。

memo

- ◎ 電波受信状況やアクセス集中、コンテンツの容量などによっては、正常な通信が行えない場合があります。また、接続機器やゲームによっては通信や通信対戦プレイなどが正常に動作しない場合があります。
- ◎ USB接続と無線LAN接続は別にカウントされるため、合わせて最大11台まで同時に接続できます。
- ◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。
- ◎ 電池の消費を抑えるために、省電力モードを設定する(▶P.96)ことをお勧めします。

動作環境

本製品の動作環境は下記のとおりです。(2013年2月現在)

■ 対応機器

パソコン、iPhone、iPod touch、iPad、スマートフォン、ゲーム機など、IEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に対応する機器
USBポートを備えたWindows/Macなどのパソコン

■ 対応OS(パソコン)

Windows XP Home Edition Service Pack 3
Windows XP Professional Service Pack 3
Windows Vista Home Basic(32ビット/64ビット)
Windows Vista Home Premium(32ビット/64ビット)
Windows Vista Business(32ビット/64ビット)
Windows Vista Ultimate(32ビット/64ビット)
Windows 7 Starter(32ビット)
Windows 7 Home Premium(32ビット/64ビット)
Windows 7 Professional(32ビット/64ビット)
Windows 7 Ultimate(32ビット/64ビット)
Windows 7 Enterprise(32ビット/64ビット)
Windows 8(32ビット/64ビット)
Windows 8 Pro(32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.5(32ビット) ※Intel製CPU搭載のMacのみ対応
Mac OS X 10.6(32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.7(32ビット/64ビット)
Mac OS X 10.8(64ビット)
上記OSの日本語版/英語版に対応しております。

■ メモリ

Windows XP : 推奨512MB以上(256MB以上必要)
Windows Vista : 推奨1GB以上(512MB以上必要)
Windows 7 : 1GB以上必要(32ビット) 2GB以上必要(64ビット)
Windows 8 : 2GB以上必要
Mac OS X : 推奨512MB以上(256MB以上必要)

■ ハードディスク

推奨100MB以上(50MB以上の空き容量が必要)
Windows 8 : 20GB以上の空き容量が必要

■ 画面解像度

推奨1024×768以上

■ 対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 6～10
Safari 3～6
Firefox 4～15
Chrome 10～21
iOS 3～6.0 標準ブラウザ
Android 2.2、2.3、4.0 標準ブラウザ

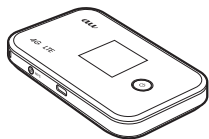
上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、パソコン本体、接続されている周辺機器、使用するアプリケーションなど、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。



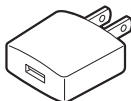
◎ パソコンに対するサポートやOSのバージョンアップなどのサービスに関するお問い合わせは、各パソコンのマニュアルなどをお読みのうえ、各メーカーの定める手順に従ってください。

箱の中身をご確認ください

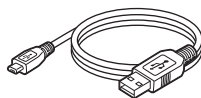
ご使用いただく前に、下記の同梱物がすべてそろっていることをご確認ください。



Wi-Fi WALKER LTE本体



ACアダプタ

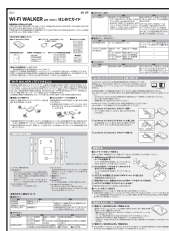


microUSBケーブル
(HWD11PQA)

ご利用の準備



取扱説明書
(本書)



はじめてガイド
(別冊)



保証書



ACアダプタ取扱説明書
(保証書)

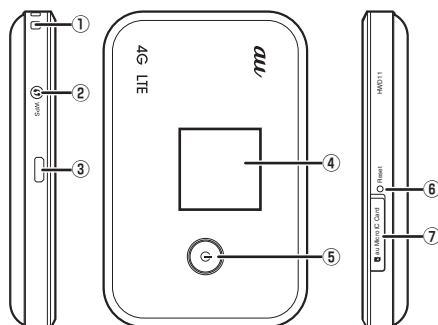


無線LAN初期設定シール



- ◎ 保証書を含め付属品は大切に保管してください。
- ◎ 本製品の電池は本体に内蔵されており、お客様ご自身による取り付け/取り外しはできません。

各部の名称と機能



① ストラップ取り付け穴

② WPSボタン

- WPS (Wi-Fi Protected Setup) 機能を開始します。WPS機能を搭載した無線LAN端末をお使いの場合に、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。
- 接続モード、ローミングモードの切り替えや、ディスプレイ表示の切り替えなどに使用します。

③ microUSBコネクタ

microUSBケーブルを接続します。

④ ディスプレイ

本製品の状態が表示されます。詳しくは、「ディスプレイの表示について」(▶P.24)を参照してください。

⑤ 電源ボタン

電源を入/切します。

⑥ Resetボタン

すべての設定をお買い上げ時の状態に戻します。

⑦ au Micro IC Cardスロット

au Micro IC Card(LTE)を取り付けます。(▶P.26)

memo

- ◎ ボタンの操作方法についての詳細は、「本体のボタン操作について」(▶P.22)を参照してください。
- ◎ 電池は本体に内蔵されています。




■ 本体のボタン操作について

本体のボタンで次のような操作ができます。

■ 電源ボタン

操作	機能	ディスプレイ表示	説明
約3秒押す	電源のオン/オフ	オン[WELCOME] オフ(フェードアウト)	—
約1秒押す (電源がオンのとき)	省電力モード	[Power Save Mode]	省電力モードを解除するには、電源ボタンかWPSボタンを押します。
約10秒以上押す	強制電源オフ	—	本製品の操作ができなくなってしまったときなど、強制的に電源を切ることができます。


■ WPSボタン

操作	機能	ディスプレイ表示	説明
約2秒以上押す	ローミング設定がオフのとき	接続モードの切り替え [Mode Switch:LTE] ▼ [Mode Switch:Wi-Fi] ▼ [Mode Switch:Auto]	切り替え後の接続モードが表示されます。
	ローミング設定がオンのとき	ローミングモードの切り替え [Roming Switch:CDMA] ▼ [Roming Switch:UMTS/GPRS] ▼ [Roming Switch:Auto]	切り替え後のローミングモードが表示されます。
約4秒以上押す	WPS(Wi-Fi Protected Setup)機能による無線LAN端末の接続設定を開始する		結果に応じて次のように表示されます。  WPS成功  WPS失敗
続けて2回押す*1	現在使用しているSSIDの表示 ・もう一度WPSボタンを続けて2回押す*1と、WPA Keyが表示されます。*2 ・SSIDを2つ利用している場合は、WPSボタンを続けて2回押す*1たびに、「[SSID1]」→「[WPA Key]」→「[SSID2]」→「[WEP Key]」の順に表示されます。*2	[SSID: HWD11_XXXXXXXXXXXX] ▼ [WPA Key: XXXXXXXXXXXXXXXX] [SSID1: HWD11_XXXXXXXXXXXX] ▼ [WPA Key: XXXXXXXXXXXXXXXX] ▼ [SSID2: HWD11_XXXXXXXXXXXX] ▼ [WEP Key: XXXXX]	最初にWPSボタンを続けて2回押した*1あとは、操作しなくても次の画面が表示されます。 Wi-Fi WALKER LTE 設定ツールの「LAN設定」→「基本設定」で「Wi-Fiモジュール」を「オフ」にしている場合は、ディスプレイに「[Wi-Fi Off]」と表示されます。詳しくは「LAN設定」(▶P.72)を参照してください。

*1 約1秒以内に2回押します。

*2 WPA KeyとWEP Keyを非表示にすることもできます。詳しくは「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。

■ 電源ボタン/WPSボタン

操作	機能		ディスプレイ表示	説明
両方を同時に押す	ローミング設定のオン/オフ*		「Roming on」 「Roming off」	ローミングサービス(通信事業者)のネットワークに接続されると  が表示されます。
どちらか一方を押す (約1秒以内)	省電力モードのとき	省電力モードを解除	—	—
	ローミング設定がオフのとき	接続に使用しているプロファイル名を表示	「Profile: XXXXXXXXXX」	—
	ローミング設定がオンのとき	接続している通信事業者名を表示	「Roming: XXXXXX」	—

* ローミング設定を「オン」にすると、接続モードが「LTE」に変更されます。

■ Resetボタン

操作	機能	ディスプレイ表示	説明
5秒以上押す	設定内容をお買い上げ時の状態に戻す	「All Reset」	Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを使用してリセットすることもできます。 詳しくは、「オールリセット」(▶P.97)を参照してください。

ディスプレイの表示について



① 受信レベル表示

LTE/3Gで接続時

					圏外
強	←————→			弱	圏外

Wi-Fiで接続時

				未接続
強	←————→		弱	未接続

② 接続中のネットワーク表示

		LTE方式で接続中。(↑:送信中、↓:受信中)
		CDMA/UMTS方式(3G)で接続中。(↑:送信中、↓:受信中)
		GPRS方式で接続中(↑:送信中、↓:受信中)
非表示	インターネットに未接続	
	Wi-Fiで接続中(①にWi-Fiの受信レベルが表示されているとき)	

③ 電池残量表示

					(点滅)	(アニメーション)				
十分	←————→			不足	要充電	充電中				

※充電が必要な状態になるとアニメーション/テキスト表示部に「Low Battery」と表示されます(▶P.25)。

④ アニメーション/テキスト表示(▶P.25)

⑤ 無線LAN状態表示/接続端末数表示

				...		非表示
接続端末なし	接続端末1台~10台					無線LANオフ(Wi-Fiモジュールオフ)

⑥ ローミング状態表示

ローミングサービスで接続中に表示されます。

⑦ PRL更新状態表示





PRL更新に失敗するとが表示されます。



- ◎ 無線LAN機能のオン/オフは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで行います。「LAN設定」の「基本設定」を参照してください(▶P.72)。
- ◎ 通信機能の自動切断時間の変更は、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで行います。「省電力モード設定」(▶P.96)を参照してください。省電力モード設定により切断された通信機能を再度接続するには、いずれかのボタンを押します。
- ◎ ディスプレイの消灯時間の変更は、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで行います。「ディスプレイ設定」(▶P.97)を参照してください。再度ディスプレイを点灯させるには、いずれかのボタンを押します。

アニメーション/テキスト表示について

本製品は、通信状態や異常をお知らせする情報をアニメーションやテキストによって表示されます。

ディスプレイ表示	説明
	PRL(ローミングエリア情報)を更新しています。 結果に応じて次のように表示されます。  更新成功(自動的に再起動されます。)  更新失敗
	インターネットへ接続しています。
Downloading...	新しいソフトウェアをダウンロードしています。
Download Cancel	新しいソフトウェアのダウンロードが中断されました。
Download Failed	新しいソフトウェアのダウンロードに失敗しました。
	ソフトウェアをアップデートしています。 結果に応じて次のように表示されます。 Upgrade Successfully: アップグレード成功 Upgrade failed: アップグレード失敗
Enter Pin	au Micro IC Card(LTE)のPINコードを入力してください。
Enter PUK	au Micro IC Card(LTE)のPINロック解除コードを入力してください。
Insert UIM	au Micro IC Card(LTE)を取り付けてください。
Invalid USIM	au Micro IC Card(LTE)が完全ロック状態です。 無効なICカードが取り付けられています。
Low Battery	充電してください。
Invalid Battery	内蔵電池が故障しています。 直ちに使用をやめ、auショップまたは、安心ケータイサポートセンターまでご連絡ください。
Temp Too High	内蔵電池が高温になっています。電源を切り、しばらくしてからお使いください。
Temp Too Low	内蔵電池が低温になっています。
	充電中(電源が入っていない状態)

au Micro IC Card(LTE)について

au Micro IC Card(LTE)にはお客様の電話番号などが記録されています。

・本製品は4G LTEに対応のau Micro IC Card(LTE)のみ対応しております。micro au ICカードまたはau ICカードのご利用はできません。本製品はau Micro IC Card(LTE)のみ対応しております。au携帯電話、スマートフォンとau ICカードを差し替えてのご利用はできません。

au Micro IC Card(LTE)



IC(金属)部分

memo

- ◎ au Micro IC Card(LTE)を取り扱うときは、故障や破損の原因となりますので、次のことにご注意ください。
 - ・ au Micro IC Card(LTE)のIC(金属)部分や本製品本体のICカード用端子には触れないでください。
 - ・ 正しい挿入方向をご確認ください。
 - ・ 無理な取り付け、取り外しはしないでください。
- ◎ au Micro IC Card(LTE)を正しく取り付けていない場合やau Micro IC Card(LTE)に異常がある場合はエラーメッセージが表示されます。
- ◎ 取り外した au Micro IC Card(LTE)はなくさないようにご注意ください。
- ◎ au Micro IC Card(LTE)には、お客様の情報として電話番号が記録されていますが、本製品で音声電話の発着信は行えません。

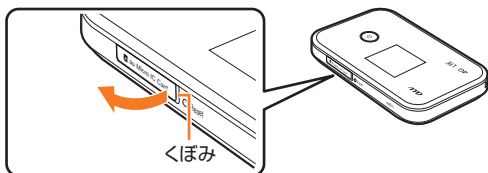
au Micro IC Card(LTE)を取り付ける／取り外す

au Micro IC Card(LTE)の取り付け／取り外しは、本製品の電源を切ってから行います。microUSBケーブルが接続されているときは取り外してください。

au Micro IC Card(LTE)を取り付ける

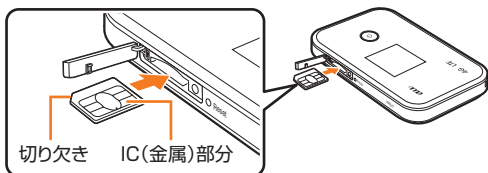
1 au Micro IC Cardスロットのカバーを開く

カバーの横のくぼみにツメをかけ、図に示す矢印の方向に引きます。

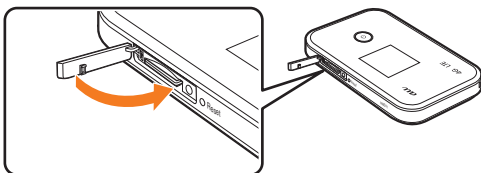


2 au Micro IC Card(LTE)をスロットに差し込む

IC(金属)面を上にして、図に示す切り欠き部分で方向を確認してから差し込んでください。
・ カチッと音がするまで押し込みます。



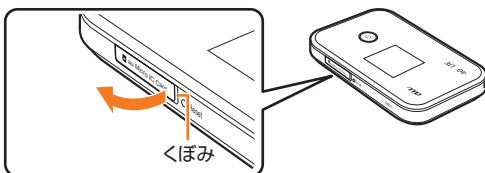
3 au Micro IC Cardスロットのカバーを閉じる



■ au Micro IC Card(LTE)を取り外す

1 au Micro IC Cardスロットのカバーを開く

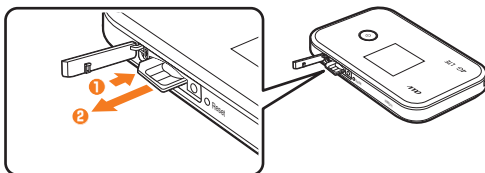
カバーの横のくぼみにツメをかけ、図に示す矢印の方向に引きます。



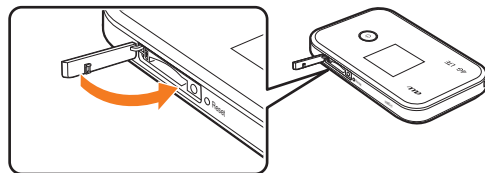
2 au Micro IC Card(LTE)をスロットから取り出す

スロットに差し込まれているカードをカチッと音がするまで押し込むと(①)、ロックが外れてカードの先端が出てきます。そのまま引き出してください(②)。

- ロックされている状態から無理に引き抜かないように注意してください。



3 au Micro IC Cardスロットのカバーを閉じる



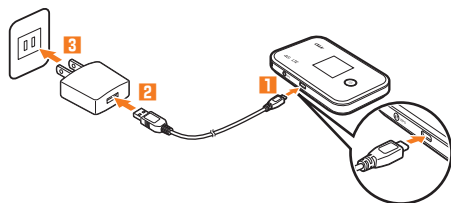
充電する

お買い上げ時は、内蔵電池が十分に充電されていません。必ず充電してからお使いください。電池残量はディスプレイ上部の電池残量表示で確認できます。詳しくは、「ディスプレイの表示について」(▶P.24)を参照してください。

ACアダプタを使って充電する

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブルを接続する**
コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- 2 microUSBケーブルのもう一方のコネクタをACアダプタに接続する**
コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。
- 3 ACアダプタの電源プラグをAC100Vコンセントに差し込む**

充電時間は約180分です。*

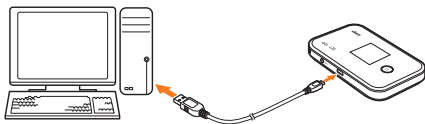


- 4 充電が終わったら、本製品からmicroUSBケーブルをまっすぐ引き抜く**
- 5 ACアダプタの電源プラグをコンセントから抜く**

※ 充電時間は付属のACアダプタを使用した場合の時間です。

パソコンを使って充電する

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブルを接続する**
コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。奥までしっかり差し込んでください。
- 2 microUSBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する**
コネクタ先端の形状を確認し、まっすぐに差し込みます。
 - 本製品を初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER LTE setting toolがインストールされます。アンインストールする場合は、手動で行ってください。(▶P.54)
- 3 充電が終わったら、本製品からmicroUSBケーブルをまっすぐ引き抜く**



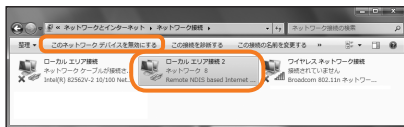
■ パソコンを使って充電のみするには

パソコンに接続して充電する場合、Wi-Fi WALKER LTEの通信機能を停止すると効率よく充電できます。通信機能は電池を消耗します。お出かけ前などに充電だけ行いたいときは、通信機能を停止してください。

■ Windowsパソコンの場合

表示画面や操作手順はWindows 7で設定する場合を例に説明しています。

- 1 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択する
- 2 「アダプターの設定の変更」を選択する
- 3 本製品のネットワークデバイスを選択し、「このネットワークデバイスを無効にする」を選択する



- 4 充電が完了したら、手順3の画面で「このネットワークデバイスを有効にする」を選択し、通信機能を再起動する

■ Macの場合

表示画面や操作手順はMac OS X 10.7で設定する場合を例に説明しています。

- 1 アップルメニューから「システム環境設定...」を選択し、「ネットワーク」を選択する
- 2 「HUAWEI mobile」を選択する
- 3 歯車から「サービスを無効にする」を選択し、「適用」を選択する



- 4 充電が完了したら、手順3の画面で「サービスを有効にする」を選択し、「適用」を選択する

memo

- ◎ ACアダプタを使用して充電する場合より、充電時間が長くなる場合があります。
- ◎ 電源を切っている間でも、充電中は充電中を示すアニメーションがディスプレイに表示されます。自動的にディスプレイは消灯しますが、いずれかのボタンを軽く押すと、ディスプレイが点灯して電池アイコンが表示され、充電完了かどうかを確認できます。

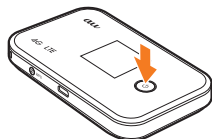
電源を入れる／切る

1 電源ボタンを約3秒以上押しして電源を入れる

電源を入れると、インターネットに自動的に接続されます。

また、無線LAN機能がオンになり、**[Wi-Fi]**が表示されます。

- ・ **[Wi-Fi]**が表示されない場合は、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」を「オン」に設定してください(▶P.72)。
- ・ 製品本体のボタン操作では、無線LAN機能のオン／オフは設定できません。



2 電源ボタンを約3秒以上押しして電源を切る

memo

- ◎ au Micro IC Card(LTE)にPINコードが有効に設定されている場合は、本製品の電源を入れたときにディスプレイに「Enter PIN」と表示されます。PINコードは対応するWebブラウザが搭載された端末機器でのみ入力できます。対応するWebブラウザが搭載された端末が接続されていない場合は、PINコードを無効に設定してください(▶P.69)。
- ◎ microUSBケーブルでパソコンまたは、ACアダプタに接続している状態で電源を切った場合、再度電源を入れるときは、本製品からmicroUSBケーブルを取り外してください。

強制的に電源を切るには

電源ボタンを約10秒以上押しすると、強制的に電源が切れます。本製品が動作しなくなったときなどに、電源を入れ直すことができます。

無線LAN接続／USB接続

無線LANで接続する	32
無線LAN機能について	32
Windowsパソコンを接続する	33
Macを接続する	35
スマートフォンを接続する	36
iPhone/iPod touch/iPadを接続する.....	37
PSVITAを接続する	39
ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSを 接続する	40
Wiiを接続する.....	42
PSPを接続する.....	43
PS3を接続する.....	46
WPS対応の無線LAN端末を接続する	49
USBで接続する	50
WindowsパソコンにUSBで接続する	50
MacにUSBで接続する	52
Wi-Fi WALKER LTE setting toolをアンインストールする	54

無線LANで接続する

無線LAN機能について

本製品はIEEE802.11b/g/nの無線LAN規格に準拠しており、本製品と無線LAN端末(パソコンやゲーム機など)を無線LANで接続して、最大72Mbps(IEEE802.11n接続時)／最大54Mbps(IEEE802.11g接続時)／最大11Mbps(IEEE802.11b接続時)のデータ通信ができます。

また、本製品はWPS(Wi-Fi Protected Setup)機能に対応しており、お使いの無線LAN端末がWPS機能に対応している場合には、無線LANの接続設定を簡単に行うことができます。

WPS機能に対応していない無線LAN端末でも、本製品に設定されたSSIDと暗号化キーを入力するだけで簡単に接続することができます。

SSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。お客様が変更されない限り、他の表示のネットワークは近隣から送信されてくる無線LAN電波ですので接続しないよう注意してください。

ここでは、本製品とWindowsパソコン、Mac、スマートフォン、iPhone/iPod touch/iPad、PSVITA(PlayStation Vita)、ニンテンドー3DS LL/3DS/DSシリーズ、Wii、PSP(PlayStation Portable)、PS3(PlayStation 3)、WPS対応機器を初めて無線LAN接続する場合の操作について説明しています。

memo

- ◎ これらの設定は、初めて接続するときに行います。いったん設定したあとは、本製品と無線LAN端末の無線LAN機能をオンにするだけで、自動的に接続が再開されます(無線LAN端末側で自動的に再接続する設定がされている場合)。
- ◎ 一度設定を完了すると、周囲に接続可能なワイヤレスネットワークが存在するときは、設定済みのワイヤレスネットワークへ自動的に接続されます。接続可能なワイヤレスネットワークが複数存在する場合は、最後に設定したワイヤレスネットワークに接続します。
- ◎ 必要に応じて、無線LAN機能の詳細設定を変更することもできます。詳しくは、「各種機能の詳細設定をする(設定)」(▶P.65)を参照してください。
- ◎ セキュリティを確保するため、お買い上げ時に設定されているネットワーク名(SSID)および暗号化キーを変更してお使いいただくことをお勧めします。変更のしかたは「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。
- ◎ 本製品は無線LAN端末を同時に10台まで接続することができます。
- ◎ 本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

■ SSID2(WEP)について

一部のゲーム機などで、無線LANのセキュリティ設定が「SSID1 (WPA2/WPA)」に対応していない場合は、「SSID2(WEP)」で無線LAN接続する必要があります。
Wi-Fi WALKER LTEでは、お買い上げ時の状態で「SSID2(WEP)」はご利用になれません。
下記手順に従って、「SSID2(WEP)」を有効にしてください。

■ 本体のボタン操作で設定する場合

本体のWPSボタンを約2秒以上押し、「Mode Switch : LTE」にしてください。

詳しくは、「本体のボタン操作について」(▶P.22)を参照してください。

※ローミングモードが「オン」のときは、電源ボタンとWPSボタンを同時に押し、「Roming : off」にしてから行なってください。

■ Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで設定する場合

① Wi-Fi WALKER LTE設定ツールにログインする。

② 「WAN設定」の「接続モード」を「LTE」にする

詳しくは、「WAN設定」(▶P.66)を参照してください。



memo


◎ 「LAN設定」の「セキュリティモード」で「SSID2モジュール」が「オフ」に設定されているときは、「オン」にしてください。詳しくは、「LAN設定」の「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。

Windowsパソコンを接続する

画面表示や手順はWindows 7で、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

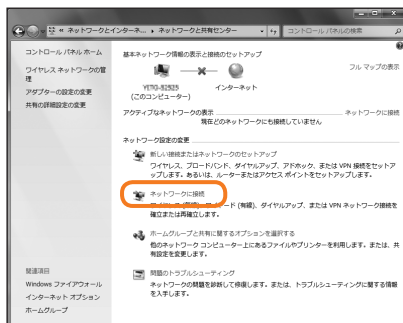
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

・  が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 パソコンの無線LAN機能をオンにする

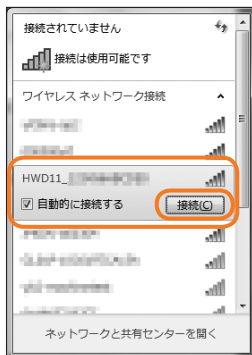
3 「スタート」メニューから「コントロールパネル」を選択し、「ネットワークとインターネット」→「ネットワークと共有センター」の順に選択する

4 「ネットワークに接続」を選択する



5 本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、「接続」を選択する

- ・「自動的に接続する」にチェックが入っていることを確認してください。
- ・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

**6 事前共有キーを「セキュリティキー」に正しく入力し、「OK」を選択する**

- ・手順3～4、またはタスクトレイの  アイコンを選択して接続状態の画面を開き、「接続」が表示されていることを確認します。



Macを接続する

画面表示や手順はMac OS X 10.7で、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。

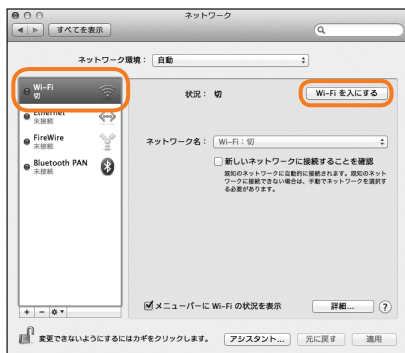
1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり **Wi-Fi** が表示されます。

- **Wi-Fi** が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 アップルメニューから「システム環境設定...」を選択し、「ネットワーク」を選択する

3 「Wi-Fi」を選択し、「Wi-Fiを入にする」を選択して無線LAN機能をオンにする

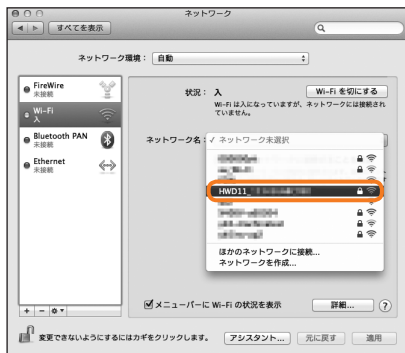


memo

- ◎「新しいネットワークに接続することを確認」にチェックが入っていると、Wi-Fiを入にしたとき、「使ったことのあるネットワークが見つかりません。」というメッセージが表示されることがあります。その場合は、キャンセルを選択して「ネットワーク」の画面に戻ってください。

4 「ネットワーク名」のプルダウンリストから本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



- 5** 事前共有キーを「パスワード」に正しく入力し、「このネットワークを記憶」を選択してチェックを付け、「接続」を選択する



- 6** 「ネットワーク名」が本製品の「SSID1」になっていることを確認し、「適用」を選択する

スマートフォンを接続する

手順は、一般的なAndroid搭載端末で、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例に説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Android搭載端末の取扱説明書などを参照してください。

- 1** 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり「Wi-Fi」が表示されます。

- 「Wi-Fi」が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンにしてください(▶P.72)。

- 2** メニューから、「設定」→「無線とネットワーク」→「Wi-Fi設定」の順に選択する

- 3** 「Wi-Fi」にチェックをつける

- 4** 表示されたアクセスポイントから、本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

- 5** 事前共有キーを正しく入力し、「接続」を選択する

接続に成功すると、Wi-Fi WALKER LTEのディスプレイに表示されている無線LAN接続端末数が1つ増えます。

iPhone/iPod touch/iPadを接続する

画面表示や手順はiPod touchで、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり **Wi-Fi** が表示されます。

- **Wi-Fi** が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 iPod touchを起動し、ホーム画面で「設定」を選択する

3 設定画面で「Wi-Fi」を選択する



4 Wi-Fiを「オフ」から「オン」に変更する



アクセスポイントの検索を開始します。

5 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



6 事前共有キーを「パスワード」に正しく入力し、画面右下の「Join」を選択する



画面左上のステータスバーにWi-Fiアイコンが表示され、「SSID」にチェックアイコンが表示されます。



PSVITAを接続する

画面表示や手順は、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSVITAの取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり **Wi-Fi** が表示されます。

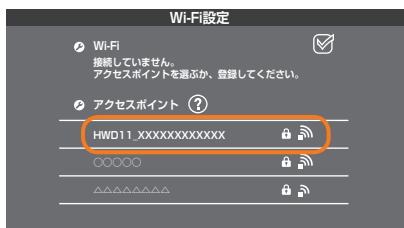
- **Wi-Fi** が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 PSVITAのホーム画面から、「設定」→「はじめる」→「ネットワーク」→「Wi-Fi設定」の順に選択する

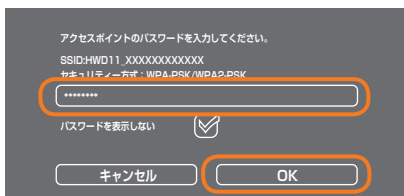
3 「Wi-Fi」にチェックをつける

4 「アクセスポイント」の一覧画面から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

- 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。



5 事前共有キーを正しく入力し、「OK」を選択する



6 「Wi-Fi設定」画面に戻ったら、本製品の「SSID1」がWi-Fiで接続されていることを確認する

ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSを接続する

手順は、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明していません。


※手順で使用している画面例は、すべてニンテンドー3DSのものです。

memo

- ◎ ニンテンドーDS Lite/DSをお使いの場合は、SSID1 (WPA2/WPA) を使用して接続できません。SSID2 (WEP) を有効にし、SSID2 (WEP) を使用して接続してください。SSID2 (WEP) を有効にする方法については「SSID2 (WEP) について」(▶P.33)を参照してください。
- ◎ ニンテンドーDS Lite/DSでは、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトが必要になります。また、ニンテンドーWi-Fiコネクションに接続するためにはインターネット接続されていることを確認してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

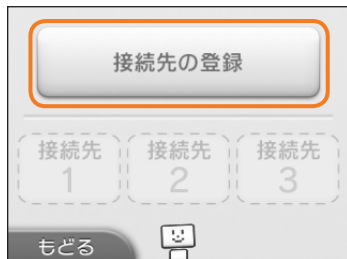
- ・  が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 ニンテンドー3DSのメニュー画面から「本体設定」を選択し、「はじめる」を選択する

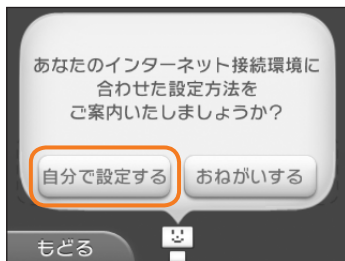


3 「インターネット設定」を選択し、「インターネット接続設定」を選択する

4 「接続先の登録」を選択する



5 「自分で設定する」を選択する



6 「アクセスポイントを検索」を選択する



アクセスポイントの検索を開始します。

7 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

・本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

8 事前共有キーを正しく入力し、「決定」を選択する

9 「OK」を選択する

設定が保存されます。

10 「OK」を選択する

接続テストが始まります。「接続に成功しました。」が表示されたら設定完了です。

※ 本書に記載されているニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSの接続方法は、KDDI(株)が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。



memo

- ◎ ニンテンドーDSi LL/DSi/DS Lite/DSの場合、2～5の手順は次のようになります。
 - ・ ニンテンドーDSi LL/DSiの場合は、メニュー画面から「本体設定」→「インターネット」→「接続設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
 - ・ ニンテンドーDS Lite/DSの場合は、ニンテンドーWi-Fiコネクション対応ソフトを起動し、「Wi-Fiコネクション設定」→「Wi-Fi接続先設定」→「未設定」と表示されている接続先の1つを選択します。
- ◎ ニンテンドーDS Lite/DSの場合は、WEPキー入力後「OK」を選択します。
- ◎ 操作方法については、ニンテンドー3DS LL/3DS/DSi LL/DSi/DS Lite/DSの取扱説明書を参照してください。

Wiiを接続する

手順は、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作が異なります。詳しくは、Wiiの取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。
・  が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 Wiiメニュー画面から、「Wiiオプション」を選択する

3 「Wii本体設定」を選択する

4 方向キー「▷」を選択して「Wii本体設定2」の画面を表示させ、「インターネット」を選択する

5 「接続設定」を選択する

6 「未設定」と表示されている接続先の1つを選択する

7 「Wi-Fi接続」を選択する

8 「アクセスポイントを検索」を選択する

9 「OK」を選択する

アクセスポイントの検索を開始します。

10 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択する

・ 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択します。

11 事前共有キーを正しく入力し、「OK」を選択する

12 「OK」を選択する

設定が保存されます。

13 「OK」を選択する

接続テストが始まります。「接続テストに成功しました。」が表示されたら設定完了です。

※ 本書に記載されているWiiの接続方法は、KDDI(株)が独自に検証・制作したものです。本内容について任天堂(株)へのお問い合わせはご遠慮ください。

PSPを接続する

画面表示や手順は、PSP-2000/PSP-3000/PSP-N1000(PSP go)で本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。

PSP-1000*を使用した場合や、その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PSPの取扱説明書などを参照してください。

※ PSP-1000のシステムソフトウェアver1.52以前では、一部手順が異なります。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

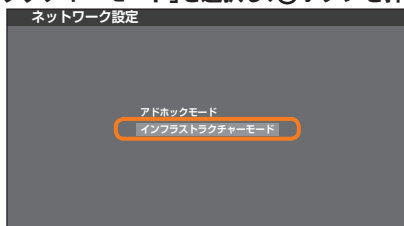
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり  が表示されます。

- ・  が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

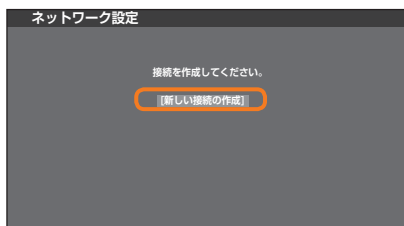
2 PSPのワイヤレスLANスイッチをオンにする

3 PSPのホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」の順に選択し、○ボタンを押す

4 「インフラストラクチャーモード」を選択し、○ボタンを押す

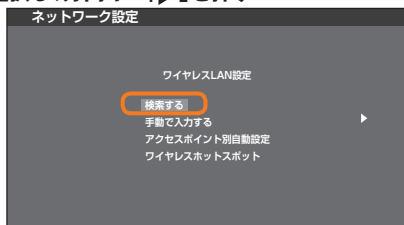


5 「[新しい接続の作成]」を選択し、○ボタンを押す



- ・ PSP-1000の場合は、この後、接続名を入力して方向キー「▷」を押します。

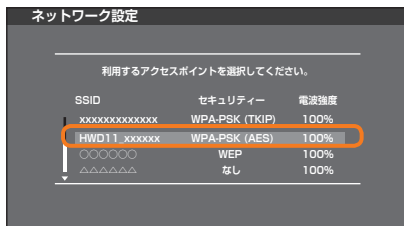
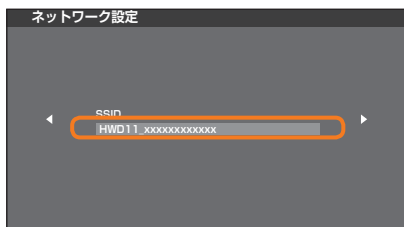
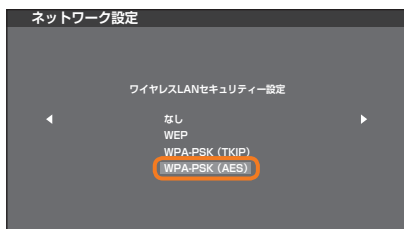
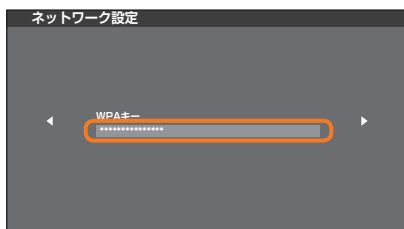
6 「検索する」を選択し、方向キー「▷」を押す

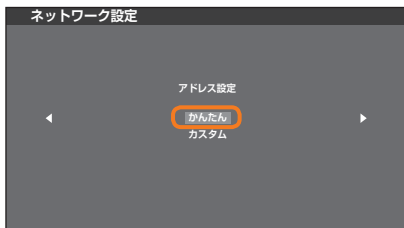


アクセスポイントの検索を開始します。

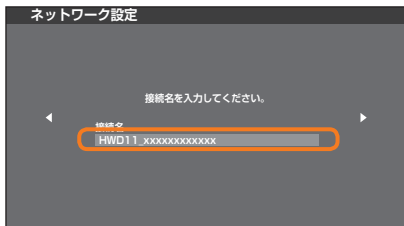
7 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、○ボタンを押す

- 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。

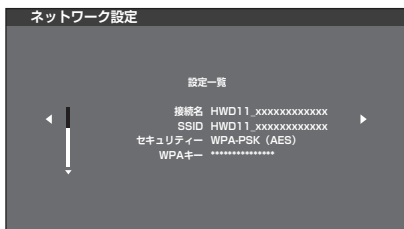
**8** 表示された「SSID1」を確認し、方向キー「▶」を押す**9** 「WPA-PSK (AES)」を選択し、方向キー「▶」を押す**10** ○ボタンを押して事前共有キーを正しく入力し、方向キー「▶」を押す

11 「かんたん」を選択し、方向キー「▶」を押す**12 接続名を確認し、方向キー「▶」を押す**

- ・PSP-1000の場合、この画面は表示されません。手順13へお進みください。


 **memo**

- ◎接続名は変更することができます。○ボタンを押して入力画面を表示させ、任意の接続名を入力して設定してください。

13 設定一覧の内容を確認し、方向キー「▶」を押す**14 ○ボタンを押す**

- 設定が保存されます。

15 保存が完了したら、○ボタンを押す

- 接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

PS3を接続する

画面表示や手順は、本製品の「SSID1 (WPA2/WPA)」を使用して接続する場合を例にして説明しています。その他のセキュリティ設定の場合は、一部の操作および画面が異なります。詳しくは、PS3の取扱説明書などを参照してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

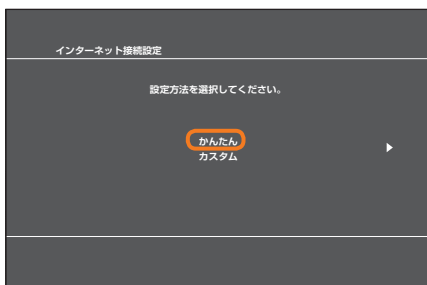
インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになり **WiFi** が表示されます。

- **WiFi** が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

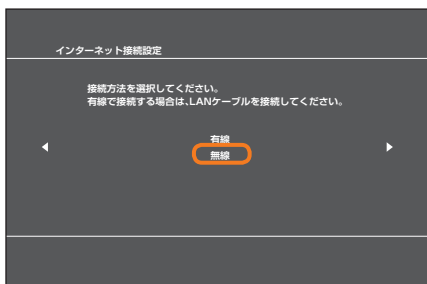
2 PS3のホームメニュー画面から、「設定」→「ネットワーク設定」→「インターネット接続設定」の順に選択し、○ボタンを押す

3 「OK」を選択し、○ボタンを押す

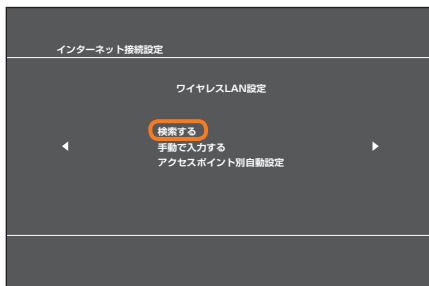
4 「かんたん」を選択し、方向キー「▶」を押す



5 「無線」を選択し、方向キー「▶」を押す



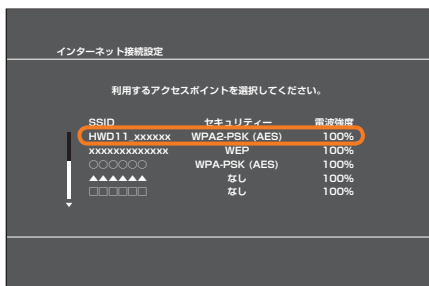
6 「検索する」を選択し、方向キー「▶」を押す



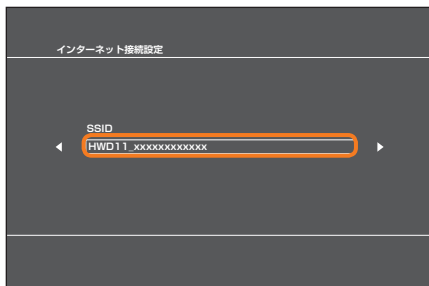
アクセスポイントの検索を開始します。

7 検索結果から本製品の「SSID1」が表示されている項目を選択し、○ボタンを押す

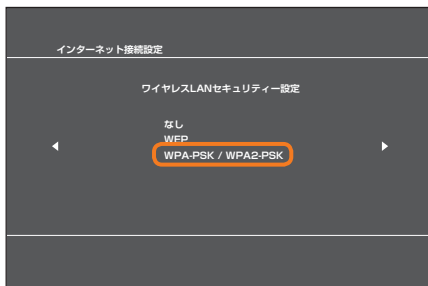
- 本製品の「SSID1」の設定を変更している場合には、設定している名称の項目を選択し、○ボタンを押します。



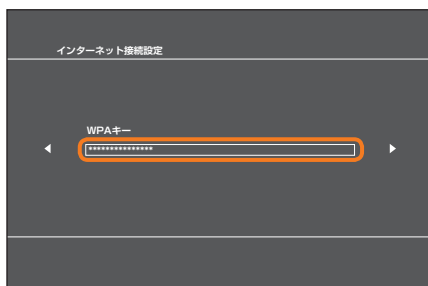
8 表示された「SSID1」を確認し、方向キー「▶」を押す



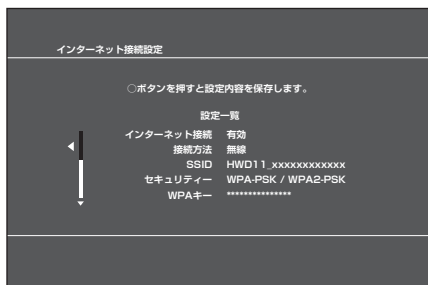
9 「WPA-PSK/WPA2-PSK」を選択し、方向キー「▶」を押す



10 ○ボタンを押して事前共有キーを正しく入力し、方向キー「▶」を押す



11 設定一覧の内容を確認し、○ボタンを押す



設定が保存されます。

12 保存が完了したら、○ボタンを押す

接続テストが始まります。テストの結果が表示されたら設定完了です。

WPS対応の無線LAN端末を接続する



memo

- ◎ WPS機能の接続設定は機器によって異なりますので、お使いの無線LAN端末に添付されている取扱説明書などを参照してください。
- ◎ WPS機能は「SSID1」に対応しています。WPS機能を使用して、「SSID2」に接続することはできません。
- ◎ 本製品の「SSID1」のSSIDステルス機能が有効になっているとWPS機能は使用できません。SSIDステルス機能については、「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。
- ◎ 本製品のWPS機能は約2分間有効です。WPS機能をオンにしてから約2分以内に、無線LAN端末でWPS接続を完了してください。

1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる

インターネットに自動的に接続されます。また、無線LAN機能がオンになりが表示されます。

- ・ が表示されないときは、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで「Wi-Fiモジュール」をオンに設定してください(▶P.72)。

2 無線LAN端末の無線LAN機能をオンにし、必要に応じてWPS設定の準備操作を行う

3 WPSボタンを約4秒以上押す

本製品のディスプレイにWPS設定状態を示すアイコンがアニメーション表示されると、WPS機能がオンになります。

4 無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行う

設定に成功すると、接続中を示すアイコンが表示されます。

- ・ お使いの無線LAN端末によって操作は異なります。
- ・ 無線LAN端末でその他の設定が必要な場合には、画面表示に従って設定操作を行ってください。



memo

- ◎ お使いのWPS対応の無線LAN端末にWPS用のPINコードが指定されている場合には、指定されたPINコードをあらかじめ本製品の設定項目「WPS PINコード」に設定しておく必要があります。「WPS設定」(▶P.75)を参照してください。また、「WPS PINコード」を設定すると、本製品のWPS機能がオンになります。約2分以内に、無線LAN端末でWPS機能の接続操作を行ってください。

USBで接続する

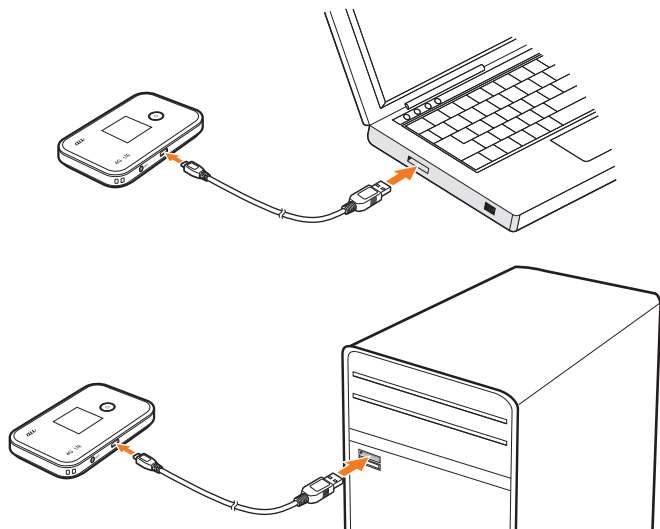
WindowsパソコンにUSBで接続する

本製品をパソコンとmicroUSBケーブルで接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Windowsパソコンに取り付ける

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブルを接続する
- 2 microUSBケーブルのもう一方のコネクタをパソコンのUSBポートに接続する

パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。



■ Wi-Fi WALKER LTE setting tool をインストールする

本製品を初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER LTE setting toolがインストールされます。

画面表示や手順はWindows 7を例としています。

memo

- ◎ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。
- ◎ インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行なわれない、システムがダウンするなどの異常を起こすおそれがあります。

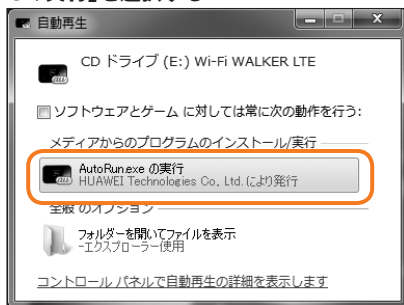
1 パソコンの電源を入れ、OSを起動する

2 本製品の電源ボタンを3秒以上押して電源を入れる

3 本製品とパソコンをmicroUSBケーブルで接続する

パソコンがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のパソコンによっては、時間がかかる場合があります)。

4 「AutoRun.exeの実行」を選択する



「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)をクリックします。

- インストールが開始されます。デスクトップに「Wi-Fi WALKER LTE setting Tool」のショートカットアイコンが表示されたら、インストール完了です。
- Windows 8、Windows 7およびWindows Vistaで「自動再生」の設定を変更したときや、Windows XPの場合には、「AutoRun.exeの実行」は表示されずにインストールが開始されます。
- Windows XPでは、インストール中に「Updating Your System」の画面が表示されます。

memo

◎本製品をパソコンに取り付けた状態でスタンバイ(サスペンド/レジューム)、または休止(ハイバネーション)を行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スタンバイ(サスペンド/レジューム)、または休止(ハイバネーション)を行ってください。また、本製品を取り付けた状態で、再起動したり電源を入れたりすると正常に動作しない場合があります。この場合、パソコンを起動する前に本製品を取り外してください。

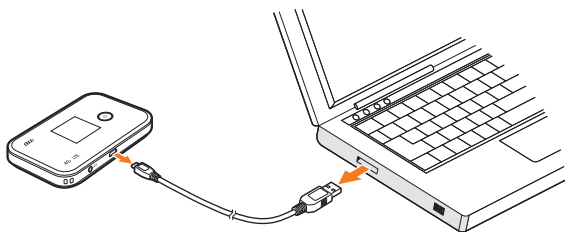
Windowsパソコンから取り外す

データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外します。

- データ通信中は本製品を取り外さないでください。

1 パソコンからmicroUSBケーブルを取り外す

2 本製品からmicroUSBケーブルを取り外す

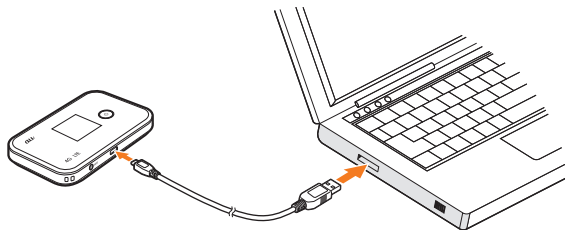


MacにUSBで接続する

本製品をMacとmicroUSBケーブルで接続して使用する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してから接続してください。

Macに取り付ける

- 1 本製品のmicroUSBコネクタにmicroUSBケーブルを接続する
- 2 microUSBケーブルのもう一方のコネクタをMacのUSBポートに接続する
Macがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。




Wi-Fi WALKER LTE setting toolをインストールする

本製品を初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER LTE setting toolがインストールされます。

画面表示や手順はMac OS X 10.7を例としています。

memo

- ◎ 管理者権限 (Administrator) でログインしてください。
- ◎ インストール中に本製品を取り外さないでください。インストールが正常に行なわれない、システムがダウンするなどの異常を起こす恐れがあります。

- 1 パソコンの電源を入れ、OSを起動する
- 2 本製品の電源ボタンを3秒以上押して電源を入れる
- 3 本製品とMacをmicroUSBケーブルで接続する
Macがデータ通信端末(本製品)を認識します(ご使用のMacによっては、時間がかかる場合があります)。
- 4  を選択して、Finderの画面を表示させ、「デバイス」から「Wi-Fi WALKER LTE」を選択する
すでにインストールされている場合、「Wi-Fi WALKER LTE」は表示されません。

5 「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」を選択する



6 お使いのMacの名前(ユーザ名)とパスワードを入力し、「OK」を選択する



インストールが完了すると、Dockに「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」が登録されます。

memo

◎本製品をMacに取り付けた状態でスリープを行うと、正常に動作しない場合があります。必ず本製品を取り外してから、スリープを行ってください。また、本製品を取り付けた状態で再起動したり電源を入れたりすると、正常に動作しない場合があります。この場合、Macを起動する前に本製品を取り外してください。

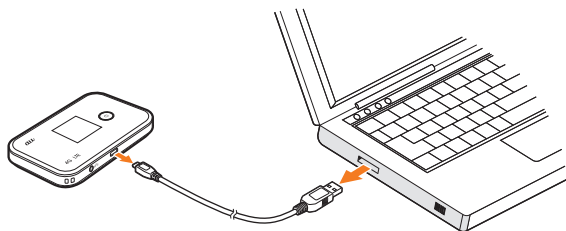
Macから取り外す

データの送受信が終了していることを確認し、本製品を取り外します。

- ・データ通信中は本製品を取り外さないでください。

1 MacからmicroUSBケーブルを取り外す

2 本製品からmicroUSBケーブルを取り外す



Wi-Fi WALKER LTE setting toolをアンインストールする

本製品を初めて接続したパソコンには、Wi-Fi WALKER LTE setting toolがインストールされます。パソコンに本製品を接続してお使いにならない場合は、アンインストールすることもできます。

Windowsパソコンからアンインストールする

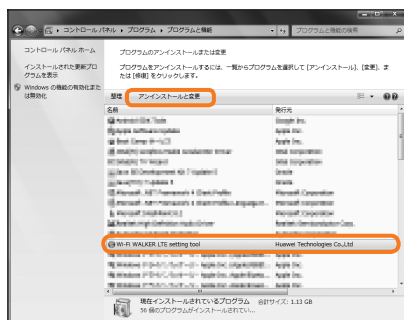
画面表示や手順はWindows 7を例としています。

1 「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択する

- Windows 8の場合は、デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)し、「設定」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。
- Windows XPの場合は、「スタート」→「コントロールパネル」→「プログラムの追加と削除」の順に選択します。

2 「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」を選択し、「アンインストールと変更」を選択する

- Windows XPの場合は、「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」を選択し、「変更と削除」を選択します。



「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら、「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)をクリックします。アンインストールが完了すると、デスクトップ画面から「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」のアイコンが消えます。

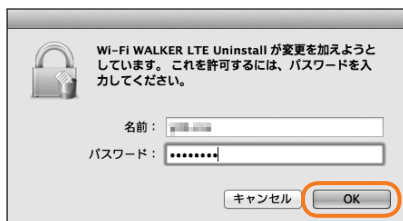
Macからアンインストールする

画面表示や手順はMac OS X 10.7を例としています。

- 1 アプリケーションの画面を表示する
- 2 「Wi-Fi WALKER LTE Uninstall」アイコンを選択する



- 3 アンインストールの確認画面で「OK」を選択する
認証画面が表示されます。
- 4 お使いのMacの名前(ユーザ名)とパスワードを入力して、「OK」を選択する



アンインストールが完了すると、Dockから「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」のアイコンが消えます。

インターネット接続

インターネット接続するには.....	58
インターネットに接続する	58
接続モードを切り替える	58

インターネット接続するには

インターネットに接続してデータ通信を行うには、サービスに対応するインターネットサービスプロバイダ(ISP)との契約が必要です。

本製品でパケット通信を行うには、「LTE NET for DATA」のご契約が必要です。接続先としてLTE NET for DATAがあらかじめ設定されています。

詳しくは、最新のau総合カタログ/auホームページを参照してください。

インターネットに接続する

本製品は、無線LAN接続またはUSB接続した端末から、LTE方式/CDMA方式(3G)やWi-Fiを使ってインターネット接続してデータ通信が行えます。また、本製品を海外で使用する場合は、UMTS方式(3G)/GPRS方式(GSMネットワークを利用したパケット通信)を使ったインターネット接続によるデータ通信が行えます。

- LTE方式利用時の最大通信速度:受信75Mbps/送信25Mbps
- CDMA方式(3G)利用時の最大通信速度:受信9.2Mbps/送信5.5Mbps
- Wi-Fi利用時の最大通信速度:72Mbps(IEEE802.11n接続時)
- UMTS方式(3G)利用時の最大通信速度:2Mbps
- GPRS方式利用時の最大通信速度:115kbps



memo

- ◎本製品の通信は、すべてベストエフォート方式です。記載の速度は技術規格上の最大値であり、実効速度を示すものではありません。また、回線の混雑状況により通信速度が切り替わります。
- ◎本製品を海外で使用する場合はローミング設定(▶P.80)が必要です。

インターネットへの接続/切断

本製品でインターネット接続する場合は、本製品の電源が入っていることを確認してください。本製品は、電源を入れると自動的にインターネットに接続されます。

接続モードを切り替える

インターネット接続中に受信レベルが不安定になったり圏外になったりしたときなど、接続モードを切り替えると安定した受信レベルでの通信ができる場合があります。

1 インターネット接続中に、WPSボタンを約2秒押す

アニメーション/テキスト表示エリアに「Mode Switch」と表示され、接続モード表示が切り替わります。

- 約2秒押すごとに「LTE」→「Wi-Fi」→「Auto」…と切り替わります。

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールについて	60
インターネットや無線LANの情報を確認する(接続)	64
各種機能の詳細設定をする(設定)	65
WAN設定	66
LAN設定	72
Wi-Fiスポット接続	77
ローミング設定	80
セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)	82
システム設定	94
オンラインアップデート	99
バージョン	99
モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールについて	100
基本情報を確認する	102
かんたん設定をする	103
PRL更新	109
オンラインアップデート	109

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールについて

本製品にmicroUSBケーブルまたは無線LANで接続したパソコンなどのWebブラウザから、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを使用して本製品の各種機能を設定することができます。iPhoneやスマートフォンなどのモバイル機器から設定ツールを使用する場合は、「モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールについて」(▶P.100)を参照してください。無線LANで接続してWi-Fi WALKER LTE設定ツールを使用する場合は、「SSID1」を使用してください。「SSID2」を使用して接続するとWi-Fi WALKER LTE設定ツールを使用できません。



memo

- ◎ 無線LANでWi-Fi WALKER LTE設定ツールに接続して「DHCP設定」や「LAN設定」の設定内容を変更すると、無線LANの接続が切れることがあります。再接続するにはパソコンの設定変更が必要になりますのでご注意ください。
- ◎ Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを同時に複数の端末でログインして表示/設定することはできません。
- ◎ Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
 - Microsoft Internet Explorer 6~10
 - Safari 3~6
 - Firefox 4~15
 - Chrome 10~21
 - iOS 3~6.0 標準ブラウザ
 - Android 2.2、2.3、4.0 標準ブラウザ

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動する

画面表示はWindows 7でInternet Explorer 9を使用した場合を例にして説明しています。

- 1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる**
- 2 無線LAN端末を起動し、本製品と無線LANで接続する**
- 3 Webブラウザを起動し、アドレス入力欄に「http://au.home/」と入力する**
トップページが表示されます。



memo

- ◎ デスクトップ上(Macの場合はDock)にある「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」のアイコンをダブルクリックして、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動することもできます。「Wi-Fi WALKER LTE setting tool」は、本製品をmicroUSBケーブルでパソコンに接続したときにインストールされます(▶P.50)。



① プロファイル変更

プロファイルリストからプロファイルを選択します。本製品には「LTE NET for DATA」に接続するためのプロファイルがあらかじめ用意されています。ご自分で加入されたインターネットサービスプロバイダの指定に応じて、新しいプロファイルを作成することもできます。(▶P.67)

② 現在のステータス

本製品の現在の通信状態(ステータス)が表示されます。

③ 基本設定

接続モードのリストからネットワークへの接続方法を選択します。本製品では、LTE方式やCDMA方式(3G)、またはWi-Fiを使ってインターネットへ接続できます。

④ オンラインヘルプ

オンラインヘルプを表示します。

⑤ バージョン

本製品の機種名とソフトウェアバージョンが表示されます。本製品に内蔵されたソフトウェアは、インターネットを通じて最新のバージョンにアップデートできます。[「オンラインアップデート」](▶P.99)

⑥ モバイル用画面へ

スマートフォンなど、モバイル機器から操作するための画面を表示します。

⑦ ログイン

ユーザー名とパスワードを入力してWi-Fi WALKER LTE設定ツールにログインします。(▶P.62)

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールにログインする

1 ユーザー名「admin」とパスワードを入力して、「ログイン」を選択する

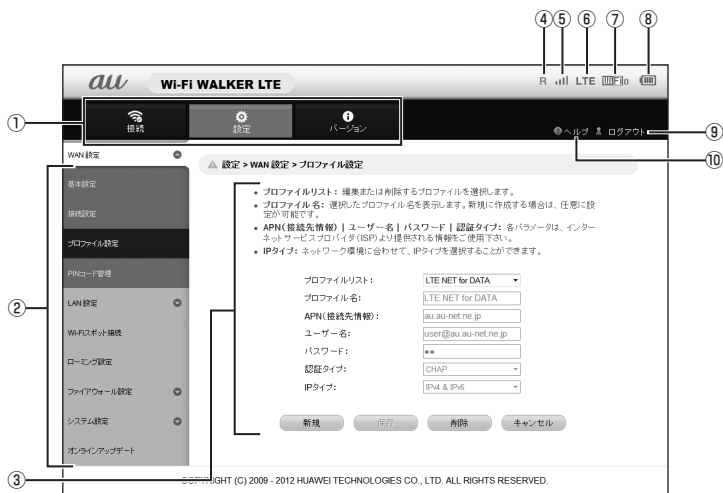
- お買い上げ時のWi-Fi WALKER LTE設定ツールのログインパスワードは、WEPキーと同じものが設定されています。
- 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。



ログインに成功すると、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの設定画面が表示されます。

memo

- ◎ セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.94)を参照してください。
- ◎ Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを5分間操作しない場合、自動的にログアウトし、トップページに戻ります。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。



① メニューナビ

メニュー項目を選択して切り替えます。

② サブメニュー

サブメニュー項目を選択して切り替えます。

③ 設定ページ

各機能の設定／情報画面が表示されます。

④ ローミング設定表示

ローミング設定がオンのときに、ローミングサービス(通信事業者)のネットワークに接続されると表示されます。

⑤ 受信レベル表示

現在の受信レベルが表示されます。

⑥ 接続ネットワーク表示

LTE方式、CDMA／UMTS方式(3G)に接続しているときに表示されます。

- ・ **LTE** :LTE方式で接続中
- ・ **3G** :CDMA／UMTS方式で接続中

⑦ LAN接続状態表示

無線LAN機能がオンのとき点灯され、無線LAN接続中は接続端末数が表示されます。

⑧ 電池残量表示

⑨ ログアウト

選択するとWi-Fi WALKER LTE設定ツールからログアウトします。

⑩ ヘルプ

本製品のサポートおよびアップデート情報に関するサイトのURLが表示されます。

インターネットや無線LANの情報を確認する(接続)

1 メニューナビから「接続」を選択する

サブメニューが表示されます。

2 確認したい項目を選択する

接続ステータス

インターネット接続、LAN接続、ローミングについての情報が表示されます。



memo

- ◎ 表示される受信データ/送信データ量は目安であり、実際の送受信データ量とは異なることがあります。
- ◎ 無線LAN接続の受信データ/送信データ量および接続時間は、データ通信が切断されたり、本製品を再起動したときにリセットされます。

情報

本製品の端末情報が表示されます。



「詳細」を選択すると、無線LANの接続状態と認証局の情報が表示されます。

各種機能の詳細設定をする(設定)

1 メニューナビから「設定」を選択する

サブメニューが表示されます。

2 設定する機能を選択する

- WAN設定
WAN機能に関する詳細機能を設定します。(▶P.66)
- LAN設定
無線LAN機能に関する詳細機能を設定します。(▶P.72)
- Wi-Fiスポット接続
現在使用可能なアクセスポイントをスキャンし、接続します。(▶P.77)
- ローミング設定
ローミングに関する設定や、ローミングエリア情報(PRL)の更新を行います。
(▶P.80)
- ファイアウォール設定
ファイアウォール機能に関する詳細設定を行います。(▶P.82)
- システム設定
システムに関する詳細機能を設定します。(▶P.94)
- オンラインアップデート
最新のソフトウェアをダウンロードし、手動でアップデートできます。(▶P.99)

WAN設定

インターネットに接続する方法や利用する通信方式を設定します。

1 サブメニューから「WAN設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

基本設定

WANの基本的な機能を設定できます。



- ◎ 設定を変更するときは「ローミング設定」(▶P.80)を「オフ」にしてください。
- ◎ 「接続モード」を「自動」または「Wi-Fi」に設定すると、SSID2(WEP)が無効になり、「LAN設定」→「基本設定」の「Wi-Fiチャンネル」(▶P.72)が「Auto」に変更されます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
接続モード*	ネットワークへの接続方法を設定します。	自動、LTE、Wi-Fi ※1 ※2	自動 ※3

※1 自動またはLTEを設定しているとき、LTE方式と3G方式はサービスエリアに応じて切り替わります。

※2 Wi-Fiで接続する場合は、「Wi-Fiスポット接続」(▶P.77)を行う必要があります。

※3 製品本体のWPSボタンで接続モードを切り替えた場合は、切り替え後のモードが表示されます。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

接続設定

インターネットに接続するための設定ができます。



1 「プロファイルリスト」から、デフォルトに設定するプロファイルを選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト	設定するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件	LTE NET for DATA
MTU(Bytes)	最大転送ユニットサイズを指定します。	1400～1500	1420

3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

プロファイル設定

プロファイル(接続設定)を新規作成、編集、削除できます。

あらかじめ設定されている1つのプロファイル(LTE NET for DATA)以外に、最大4件までプロファイルを追加することができます。



■ プロファイルを新規作成する場合

1 「新規」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロファイルリスト ^{*1}	編集／削除するプロファイルを選択します。	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大4件 ^{*2}	LTE NET for DATA
プロファイル名	新規に設定する場合、任意のプロファイル名を入力します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「,」「.」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	LTE NET for DATA
APN (接続先情報)	アクセスポイント名(APN)を設定します。	最大32文字までの半角英数字と半角記号 ^{*3} (「,」「.」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au.au-net.ne.jp ^{*2}
ユーザー名	ユーザー名を設定します。	最大45文字までの「@」を含む半角英数字、「,」「.」「_」「/」	user@au.au-net.ne.jp ^{*2}
パスワード	パスワードを設定します。	最大16文字までの半角英数字、「!」「#」「\$」「%」「&」「(」「)」「*」「+」「-」「,」「/」「:」「;」「<」「>」「=」「?」「@」「[」「]」「_」,「」,「」	au ^{*2} ^{*4}
認証タイプ	認証方式を設定します。	CHAP, PAP	CHAP ^{*2}
IPタイプ	IPタイプを選択します。	IPv4, IPv6, IPv4 & IPv6	IPv4 & IPv6 ^{*2}

※1 新規作成時には表示されません。

※2 お買い上げ時、本製品にはプロファイル「LTE NET for DATA」が設定されています。このプロファイルは、削除／編集できません。

※3 全角文字を入力できますが、保存できません。

※4 画面には「●●」で表示されます。

3 設定が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

■ 作成したプロファイルを編集する場合

1 「プロファイルリスト」から編集したいプロファイルを選択する

2 各項目を編集する

3 編集が完了したら「保存」を選択し、「続行」を選択する

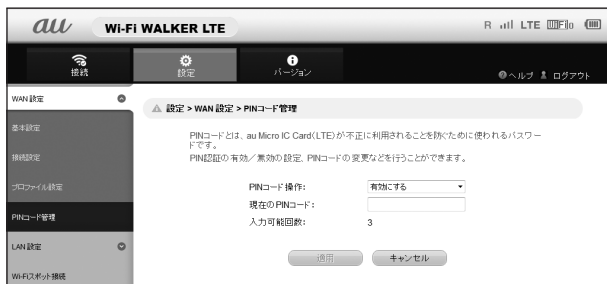
■ 削除する場合

- 1 「プロフィールリスト」から削除したいプロフィールを選択する
- 2 「削除」を選択する
- 3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

■ PINコード管理

au Micro IC Card(LTE)にPIN(暗証番号)を設定し、本製品をパソコンなどに接続したときにPINコードを入力することで、不正使用から保護できます。

- ・ PINコードについては「PINコードについて」(▶P.10)を参照してください。



■ PINコードを有効にする場合

- 1 「PINコード操作」から「有効にする」を選択する
- 2 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する
 - ・ お買い上げ時のPINコードは「1234」に設定されています。
- 3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する
 - ・ 次回、起動時より有効になります。

■ PINコードを無効にする場合

PINコードが有効のとき、PINコードを無効にします。

- 1 「PINコード操作」から「無効にする」を選択する
- 2 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する
- 3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

■ PINコードを変更する場合

PINコードが有効のとき、必要に応じて4～8桁のお好きな番号にPINコードを変更することができます。

1 「PINコード操作」から「変更する」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
現在のPINコード	現在設定されているPINコードを入力します。	4～8桁の数字	※
新しいPINコード	PINコードを変更する場合に、新しいPINコードを入力します。	4～8桁の数字	(なし)
確認用PINコード	確認のため、新しいPINコードを再入力します。	4～8桁の数字	(なし)

※ お買い上げ時のau Micro IC Card(LTE)のPINコードは、「1234」に設定されています。

3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」選択する

■ 認証を行う

PINコードを有効に設定してから本製品の電源を入れると、本体ディスプレイに「Enter PIN」と表示されます。PIN認証を行うまではインターネットに接続されません。

以下の手順でPIN認証を行ってください。

■ Wi-Fi WALKER LTE設定ツールでPIN認証を行う

PINコードが有効に設定されているとき、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動すると「PINコード管理」画面が表示されます。

1 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する

2 設定が完了したら「適用」を選択する

インターネットに接続されます。Wi-Fi WALKER LTE設定ツールはトップページに戻ります。

■ モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールで認証を行う

PINコードが有効に設定されているとき、モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールにログイン(▶P.100)すると「PIN認証」画面が表示されます。



1 「現在のPINコード」に正しいPINコードを入力する

2 設定が完了したら「適用」を選択する

インターネットに接続されます。

モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、ホーム画面に戻ります。



memo

- ◎ PINコードは対応するWebブラウザが搭載された端末機器でのみ入力できます。対応するWebブラウザが搭載された端末機器が接続されていない場合は、PINコードを無効に設定してください(▶P.69)。
- ◎ PINコードは3回連続で間違えるとコードがロックされます。ロックされた場合は、PINロック解除コードを利用して解除できます。
PINロック解除コードは、au Micro IC Card(LTE)が取り付けられていたプラスチックカード裏面に印字されている8桁の番号で、お買い上げ時にはすでに決められています。
- ◎ PINロック解除コードを入力した場合は、新しくPINコードを設定してください
- ◎ PINロック解除コードを10回連続で間違えた場合は、auショップ・PiPitもしくはお客さまセンターまでお問い合わせください。

LAN設定

無線LAN機能の各種設定ができます。

1 サブメニューから「LAN設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

基本設定

無線LANの基本的な機能を設定できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fi モジュール	無線LAN機能のオン/オフを 設定します。	オン、オフ	オン
Wi-Fi チャンネル*	使用チャンネルを選択します。	Auto、1、2、…、 13	Auto
IEEE802.11 モード	無線LAN機能の動作モードを 選択します。	802.11b、 802.11g、 802.11b/g、 802.11b/g/n	802.11b/g/n
Wi-Fi データレート (Mbps)	無線LANの通信速度を設定し ます。	Auto、1、2、5.5、 6、7.2、9、11、 12、14.4、18、 21.7、24、28.9、 36、43.3、48、 54、57.8、65、 72.2	Auto

* 「WAN設定」→「基本設定」の「接続モード」が「自動」または「Wi-Fi」に設定されている場合は、「Auto」になり変更できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



memo

◎ これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。

セキュリティ設定

無線LANのセキュリティ機能を設定できます。

au Wi-Fi WALKER LTE

接続 設定 バージョン ヘルプ ログアウト

LAN設定 > LAN設定 > セキュリティ設定

ディスプレイにパスワードを表示する

SSID1(WPA2/WPA): HWD11

IEEE802.11認証: WPA/WPA2-PSK

WPA暗号化: AES+TKIP

WPA事前共有キー: *****

キー更新間隔(分): 120

SSIDステルス: オフ

クライアントサーバモード: オフ

SSID2(WEP): HWD11

SSID2モジュール: オン

暗号化方式: WEP64

WEPキー1: *****

WEPキー2: *****

WEPキー3: *****

WEPキー4: *****

現在のネットワークキー: 1

SSIDステルス: オフ

パスワードの表示

適用 キャンセル



memo

◎「WAN設定」→「基本設定」の「接続モード」(▶P.66)が「自動」または「Wi-Fi」に設定されている場合は、SSID2(WEP)の設定項目が表示されません。

SSID1 (WPA2/WPA)を設定する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ディスプレイにパスワードを表示する	WPSボタンを続けて2回押したときに、本製品のディスプレイにWPAキーを表示するかどうかを設定します。 ^{※1}	—	チェックあり
SSID1 (WPA2/WPA)	SSID1のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※2
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化	暗号化方式を選択します。	AES, AES+TKIP	AES+TKIP

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPA事前共有キー	使用する事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「,」「*」「:」「;」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	※2
キー更新周期(分)	WPA2/WPAのキー更新頻度を選択します。	無し、30、60、90、120	120
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
プライバシーセパレータ	無線LAN端末どうしの通信を禁止するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

※1 SSID2(WEP)をオンにしている場合は、SSID2のWEPキーも表示されます。

※2 お買い上げ時のSSIDとWPA事前共有キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

■ SSID2(WEP)を設定する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2(WEP)	SSID2のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※
SSID2モジュール	SSID2を使うかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
暗号化方式	暗号化方式を選択します。	WEP64、WEP128	WEP64
WEPキー1~4	WEPキーを設定します。	64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号(「,」「*」「:」「;」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く) または10桁の16進数(0~9、A~F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号(「,」「*」「:」「;」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く) または26桁の16進数(0~9、A~F)	※
現在のネットワークキー	現在のネットワークキーを設定します。	1、2、3、4	1

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSIDステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ

※ お買い上げ時のSSIDとWEPキーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



memo

- ◎ 「パスワードの表示」にチェックを付けるとパスワードを確認できます。
- ◎ これらの設定を変更すると、すでに接続設定済みの無線LAN端末が接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末の接続設定を変更してください。
- ◎ 通信の安全性を高めるためには、SSID2 (WEP) よりもSSID1 (WPA2/WPA) を使用することをお勧めします。ただし、一部のゲーム機などではSSID1 (WPA2/WPA) で接続できない場合がありますのでご注意ください。

WPS設定

WPS用のPINコードが指定されたWPS対応機器を接続する場合に、指定されているPINコードを設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WPS PINコード	WPS対応機器に指定されているPINコードを設定します。	8桁の半角数字	(なし)

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する



memo

- ◎ 無線LAN機能がオンになっていることをご確認のうえ、WPS設定を行ってください。
- ◎ WPS設定を行うとWPS機能がオンになるので、約2分以内に無線LAN端末でWPS接続を完了してください。

MACアドレスフィルタ

無線LAN端末のMACアドレスを登録して無線LAN接続の許可／拒否を設定し、セキュリティ機能を強化できます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
Wi-Fi MACフィルタ	MACアドレスフィルタ機能の動作モードを選択します。	オフ、許可、拒否	オフ
MACアドレス	接続を許可、または禁止する無線LAN端末のMACアドレスを10個まで設定できます。	00～FFの6組の番号*	(なし)

※ 「FF:FF:FF:FF:FF:FF」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択し、「続行」を選択する

memo

- ◎ これらの設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合には、無線LAN端末のMACアドレスを確認し、正しく設定し直してください。
- ◎ これらの設定を有効にしている場合、許可されていない無線LAN端末は、WPS機能を利用してでも接続できなくなります。

Wi-Fiスポット接続

外出先などで周辺にある現在使用可能なWi-Fiスポットをスキャンし、表示されたネットワーク名(SSID)を使ってインターネットに接続できます。また、ネットワーク名(SSID)を手動で登録して接続することもできます。最大16件までWi-Fiスポットを追加することができます。

memo

- ◎ Wi-Fiスポットに接続するときは、接続モードを「自動」または「Wi-Fi」に設定してください(▶P.66)。
- ◎ 接続には、アクセスポイント(無線LAN親機)側で設定したネットワーク名(SSID)やパスワード(WEPキー、WPAキー、事前共有キー、暗号化キーなど)が必要になることがあります。
- ◎ 外出先の公衆無線LANをご利用になる場合は、あらかじめアクセスポイントの設置場所などをサービス提供者にご確認ください。また、サービス提供者との契約、認証用IDとパスワードなどが必要になる場合があります。
- ◎ ご自宅や職場などの無線LAN環境でもご利用になれます。
- ◎ Wi-Fiスポットを16件を超えて追加した場合は、優先度の低いWi-Fiスポットから削除されます。
- ◎ Wi-Fiスポット設定は、「ローミング設定」が「オン」のときには、設定できません。
- ◎ Wi-Fiスポットから取得したWAN IPアドレスが、本製品の「IPアドレス」と同じサブネットワーク内になった場合、本製品が正常に動作しない場合があります。
「ファイアウォール設定」→「DHCP設定」(▶P.83)の「IPアドレス」を、WAN IPアドレスと同じサブネットワーク内にならないように変更してください。

1 サブメニューから「Wi-Fiスポット接続」を選択する



2 au Wi-Fi SPOTのオン/オフを設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
au Wi-Fi SPOT	au Wi-Fi SPOTを使用するかどうかを選択します。	オン、オフ	オン

■ Wi-Fiネットワークをスキャンして接続する

「Wi-Fiスポット接続」の画面が表示されると、自動的にWi-Fiネットワークのスキャンが開始されます。スキャンが終了すると、見つかったWi-Fiネットワークのネットワーク名(SSID)がリストに表示されます。

- ・スキャンをし直すには「スキャン」を選択します。

1 Wi-Fiネットワークのリストから接続したいネットワーク名(SSID)を選択する

- ・ネットワーク名の右側の空白部分にマウスカーソルを合わせると「接続」が表示されます。

2 接続したいネットワーク名の右側に表示された「接続」を選択する

3 パスワードを入力し、「接続」を選択する

- ・選択したWi-Fiネットワークに接続されます。
- ・接続したネットワーク名の下に「接続」と表示されます。

■ 手動でネットワーク名(SSID)を登録して接続する

SSIDステルス機能などによりWi-Fiネットワークがスキャンできないとき、あらかじめSSIDや認証方式、パスワードなど接続に必要な情報がわかっている場合は、手動で設定して接続できます。

1 「Wi-Fiネットワークを追加」を選択する



2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID	ネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	(なし)
認証	認証方式を選択します。	オープン、WEP、WPA/WPA2-PSK	オープン

設定項目	説明	設定範囲	初期値
パスワード*	認証で「WEP」を選択した場合は、WEPキーを設定します。	64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号(「.」「"」「'」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)または10桁の16進数(0~9、A~F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号(「.」「"」「'」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)または26桁の16進数(0~9、A~F)	(なし)
	認証で「WPA/WPA2-PSK」を選択した場合は、使用する事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「.」「"」「'」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	(なし)

※ 認証で「オープン」を選択した場合は表示されません。

3 「保存」を選択する

追加したWi-Fiネットワークに接続されます。

■ Wi-Fiネットワークを切り替える

スキャンや手動で追加したWi-Fiネットワークのリストから、ネットワーク名(SSID)を選択して接続を切り替えることができます。

1 Wi-Fiネットワークのリストから接続したいネットワーク名(SSID)を選択する

- ネットワーク名の右側の空白部分にマウスカーソルを合わせると「接続」が表示されます。

2 接続したいネットワーク名の右側に表示された「接続」を選択する

- 選択したWi-Fiネットワークに接続されます。
- 接続したネットワーク名の下に「接続」と表示されます。



◎ 「パスワード入力」の画面が表示されたら、パスワードを入力し、「接続」を選択します。本製品で以前に接続したことのある「ネットワーク名」を選択した場合、「パスワード入力」の画面は表示されません。

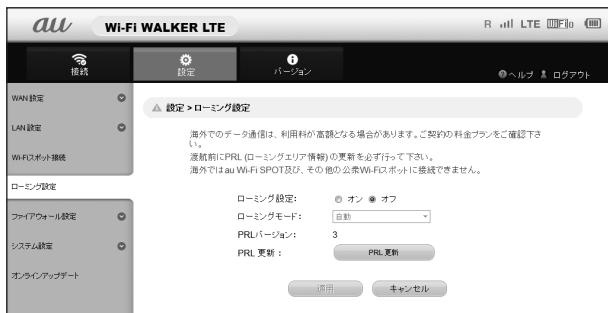
ローミング設定

本製品を海外でご使用になる場合は、渡航先で接続する通信事業者のネットワークに切り替えるためにローミング設定を行います。ローミングについての詳細は「海外利用」(▶P.111)を参照してください。



- ◎「ローミング設定」をオンにすると、「WAN設定」→「基本設定」の「接続モード」(▶P.66)が「LTE」に変更されます。

1 サブメニューから「ローミング設定」を選択する



2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング設定	国際ローミングを有効にします。	オン、オフ	オフ
ローミングモード	本製品を使用するネットワークを設定します。	自動、CDMA、UMTS/GPRS	自動
海外通信事業者検索	ローミングモードが「UMTS/GPRS」のとき、利用するネットワークの検索方法を設定します。	自動検索、手動検索	自動検索

3 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



- ◎繰り返し接続操作を行っても安定した通信ができない場合、ローミングモードが通信事業者のサービスに合わせて正しく設定されていない可能性があります。正しいローミングモードを確認し、接続し直してください。

■ ネットワーク選択

「ローミングモード」で「UMTS/GPRS」を選択し、「海外通信事業者検索」で「手動検索」を選択した場合、「ネットワーク選択」の画面が表示されます。



1 「ネットワーク」を選択し、「登録」を選択する

2 「続行」を選択する

■ PRL更新

PRL（ローミングエリア情報）とは、KDDI（au）と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

海外渡航時には、最新のPRLを渡航前に取得してからお使いください。

1 「PRL更新」を選択する

「auお客さまサポート」ページよりログインし、PRL更新を行ってください。

memo

◎ 古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

セキュリティに関する機能の設定をする(ファイアウォール設定)

ファイアウォール機能に関する詳細設定を行うことができます。

1 サブメニューから「ファイアウォール設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

ファイアウォールスイッチ

ファイアウォール機能の有効/無効などを設定します。

ファイアウォールを有効にするとインターネットとLANの間を出入りする通信を監視し、インターネットからの不正な侵入を防ぐことができます。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ファイアウォールの有効化(ファイアウォールのメインスイッチ)	ファイアウォール機能を使用するかどうかを設定します。	—	チェックあり
LAN IPフィルタをオンにする	LAN IPフィルタ機能を使用するかどうかを設定します。	—	チェックあり
WANポートpingをオフにする	WAN側からのpingにตอบสนองかどうかを設定します。	—	チェックなし

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

memo

- ◎ ファイアウォールを有効に設定すると、外部からのLAN側に対するアクセスが遮断されるため、安全性が向上します。また、一部のアプリケーションが使えなくなったり、機能が制限されたりすることがありますが、以降の各機能を適切に設定することにより、これらの制限を回避することができます。

DHCP設定

LAN内の端末にIPアドレスを割り当てる機能を設定します。



◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPアドレス	本製品のプライベートIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*	192.168.1.1
サブネットマスク	サブネットマスクを設定します。	0～255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	DHCP機能を利用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オン
開始IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最小のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*	192.168.1.100
終了IPアドレス	無線LAN端末に割り当てる最大のIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*	192.168.1.200
DHCPリース期間(秒)	IPアドレスのリース期間を設定します。	60～604800	604800
DNS設定	DNSサーバアドレスをDHCP機能で指定するかどうかを設定します。	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	プライマリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*	(なし)
セカンダリDNS	セカンダリDNSサーバのIPアドレスを設定します。	0～255の4組の番号*	(なし)

※ 「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択する

設定内容が適用され、本製品は自動的に再起動します。Wi-Fi WALKER LTE設定ツールはトップページに戻ります。

- ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- 設定を続ける場合は、起動後もう一度ログインしてください。



memo

- ◎ 「IPアドレス」と「開始IPアドレス」、「終了IPアドレス」には、同じサブネットワーク内のIPアドレスを指定してください。
- ◎ 「終了IPアドレス」には、「開始IPアドレス」より大きいIPアドレスを指定してください。
- ◎ これらの設定を変更すると、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールが動作しなくなったり表示されなくなることがあります。その場合には、正しいIPアドレスを指定してWi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動し直してください。
- ◎ 「IPアドレス」または「サブネットマスク」を変更すると、「LAN IPフィルタ」(▶P.84)、「ポートマッピング」(▶P.87)、「DMZ設定」(▶P.91)の設定変更が必要になる場合があります。

LAN IPフィルタ

ファイアウォールの基本的な機能です。

設定したルールに従い、インターネットから送られてきた通信の送信元と送信先のアドレスからファイアウォールを通過させるか判断します。最大16件まで登録できます。



memo

- ◎ この機能を利用するには、「ファイアウォールスイッチ」で「LAN IPフィルタをオンにする」にチェックをつけておく必要があります。(▶P.82)
- ◎ サービスの種類や用途、使用するアプリケーションによって、使用されるプロトコルとポート番号が指定されているため、それらを適切に設定することにより、特定の機能に関する通信のみを遮断することができます。

The screenshot shows the 'LAN IPフィルタ' (LAN IP Filter) configuration screen within the 'Wi-Fi WALKER LTE' settings. The interface includes a sidebar with various settings like WAN, LAN, Wi-Fi, and Firewall. The main area displays configuration options for IP type (IPv4), protocol (All), and status (Off). Below this, there are input fields for LAN IP address, LAN port, and direction (Out). A table at the bottom lists the 'LAN IPフィルタリスト' (LAN IP Filter List) with columns for IP type, LAN IP address, LAN port, WAN IP address, WAN port, protocol, and status. Buttons for '追加更新' (Add/Update), '適用' (Apply), and 'キャンセル' (Cancel) are visible at the bottom.

■ ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

選択したIPタイプに応じて設定項目の一部が変わります。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
IPタイプ	フィルタリングを設定するIPのタイプを選択します。	IPv4、IPv6	IPv4
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、両方	両方
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
IPタイプでIPv4を選択した場合			
LAN IPアドレス	ルールを適用するLAN側(送信元)のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号とワイルドカードとして[*] ※1※2	(なし)
WAN IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号とワイルドカードとして[*] ※1※2	(なし)
IPタイプでIPv6を選択した場合			
LAN IPアドレス	ルールを適用するLAN側(送信元)のIPアドレスを設定します。	4桁の16進数(0000~FFFF)で記す8組の番号 ※3	(なし)
LANプレフィックス長	LAN IPアドレスのネットワークアドレス(プレフィックス)の長さ(ビット数)を設定します。	1~128	(なし)
WAN IPアドレス	ルールを適用するWAN側(送信先)のIPアドレスを設定します。	4桁の16進数(0000~FFFF)で記す8組の番号 ※3	(なし)
WANプレフィックス長	WAN IPアドレスのネットワークアドレス(プレフィックス)の長さ(ビット数)を設定します。	1~128	(なし)
LANポート	ルールを適用するLAN側(送信元)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
WANポート	ルールを適用するWAN側(送信先)ポート番号、またはポート番号の範囲を設定します。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
種別	パケットに対する動作です。	拒否	拒否※4
方向	方向ルールを適用するパケットの送信方向です。	OUT	OUT※4

※1 「*」を任意の文字として下記のように使うことができます。

1. *.*.*
2. 10.*.*
3. 10.10.*.*
4. 10.10.10.*

LAN側IPアドレスの場合は、同じサブネット内のIPアドレス範囲内でワイルドカードが適用されます。

<例>

本製品をお買い上げ時の状態でお使いの場合、LAN側IPアドレスは「192.168.1.*」となります。DHCP設定のIPアドレスを「192.168.1.1」、サブネットマスクを「255.255.0.0」に設定した場合は、LAN側IPアドレスは「192.168.*.*」となります。

※2 「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

※3 4桁の16進数は先頭の0を省略できます(例:「0001」→「1」)。また、1箇所に限って連続する0を省略できます(例:「:0:0:0:0」→「::」)。

※4 変更できません。

2 「追加／更新」を選択する

設定したルールが「LAN IPフィルタリスト」に追加されます。

- ・ 続けて別のルールを登録する場合は、手順①～②を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

■ 登録したルールを変更する場合

1 「LAN IPフィルタリスト」から、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

選択したルールがグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加／更新」を選択する

変更したルールが「LAN IPフィルタリスト」に表示されます。

- ・ 必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

■ 登録したルールを削除する場合

1 「LAN IPフィルタリスト」から、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

選択したルールがグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

グレー表示されたルールが「LAN IPフィルタリスト」から削除されます。

- ・ 必要に応じて手順①～②を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

ポートマッピング

インターネットからLAN内の特定の端末にアクセスできるようにします。サーバやFTPを公開する場合や、一部のオンラインゲームやメッセンジャーソフトなどを使用する場合に設定します。最大16件まで登録できます。



memo

- ◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。
- ◎ この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、公開するサーバには、「DHCP設定」(▶P.83)で割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。
- ◎ セキュリティ対策等でポート番号の変換を行いたい場合のみ、異なる番号を設定してください。サーバ公開やオンラインゲームを使用する場合の設定では、通常ポート番号を変換する必要はありません。

■ ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールに任意の名前を付けます。	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「,」「,」「,」「,」「,」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
共通ポート* 1	サーバの種類を選択し、一般的な設定を入力することができます。	(リスト項目)	(選択)
WANポート	ルールを適用するWAN側(送信元)ポート番号を設定します。	1~65535	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
LANポート	サーバとして公開するLAN側の特定の端末に、パケットを転送する際の送信先ポート番号を設定します。 ポート番号を変換する必要がない場合は、「WANポート」番号と同じ値を設定します。	1~65535	(なし)
LAN IPアドレス	サーバとして公開するLAN側端末のIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*2	(なし)
プロトコル	ルールを適用するプロトコルを選択します。	TCP、UDP、両方	両方

※1 一般的なサーバ機能を設定する場合には、サーバの種類を選択すると、適切なポート番号などが自動的に入力され、設定が簡単になります。リストに表示されないサーバ機能を設定する場合には、「選択」を選択し、各項目を手動で設定してください。

※2 「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 「追加／更新」を選択する

設定したルールが、「仮想サーバリスト」に追加されます。

・続けて別のルールを登録する場合は、手順1~2を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

■ 登録したルールを変更する場合

1 「仮想サーバリスト」から、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

選択したルールがグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加／更新」を選択する

変更したルールが、「仮想サーバリスト」に表示されます。

・必要に応じて手順1~2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

■ 登録したルールを削除する場合

1 「仮想サーバリスト」から、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

選択したルールがグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

グレー表示されたルールが「仮想サーバリスト」から削除されます。

・必要に応じて手順1~2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

特定アプリケーション

オンラインゲームやテレビ電話システムなど、特定のアプリケーションが利用できるようにします。最大16件まで登録できます。



memo

- ◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。
- ◎ アプリケーションが使用するポート番号とプロトコルについては、お使いのアプリケーションの取扱説明書などを参照してください。

au Wi-Fi WALKER LTE R LTE 100% (電池)

接続 設定 バージョン ヘルプ ログアウト

設定 > ファイアウォール設定 > 特定アプリケーション

オンラインゲームやビデオ会議、IP電話など、特定アプリケーションの接続を可能とする設定です。各パラメータの詳細については、ご利用するアプリケーションの説明書を参照して下さい。

- オープンポート：範囲指定する場合は、「-」を使用します。(例：1から80を指定する場合「1-80」)
- 最大5つまで複数指定できます。複数指定する場合は、「,」を使用します。(例：1と80を指定する場合「1,80」)
- 注意：[適用]ボタンをクリックするまで、設定はオンになりません。

名前： ステータス：

トリガーポート： トリガープロトコル：

オープンポート： オープンプロトコル：

共通ポート：

特定アプリケーションリスト

名前	トリガープロトコル	トリガーポート	オープンプロトコル	オープンポート	ステータス
<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

ルールを登録する場合

1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
名前	ルールに任意の名前を付けます。	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「,」「_」「:」「&」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
ステータス	ルールを適用するかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
トリガーポート	制御データ用のポート番号を設定します。	1~65535	(なし)
トリガープロトコル	制御データに使用するプロトコルを設定します。	両方、TCP、UDP	両方
オープンポート	データ転送用のポート番号、またはポート番号の範囲を5つまで設定できます。	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結* 複数指定する場合は「,」で連結	(なし)

設定項目	説明	設定範囲	初期値
オープン プロトコル	データ転送用のプロトコルを選択します。	両方、TCP、UDP	両方
共通ポート	サービスを選択し、サービスにあった設定を入力することができます。	(リスト項目)	(選択)

※ 範囲指定する場合、開始ポート番号と終了ポート番号の差は100以下にしてください。

2 「追加／更新」を選択する

設定したルールが、「特定アプリケーションリスト」に追加されます。

- 続けて別のルールを登録する場合は、手順1～2を繰り返します。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

■ 登録したルールを変更する場合

1 「特定アプリケーションリスト」から、設定を変更したいルールの欄外右側に表示されている「編集」を選択する

選択したルールがグレー表示に変わり、設定内容が設定画面に読み込まれます。

2 設定を変更し、「追加／更新」を選択する

変更したルールが、「特定アプリケーションリスト」に表示されます。

- 必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを変更できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

■ 登録したルールを削除する場合

1 「特定アプリケーションリスト」から、削除したいルールの欄外右側に表示されている「削除」を選択する

選択したルールがグレー表示に変わり、確認画面が表示されます。

2 「OK」を選択する

グレー表示されたルールが、「特定アプリケーションリスト」から削除されます。

- 必要に応じて手順1～2を繰り返し、複数のルールを削除できます。

3 設定が完了したら「適用」を選択する

4 「OK」を選択し、「続行」を選択する

設定が完了し、登録されます。

DMZ設定

LAN内の特定の端末を、他の端末から隔離されたDMZホストとして設定することができます。Webサーバを公開したり、オンラインゲームなどを利用するときに、ポート番号などの設定をしなくても利用できるようになります。

memo

- ◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。
- ◎ DMZホストに設定した端末は、外部に対してすべてのポートをオープンしていることになるため、端末のパーソナルファイアウォール機能などを設定して、安全性を確保するようお勧めします。
- ◎ この機能ではLAN側端末をIPアドレスで指定するため、DMZホストになる端末には、「[DHCP設定]」(▶P.83)にて割り当てられていない、同一サブネット内の静的なIPアドレスを、手動で設定する必要があります。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
DMZステータス	DMZホストを設定するかどうかを選択します。	オン、オフ	オフ
DMZ IPアドレス	「DMZステータス」が「オン」のとき、DMZホストのIPアドレスを設定します。	0~255の4組の番号*	192.168.1.200

* 「0.0.0.0」「255.255.255.255」は設定できません。

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

UPnP設定

UPnP対応の周辺機器、AV機器、電化製品、またはメッセージングソフトなどのUPnP対応アプリケーションを使用するときに設定します。



- ◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。



1 UPnP機能のオン／オフを選択する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
UPnPステータス	UPnP機能を使用するかどうかを選択します。	オン、オフ	オフ

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

SIP ALG設定

SIPアプリケーションを使用してインターネット電話などのサービスを利用するときに設定します。



◎ この機能はIPv4のネットワークプロトコルの動作のみを制御します。IPv6のネットワークプロトコルの動作には影響しません。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SIPポート	SIPサービスプロバイダから指定されたポート番号を設定します。	1～65535	8080
SIP ALGを有効にする	SIP ALG機能を使用するかどうかを設定します。	—	チェックなし

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

システム設定

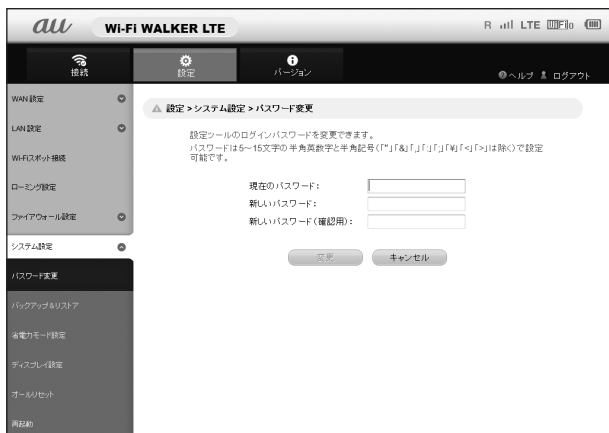
Wi-Fi WALKER LTE設定ツールのログインパスワードを変更したり、各設定をお買い上げ時の状態に戻したりするなど、Wi-Fi WALKER LTE設定ツール全体の設定や操作ができます。

1 サブメニューから「システム設定」を選択する

2 設定する項目を選択する

パスワード変更

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールのログイン時に入力するパスワードを変更できます。



1 「現在のパスワード」、「新しいパスワード」を入力し、更に確認のために「新しいパスワード(確認用)」を再入力する

パスワードは、5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「!」「&」「_」「/」「<」「>」は除く)で設定します。

2 「変更」を選択し、「続行」を選択する

トップページに戻ります。

- 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

バックアップ&リストア

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの設定内容をログインしているパソコンに保存したり、保存した設定内容を読み込むことができます。



バックアップ操作

1 「バックアップ」を選択する

2 「保存」を選択する

- ・お使いのパソコンの環境によっては、保存先とファイル名の指定を求められる場合があります。



memo

- ◎ ブラウザの設定によっては、保存先とファイル名を指定できない場合があります。
- ◎ PINコード管理、ローミング設定の設定内容はバックアップされません。

リストア操作

1 「設定情報のリストア」の「参照」を選択して読み込むファイルを指定し、「リストア」を選択する

2 「OK」を選択する

- 本製品が再起動されます。

省電力モード設定

電池の消費を抑え、より長時間使用するために、通信機能をオフにする時間を設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
省電力モード	省電力モードのオン/オフを設定します。	オン、オフ	オン
省電力モード時間(分)	通信機能をオフにする時間を設定します。	5分、10分、15分	15分

2 設定が完了したら「適用」を選択する

3 「OK」を選択する

Wi-Fi接続が再起動されます。

4 「続行」を選択する



memo

◎ 切断された通信機能を再度接続するには、本製品の電源ボタンかWPSボタンを押します。

ディスプレイ設定

電池の消費を抑え、より長時間使用するために、ディスプレイの消灯時間を設定します。



1 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
バックライト点灯時間	ディスプレイのバックライトを消灯するまでの時間を設定します。	10秒、20秒、30秒	10秒

2 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する

オールリセット

設定内容をお買い上げ時の状態に戻すことができます。



1 「オールリセット」を選択する

2 「OK」を選択する

本製品が自動的に再起動し、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールはトップページに戻ります。

- ・ ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・ 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

再起動

本製品を再起動することができます。



1 「再起動」を選択する

2 「OK」を選択する

本製品が再起動し、Wi-Fi WALKER LTE設定ツールはトップページに戻ります。

- ・ ご使用のパソコンによっては、トップページが表示されるまでに時間がかかる場合があります。
- ・ 設定を続ける場合は、もう一度ログインしてください。

オンラインアップデート

最新のソフトウェアをダウンロードし、手動でアップデートできます。

memo

- ◎ オンラインアップデートを実行する場合、インターネットに接続されていることを確認してください。
- ◎ アップデートファイルの確認時は約100秒でタイムアウトします。電波状況のよい場所で実行してください。

1 サブメニューから「オンラインアップデート」を選択する



2 「アップデート」を選択する

アップデートファイルがない場合は、「お使いのソフトは最新バージョンです。」と表示されます。アップデートファイルがある場合は、次の画面に進みます。

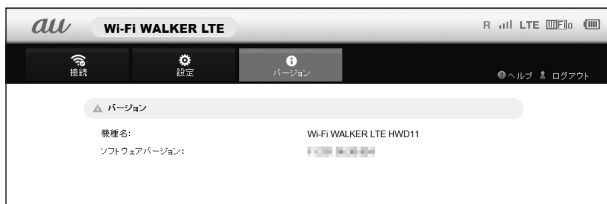
3 「アップデート」を選択する

ダウンロードが開始されます。
ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

バージョン

バージョン情報が確認できます。

1 ナビメニューから「バージョン」を選択する



モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールについて

本製品に無線LANで接続したモバイル機器のWEBブラウザからモバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを利用して、プロファイル(アクセスポイント)や、接続モード、セキュリティなど主要な項目を設定することができます。また、ソフトウェアやPRL(ローミングエリア情報)の更新もできます。

memo

- ◎ モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを使用する場合は、「SSID1」を使用して接続してください。「SSID2」では使用できません。
- ◎ モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールに複数の端末から同時に接続して使用することはできません。
- ◎ モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。
iOS 3~6.0 標準ブラウザ
Android 2.2、2.3、4.0 標準ブラウザ
上記の環境以外では、動作しない場合があります。また、上記に該当する場合でも、お客様がご利用の環境によっては、正常に動作しない場合があります。

モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動する

- 1 本製品の電源ボタンを約3秒以上押して電源を入れる**
- 2 モバイル端末を起動して、本製品と無線LANで接続する**
- 3 WEBブラウザを起動して、アドレス入力欄に「http://au.home/」と入力する**
ログイン画面が表示されます。

memo

- ◎ パソコン用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールのトップページ左下の「モバイル用画面へ」を選択して、起動することもできます。

- 4 ユーザー名「admin」とパスワードを入力して、「ログイン」を選択する**
 - ・ お買い上げ時のWi-Fi WALKER LTE設定ツールのログインパスワードは、WEPキーと同じものが設定されています。
 - ・ 必要に応じて「言語」欄のリストから画面表示に使用する言語を選択してください。

ログイン

ユーザー名
admin

パスワード

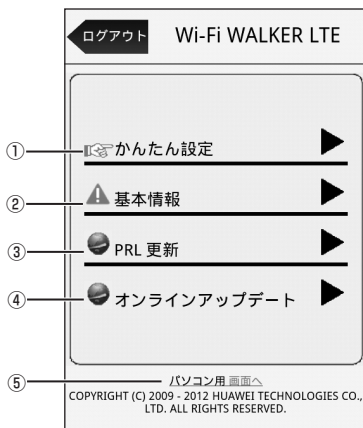
言語
日本語

ログイン

ログインに成功すると、ホーム画面が表示されます。

- ◎ セキュリティ保護のため、お買い上げ時のパスワードは変更することをお勧めします。変更方法については、「パスワード変更」(▶P.94)を参照してください。
- ◎ モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを5分間操作しない場合、自動的にログアウトし、トップページに戻ります。入力中の項目は削除されますので、ご注意ください。

モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールのホーム画面



① かんたん設定

かんたん設定を行います。

② 基本情報

現在の接続ステータス(インターネット接続、LAN接続、ローミングについての情報)や、電池残量などが表示されます。

③ PRL更新

PRL(ローミングエリア情報)を更新します。

④ オンラインアップデート

本製品のソフトウェアをアップデートします。

⑤ パソコン用画面へ

パソコン用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを表示します。

- ※ 「ログアウト」を選択すると、モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールからログアウトします。「ホーム」を選択すると、モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールのホーム画面に戻ります。

基本情報を確認する

1 ホーム画面から「基本情報」を選択する

ログアウト	ホーム
信号レベル：	
接続ステータス：	接続
受信済み：	649.88 KB
送信済み：	54.85 KB
接続時間：	00:03:50
WAN IPアドレス (IPv4)：	106.145.75.28
WAN IPアドレス (IPv6)：	2001:2001:2001:2001:2001:2001:2001:2001
DNS：	111.87.221.145
ネットワークタイプ：	LTE
Wi-Fiステータス：	オン
現在のWi-Fiユーザー：	0/10
Wi-Fi情報	
IEEE802.11モード：	b/g/n
Wi-Fiチャンネル：	自動
電池残量：	
ローミングステータス：	オフ

項目	説明
信号レベル	信号レベルが表示されます。 「強」⇔ 「弱」
接続ステータス	現在の通信状態が表示されます。
受信済み	累計の受信データ量が表示されます。
送信済み	累計の送信データ量が表示されます。
接続時間	接続時間が表示されます。
WAN IPアドレス (IPv4)	インターネット側のIPアドレスが表示されます。
WAN IPアドレス (IPv6)	インターネット側のIPアドレスが表示されます。
DNS	DNSサーバーのアドレスが表示されます。
ネットワークタイプ	ネットワークタイプが表示されます。
Wi-Fiステータス	無線LANの状態が表示されます。
現在のWi-Fiユーザー	本製品へWi-Fi接続している無線LAN端末の台数が表示されます。
Wi-Fi情報	IEEE802.11モードや、設定されているチャンネルが表示されます。
電池残量	電池残量が表示されます。
ローミングステータス	ローミング設定が表示されます。
海外通信事業者	接続している海外通信事業者が表示されます。



◎ 表示される受信済み/送信済みのデータ量は目安であり、実際のデータ量とは異なることがあります。

かんたん設定をする

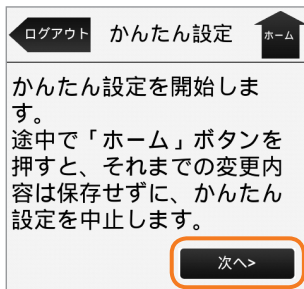
かんたん設定では、本製品をご利用になる上で必要な設定項目を5つのステップで設定します。設定した内容は、あとから修正することもできます。

memo

- ◎ 設定内容は、最後に「保存」を選択すると保存されます。途中でログアウトしたり、ホーム画面に戻ると、設定内容は保存されずにかんたん設定を中止します。
- ◎ かんたん設定では、主要な設定項目のみを設定します。詳細な設定が必要な場合は、パソコン用Wi-Fi WALKER LTE設定ツール(▶P.60)を参照してください。

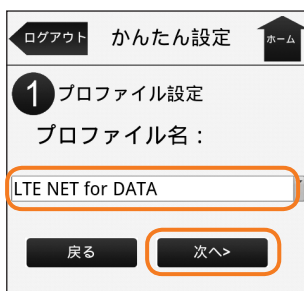
1 ホーム画面から「かんたん設定」を選択する

2 「次へ>」を選択する



3 「プロフィール名」を選択し、「次へ>」を選択する

- ・ 設定項目の詳細は「プロフィール設定」(▶P.67)を参照してください。



設定項目	説明	設定範囲	初期値
プロフィール名	プロフィール名を設定します。	お買い上げ時に登録されているプロフィールを含め最大5件	LTE NET for DATA

4 「接続モード」を選択し、「次へ>」を選択する

- 設定項目の詳細は、「WAN設定」の「基本設定」(▶P.66)を参照してください。

ログアウト かんたん設定 ホーム

2 接続モード設定

接続モードを「自動」または「Wi-Fi」に設定した場合、SSID2 (WEP) 設定がオフ、Wi-Fiチャンネル設定がAutoに自動変更されます。

接続モード：

自動

戻る 次へ>

設定項目	説明	設定範囲	初期値
接続モード	ネットワークへの接続方法を設定します。	自動、LTE、Wi-Fi	自動

5 SSID1 (WPA2/WPA)の各項目を設定し、「次へ>」を選択する

- 設定項目の詳細は「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID1 (WPA2/WPA)	SSID1のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※
SSID1ステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
IEEE802.11認証	認証方式を選択します。	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化	暗号化方式を選択します。	AES、TKIP+AES	TKIP+AES
WPA事前共有キー	使用する事前共有キーを指定します。	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「:」、「:」、「:」、「&」、「¥」、「%」、「+」、「>」、「<」、「?」、「」は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	※

※ お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

6 SSID2(WEP)の各項目を設定し、「次へ>」を選択する

4で「接続モード」を「LTE」に選択した場合に、設定することができます。

- 設定項目の詳細は「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。

設定項目	説明	設定範囲	初期値
SSID2(WEP)	SSID2のネットワーク名を設定します。	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※
SSID2モジュール	SSID2を使うかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
SSID2ステルス	ネットワーク名が表示されないようにするかどうかを設定します。	オン、オフ	オフ
暗号化方式	暗号化方式を選択します。	WEP64、WEP128	WEP64

設定項目	説明	設定範囲	初期値
WEPキー1	WEPキーを設定します。	64bitキー： 5文字の半角英数字と半角記号(「,」「”」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く) または10桁の16進数(0～9、A～F) 128bitキー： 13文字の半角英数字と半角記号(「,」「”」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く) または26桁の16進数(0～9、A～F)	※

※ お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

memo

◎ かんたん設定では、「WEPキー1」だけ設定できます。「現在のネットワークキー」を「WEPキー1」以外に設定している場合、「SSID2」が有効になっている状態で、かんたん設定を行うと、「WEPキー1」に変更されます。

7 「現在のパスワード」、「新しいパスワード」を入力し、更に確認のために「新しいパスワード(確認用)」を再入力し、「次へ>」を選択する

- ・ 設定項目の詳細は、「パスワード変更」(▶P.94)を参照してください。
- ・ パスワードを変更しない場合は、「スキップ」を選択します。
- ・ パスワードは、5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「”」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)で設定します。

ログアウト
かんたん設定
ホーム

5 パスワード変更

現在のパスワード：

新しいパスワード：

新しいパスワード(確認用)：

戻る

スキップ

次へ>

8 設定内容を確認し、「保存」を選択する

ログアウト **かんたん設定** ホーム

「保存」をクリックすると、下記の設定を保存します。

プロファイル名：
LTE NET for DATA

接続モード：
LTE

SSID1(WPA2/WPA)
HWD11_0053D4600216

SSID1ステルス：
オフ

IEEE802.11認証：
WPA/WPA2-PSK

WPA暗号化：
TKIP+AES

WPA事前共有キー：
12345678

SSID2(WEP)
HWD11_0053D4600217

SSID2モジュール：
オフ

SSID2ステルス：
オフ

暗号化方式：
WEP64

WEPキー 1：
12345

戻る **保存**

9 「OK」を選択する

設定が保存され、ログイン画面に戻ります。

memo

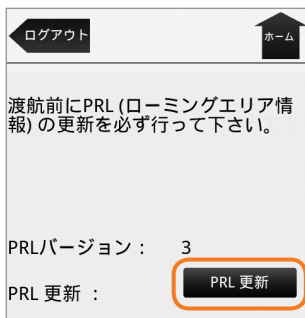
- ◎ インターネット接続中に設定を変更すると、切断されることがあります。
- ◎ 設定を変更すると、無線LANで接続できなくなることがあります。その場合は、パソコンなどでUSB接続し、無線LANの設定を正しく変更してください。USB接続については「USBで接続する」(▶P.50)を参照してください。

PRL更新

ローミングエリア情報を手動で更新できます。

1 ホーム画面から「PRL更新」を選択する

2 「PRL更新」を選択する



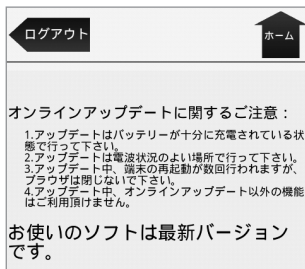
「auお客さまサポート」ページよりログインし、PRL更新を行ってください。

オンラインアップデート

最新のソフトウェアをダウンロードし、アップデートできます。

1 ホーム画面から「オンラインアップデート」を選択する

アップデートファイルがあるかどうかの確認が行われます。アップデートファイルがない場合は、「お使いのソフトは最新バージョンです。」と表示されます。



2 「アップデート」を選択する

ダウンロードが開始されます。

ダウンロードが完了すると、自動的にインストールを行います。

グローバルパスポート.....	112
グローバルパスポートについて.....	112
海外でご利用になるときは.....	113
海外で安心してご利用いただくために.....	113
海外利用に関する設定を行う.....	114

グローバルパスポート

グローバルパスポートについて

グローバルパスポートとは、日本国内でご使用の本製品をそのまま海外でご利用いただける国際ローミングサービスです。本製品は渡航先に合わせてGPRSネットワーク、UMTSネットワーク、CDMAネットワークのいずれでもご利用になれます。

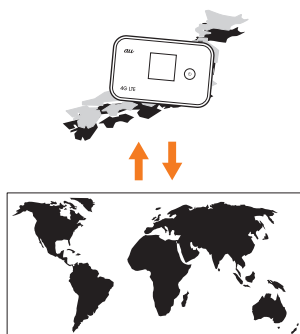
- ・ 特別な手続きなしで、世界のGPRSネットワーク、UMTSネットワーク、CDMAネットワークでデータ通信ができます。
- ・ 特別な申し込み手続きや日額・月額使用料は不要で、通話料は国内分との合算請求です。お支払いも簡単です。グローバルパスポートのご利用可能国、料金、その他サービス内容など詳細につきましては、auホームページまたはお客さまセンターにてご確認ください。

memo

- ◎ 国際ローミングとは、日本でお使いのau電話または電話番号のまま海外の携帯電話事業者ネットワークにおいてデータ通信などをご利用いただくサービスです。
- ◎ GPRSとは、General Packet Radio Serviceの略です。GSM(Global System for Mobile Communications)方式の携帯電話網を使ったパケットデータ通信サービスです。

■ ご利用イメージ

- 1 国内では、auのネットワークでご利用になれます
- 2 Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの「ローミング設定」を行います
- 3 世界のGPRS/UMTS/CDMAネットワークでご利用になれます
- 4 帰国したら「ローミング設定」を「オフ」へ戻します



海外でご利用になるときは

海外でグローバルパスポートをご利用になるときは、「海外利用に関する設定を行う」(▶P.114)に従い、各種設定を行ってください。

新規ご契約でご利用の場合、日本国内での最初のご利用日の2日後から海外でのご利用が可能です。

海外で安心してご利用いただくために

海外での通信ネットワーク状況はauホームページでご案内しています。渡航前に必ずご確認ください。

<http://www.au.kddi.com/service/kokusai/tokomae/>

■ 本製品を盗難・紛失したら

- ・ 海外で本製品を盗難・紛失された場合は、auショップもしくはお客さまセンターまで速やかにご連絡いただき、通話停止の手続きをおとりください。盗難・紛失された後に発生した通話料・パケット通信料もお客様の負担になりますのでご注意ください。
- ・ 本製品に挿入されているau Micro IC Cardを盗難・紛失された場合、第三者によって他の携帯電話(海外用GSM携帯電話を含む)に挿入され、不正利用される可能性もありますので、PINコードを設定されることをおすすめします。(▶P.10「PINコードについて」)

■ 海外での通話・通信のしくみを知って、正しく利用しましょう

- ・ ご利用料金は国・地域によって異なります。
- ・ 海外におけるパケット通信料は、国内の各種割引サービス・パケット通信料定額/割引サービスの対象となりません。
- ・ 国・地域によっては音声通話のみ対応するネットワークを提供している通信事業者の場合があります。その場合、パケット通信は利用できません。
- ・ パケット通信を行うとき、国・地域によっては発信ボタンを押した時点から通信料がかかる場合があります。
- ・ 海外ではau Wi-Fi SPOTへの接続はできません。

海外利用に関する設定を行う

海外で本製品を利用するには、渡航先で接続する通信事業者のネットワークに切り替える必要があります。

PRL(ローミングエリア情報)を取得する

PRL(ローミングエリア情報)とは、KDDI(au)と国際ローミング契約を締結している海外提携事業者のエリアに関する情報です。

海外渡航時には、最新のPRLを渡航前に取得してからお使いください。

1 メニューナビから「設定」を選択し、サブメニューから「ローミング設定」を選択する

2 「PRL更新」を選択する

「auお客さまサポート」ページよりログインし、PRL更新を行ってください。



◎ 古いPRLデータのまま利用し続けている場合は、海外のエリアによって通信ができなくなることがありますので、あらかじめご了承ください。

データローミングを設定する

1 メニューナビから「設定」を選択し、サブメニューから「ローミング設定」を選択する

2 各項目を設定する

設定項目	説明	設定範囲	初期値
ローミング設定	国際ローミングを有効にします。	オン、オフ	オフ
ローミングモード*	本製品を使用するネットワークを設定します。	自動、CDMA、UMTS/GPRS	自動
海外通信事業者検索	ローミングモードが「UMTS/GPRS」のとき、利用するネットワークの検索方法を設定します。	自動検索、手動検索	自動検索
ネットワーク	海外通信事業者検索を「手動検索」にし「適用」を選択後に表示されます。 接続するネットワークを設定します。	(リスト項目)	(なし)

5 設定が完了したら「適用」を選択し、「続行」を選択する



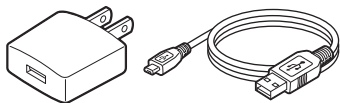
◎ 渡航先のネットワークによっては、パケット通信中にCDMAネットワークとGSMネットワーク間でネットワークが切り替わることがあります。ローミングモードを「CDMA」または「UMTS/GPRS」に設定している場合には、パケット通信が切断されることもありますので、渡航先のネットワークまたは定額サービスに対応したネットワークに切り替えて再度接続してください。

◎ 国際ローミング時は、自動的にIPv4設定に切り替わります。

付録.....	116
周辺機器のご紹介	116
故障とお考えになる前に	117
アフターサービスについて	121
Wi-Fi WALKER LTE設定ツール メニュー項目／設定項目一覧	123
主な仕様	127
用語集	128
『au Wi-Fi SPOT』利用規約	131
知的財産権について	133
索引.....	134

周辺機器のご紹介

■ACアダプタ(HWD11PQA)



- 共通ACアダプタ04 (0401PWA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 (0301PQA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ネイビー(0301PBA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 グリーン(0301PGA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ピンク(0301PPA) (別売)
- 共通ACアダプタ03 ブルー(0301PLA) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ホワイト)(L02P001W) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(レッド)(L02P001R) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ブルー)(L02P001L) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(ピンク)(L02P001P) (別売)
- AC Adapter JUPITRIS(シャンパンゴールド)(L02P001N) (別売)

- microUSBケーブル01 (0301HVA) (別売)
- microUSBケーブル01 ネイビー(0301HBA) (別売)
- microUSBケーブル01 グリーン(0301HGA) (別売)
- microUSBケーブル01 ピンク(0301HPA) (別売)
- microUSBケーブル01 ブルー(0301HLA) (別売)

- ポータブル充電器02(0301PFA) (別売)

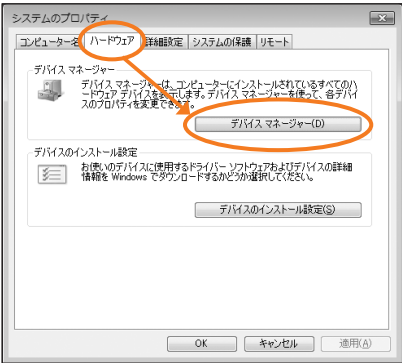
memo

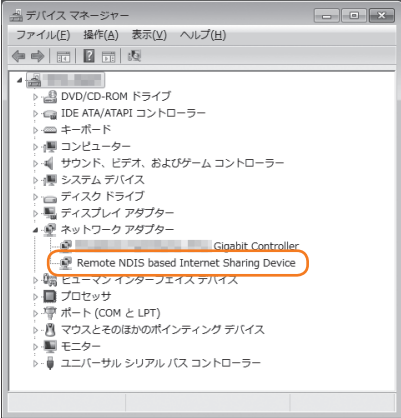
- ◎ 最新の対応周辺機器につきましては、auホームページ(<http://www.au.kddi.com/>)にてご確認ください。また、お客さまセンターにお問い合わせください。
- ◎ 本ページの周辺機器は、auオンラインショップからご購入いただけます。
パソコンから：<http://auonlineshop.kddi.com/>
- ◎ ポータブル充電器02では、本製品を十分に充電できない可能性があります。

故障とお考えになる前に

故障とお考えになる前に次の内容をご確認ください。

こんなときは	ご確認ください	参照
電源が勝手に切れる。	内蔵電池が高温になっている可能性があります。電源を切り、温度を下げてください。	—
無線LAN端末を接続できない。	本製品の電源が入っていることを確認してください。	P.30
	無線LAN端末の無線LAN機能がオンになっていることを確認してください。	P.33、 P.35、 P.36、 P.37、 P.39、 P.40、 P.42、 P.43、 P.46、 P.49
	Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動し、「LAN設定」の「基本設定」で「Wi-Fiモジュール」が「オン」になっていることを確認してください。	P.72
	SSID1にWPAまたはWPA2で設定している場合は、正しい事前共有キーを設定しているか、確認してください。事前共有キーを忘れた場合は、「セキュリティ設定」を参照して事前共有キーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。また、無線LAN端末によっては、WPA/WPA2の暗号化方式に対応していない場合があります。お使いの無線LAN端末の取扱説明書をご確認ください。	P.73
	SSID2に設定している場合は、正しいWEPキーを入力しているか、確認してください。WEPキーを忘れた場合は、本製品をリセットするか、「セキュリティ設定」を参照してWEPキーを設定し直し、もう一度接続の操作を行ってください。	P.74
	WPS機能で接続できない場合は、無線LAN端末の取扱説明書などを参照してください。それでも接続できない場合は、無線LAN機能を手動で設定する必要があります。	P.49
インターネットへの接続に失敗した。	WPS用のPINコードが指定された無線LAN端末を接続する場合は、正しいPINコードを設定しているか、確認してください。	P.75
	サービスエリア内であることをご確認ください。	—
	電波状態が良くないところであれば、電波状態が良いところへ移動して、もう一度接続してください。	—
	時間帯によって接続先が混雑している可能性もありますので、しばらくしてからもう一度接続してください。	—
通信がすぐに切れる。	Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動し、ネットワーク関連の設定が正しく設定されていることを確認してください。	P.60
	電波状態が良くない場合があります。電波状態が良いところで確認してください。	—
	本製品の電池残量を確認してください。電池残量が少なくなっている場合は、microUSBケーブルでパソコンに接続するか、ACアダプタを接続して充電してください。	P.28
	本製品とパソコンなどが、無線LANまたはmicroUSBケーブルにより正しく接続されていることを確認してください。	—
	本製品と無線LAN端末を無線LANで接続している場合には、本製品の電源をいったん切ってからもう一度電源を入れてください。	—
	本製品とパソコンをmicroUSBケーブルで接続している場合には、本製品をパソコンから取り外してもう一度接続してください。	—
	上記の操作を行ってもなお接続できない場合、本製品を取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。	—

こんなときは	ご確認ください	参照
通信速度が遅く感じる。	電波状態が良くない場合があります。電波状態の良いところで確認してください。 回線の状態が良くないことがあります。時間を置いて再度試してください。 LTEのサービスエリア内であることを確認してください。LTEのサービスエリア外の場合、通信速度が変化します。	— —
microUSBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。	<p>本製品がmicroUSBケーブルで正しくパソコンに接続されているかどうかを確認してください。</p> <p>本製品をパソコンから一度取り外してパソコンを再起動し、もう一度接続してください。</p> <p>● Windows 7およびVistaの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「コンピューター」(Windows Vistaの場合は「コンピュータ」)を右クリックし、「プロパティ」を選択します。「システムの詳細設定」を選択して、「ユーザーアカウント制御」の画面が表示されたら「はい」(Windows Vistaの場合は「続行」)を選択します。 ② 「システムのプロパティ」の画面が表示されたら、「ハードウェア」のタブを選択し、次の画面を表示させます。  <p>※ Windows XPをお使いの場合、「マイコンピュータ」を右クリックして、「プロパティ」を選択すると、「システムのプロパティ」の画面が表示されます。「ハードウェア」のタブを選択して上の画面を表示させます。</p>	— — —

こんなときは	ご確認ください	参照
<p>microUSBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。</p>	<p>③「デバイスマネージャー」を選択し、次のデバイスが表示されることを確認してください。</p>  <p>● Remote NDIS based Internet Sharing Device ※Windows XPでは、Windows Mobile-based Internet Sharing Deviceと表示されます。</p> <p>● Windows 8の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)し、「設定」から「PC情報」を選択します。 ② システム画面が表示されたら、画面左側から「デバイスマネージャー」を選択し、次のデバイスが表示されることを確認してください。 ネットワーク アダプター Remote NDIS based Internet Sharing Device ユニバーサル シリアル バス コントローラー Huawei Mobile Connect - Bus Enumerate Device <p>● Macの場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダを選択して開き、「ターミナル」を選択して起動します。 ② ターミナルウィンドウが表示されたら、次のように入力します。 <code>ioreg -p IOUSB -w -S grep HUAWEI</code> ③ 次の情報が表示されることを確認します。 HUAWEI xxxx@xxxx 	<p>参照</p> <p>—</p> <p>—</p>
<p>本製品の設定を購入時の状態に戻したい。</p>	<p>● 本体のボタン操作でリセットする場合 本製品の電源が入った状態で、Resetボタンを先の細いもので約5秒以上押します。本製品をリセットすると、すべての設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。</p> <p>● Wi-Fi WALKER LTE設定ツールから本製品をリセットする場合</p> <ol style="list-style-type: none"> ① Wi-Fi WALKER LTE設定ツールを起動します。 ② 「設定」→「システム設定」→「オールリセット」の順に選択します。 ③ 「オールリセット」を選択すると、設定内容がお買い上げ時の状態に戻ります。 	<p>P.1</p> <p>P.97</p>

こんなときは	ご確認ください	参照
管理者権限(Administrator)でログインしているのか判らない。	<p>● Windows 7およびWindows Vistaの場合</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [スタート]→[コントロールパネル]を選択して、[コントロールパネル]画面を表示します。 ② [ユーザーアカウントと家族のための安全設定]を選択して、次の画面で[ユーザーアカウント]を選択します。 ③ 画面の右側に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。 	—
	<p>● Windows 8の場合</p> <ol style="list-style-type: none"> ① デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)し、「設定」から「コントロールパネル」を選択します。 ② 「ユーザー アカウントとファミリー セーフティ」から「アカウントの種類の変更」を選択します。 ③ 画面に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているため、本製品をセットアップすることができます。 	—
	<p>● Windows XPの場合</p> <ol style="list-style-type: none"> ① [スタート]を選択して、「スタート」メニューを表示します。 ② 「スタート」メニューの一番上に表示されているのが現在ログインしているユーザー名です。「スタート」メニューの表示が、クラシック「スタート」メニューになっている場合は表示されません。「スタート」メニューを右クリックし、プロパティを表示して「スタート」メニューをチェックしてください。 ③ [スタート]→[コントロールパネル]を選択して、[コントロールパネル]画面を表示します。 ④ [ユーザーアカウント]を選択します。 ⑤ 表示された画面の「ユーザー名」から、②で調べたユーザー名〇〇〇を確認します。ユーザー名の下に「コンピュータの管理者」と表示されていれば、管理者権限でログインしているため、本製品をセットアップすることができます。 	—
	<p>● Macの場合</p> <ol style="list-style-type: none"> ① アップルメニューから「システム環境設定…」を選択します。 ② 「システム環境設定…」の画面で、「システム」の「ユーザとグループ」を選択します。 ③ 画面の左側に現在ログインしているユーザ名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「管理者」であれば管理者権限でログインしていますので、本製品をセットアップすることができます。 	—

アフターサービスについて

■ 修理を依頼されるときは

修理については安心ケータイサポートセンターまでお問い合わせください。

保証期間中	保証書に記載されている当社無償修理規定に基づき修理いたします。
保証期間外	修理により使用できる場合はお客様のご要望により、有償修理いたします。

memo

- ◎ メモリの内容などは、修理する際に消えてしまうことがありますので、控えておいてください。なお、メモリの内容などが変化・消失した場合の損害および逸失利益につきましては、当社では一切責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- ◎ 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
- ◎ 交換用携帯電話機お届けサービスにて回収した今までお使いのau電話は、再生修理した上で交換用携帯電話機として再利用します。また、auアフターサービスにて交換した機械部品は、当社にて回収リサイクルを行います。そのため、お客様へ返却することはできません。

■ 補修用性能部品について

当社はこのWi-Fi WALKER LTE本体およびその周辺機器の補修用性能部品を、製造終了後6年間保有しております。

補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ 保証書について

保証書は、お買い上げの販売店で、「販売店名、お買い上げ日」などの記入をご確認のうえ、内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。

■ 安心ケータイサポートプラスについて

au電話を長期間安心してご利用いただくために、月額会員アフターサービス制度「安心ケータイサポートプラス」をご用意しています(月額399円、税込)。故障や盗難・紛失など、あらゆるトラブルの補償を拡大するサービスです。本サービスの詳細については、auホームページをご確認いただくか、安心ケータイサポートセンターへお問い合わせください。

memo

- ◎ ご入会は、au電話のご購入時のお申し込みに限ります。
- ◎ ご退会された場合は、次回のau電話のご購入時まで再入会はできません。
- ◎ 機種変更・端末増設などをされた場合、最新の販売履歴のあるau電話のみが本サービスの提供対象となります。
- ◎ au電話を譲渡・承継された場合、安心ケータイサポートプラスの加入状態は譲受者に引き継がれます。
- ◎ 機種変更・端末増設などにより、新しいau電話をご購入いただいた場合、以前にご利用のau電話に対する「安心ケータイサポートプラス」は自動的に退会となります。
- ◎ サービス内容は予告なく変更する場合があります。

■ au Micro IC Card(LTE)について

au Micro IC Card(LTE)は、auからお客様にお貸し出ししたのになります。紛失・破損の場合は、有償交換となりますので、ご注意ください。なお、故障と思われる場合、盗難・紛失の場合は、auショップもしくはPIPitまでお問い合わせください。

■アフターサービスについて

アフターサービスについてご不明な点がございましたら、下記の窓口へお問い合わせください。

お客さまセンター(紛失・盗難時の回線停止のお手続き、操作方法について)

一般電話からは **☎0077-7-113**(通話料無料)

au電話からは 局番なしの**113**(通話料無料)

安心ケータイサポートセンター(紛失・盗難・故障について)

一般電話/au電話からは **☎0120-925-919**(通話料無料)

受付時間 9:00~21:00(年中無休)

■auアフターサービスの内容について

サービス内容			安心ケータイサポートプラス	
			会員	非会員
交換用携帯電話機 お届けサービス	自然故障	1年目	無料	補償なし
		2年目以降	お客様負担額 1回目:5,250円 2回目:8,400円	
		部分破損、水濡れ、全損、盗難、紛失		
預かり修理	自然故障	1年目	無料	無料
		2年目以降	無料(3年保証)	実費負担
	部分破損		お客様負担額 上限5,250円	
		水濡れ、全損、紛失、盗難	補償なし	補償なし (機種変更対応)

※ 金額はすべて税込



memo

交換用携帯電話機お届けサービス

- ◎ au電話がトラブルにあわれた際、お電話いただくことでご指定の送付先に交換用携帯電話機(同一機種・同一色、新品電池含む)をお届けします。故障した今までお使いのau電話は、交換用携帯電話機がお手元に届いてから14日以内にご返却ください。
- ◎ 本サービスをご利用された日を起算日として、1年間に2回までご利用可能です。本サービス申し込み時において過去1年以内に本サービスのご利用がない場合は1回目、ご利用がある場合は2回目となります。
※詳細は、auホームページでご確認ください。

預かり修理

- ◎ 水濡れ・全損はこの対象とはなりません。
- ◎ お客様の故意・改造(分解改造・部品の交換・塗装など)による損害や故障の場合は補償の対象となりません。
- ◎ 外装ケースの汚れや傷、塗装の剥れなどによるケース交換は割引の対象となりません。

Wi-Fi WALKER LTE設定ツール メニュー項目／設定項目一覧

メニュー項目／設定項目	設定範囲	初期値
接続	—	—
設定	—	—
WAN設定		
基本設定		
接続モード	自動、LTE、Wi-Fi	自動
接続設定		
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを含む最大5件	LTE NET for DATA
MTU(Bytes)	1400～1500	1420
プロファイル設定		
プロファイルリスト	お買い上げ時に登録されているプロファイルを除き最大4件	LTE NET for DATA
プロファイル名	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	LTE NET for DATA
APN(接続先情報)	最大32文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	au.au-net.ne.jp
ユーザー名	最大45文字までの「@」を含む半角英数字、「.」「_」「:」「/」	user@au.au-net.ne.jp
パスワード	最大16文字までの半角英数字、「!」「#」「\$」「%」「&」「(」「)」「*」「+」「,」「.」「/」「:」「;」「<」「>」「=」「?」「@」「[」「]」「_」「`」「~」	au* ¹
認証タイプ	CHAP、PAP	CHAP
IPタイプ	IPv4、IPv6、IPv4 & IPv6	IPv4 & IPv6
PINコード管理		
PINコード操作	有効にする、無効にする、変更する	(なし)
現在のPINコード	4～8桁の数字	(なし)
新しいPINコード	4～8桁の数字	(なし)
確認用PINコード	4～8桁の数字	(なし)
PINロック解除コード	8桁の数字	(なし)
LAN設定		
基本設定		
Wi-Fiモジュール	オン、オフ	オン
Wi-Fiチャンネル	Auto、1、2、…、13	Auto
IEEE802.11モード	802.11b、802.11g、802.11b/g、802.11b/g/n	802.11b/g/n
Wi-Fiデータレート(Mbps)	Auto、1、2、5.5、6、7.2、9、11、12、14.4、18、21.7、24、28.9、36、43.3、48、54、57.8、65、72.2	Auto

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
セキュリティ設定		
ディスプレイにパスワードを表示する	—	チェックあり
SSID1(WPA2/WPA)	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※2
IEEE802.11認証	WPA/WPA2-PSK	WPA/WPA2-PSK
WPA暗号化	AES、AES+TKIP	AES+TKIP
WPA事前共有キー	8文字以上、最大63文字までの半角英数字と半角記号(「.」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)、または64桁の16進数(0~9、A~F)	※2
キー更新周期(分)	無し、30、60、90、120	120
SSIDステルス	オン、オフ	オフ
プライバシーセバレータ	オン、オフ	オフ
SSID2(WEP)	最大32文字までの半角英数字、「-」、「_」、「.」、「(半角スペース)」	※2
SSID2モジュール	オン、オフ	オフ
暗号化方式	WEP64、WEP128	WEP64
WEPキー1~4	64bitキー: 5文字の半角英数字と半角記号(「.」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)または10桁の16進数(0~9、A~F) 128bitキー: 13文字の半角英数字と半角記号(「.」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)または26桁の16進数(0~9、A~F)	※2
現在のネットワークキー	1、2、3、4	1
SSIDステルス	オン、オフ	オフ
WPS設定		
WPS PINコード	8桁の半角数字	(なし)
MACアドレスフィルタ		
Wi-Fi MACフィルタ	オフ、許可、拒否	オフ
MACアドレス	00~FFの6組の番号	(なし)
Wi-Fiスポット接続		
au Wi-Fi SPOT	オン、オフ	オン
ローミング設定		
ローミング設定	オン、オフ	オフ
ローミングモード	自動、CDMA、UMTS/GPRS	自動
海外通信事業者検索	自動検索、手動検索	自動検索
ネットワーク選択		
ネットワーク	(リスト項目)	(なし)
ファイアウォール設定		
ファイアウォールスイッチ		
ファイアウォールの有効化(ファイアウォールのメインスイッチ)	—	チェックあり
LAN IPフィルタをオンにする	—	チェックあり
WANポートpingをオフにする	—	チェックなし

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
DHCP設定		
IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.1
サブネットマスク	0~255の4組の番号	255.255.255.0
DHCPサーバ	オン、オフ	オン
開始IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.100
終了IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.200
DHCPリース期間(秒)	60~604800	604800
DNS設定	ダイナミック、スタティック	ダイナミック
プライマリDNS	0~255の4組の番号	(なし)
セカンダリDNS	0~255の4組の番号	(なし)
LAN IPフィルタ		
IPタイプ	IPv4、IPv6	IPv4
プロトコル	TCP、UDP、両方	両方
ステータス	オン、オフ	オフ
<IPタイプでIPv4を選択した場合>* ³		
LAN IPアドレス	0~255の4組の番号とワイルドカードとして[*]	(なし)
WAN IPアドレス	0~255の4組の番号とワイルドカードとして[*]	(なし)
<IPタイプでIPv6を選択した場合>* ³		
LAN IPアドレス	4桁の16進数(0000~FFFF)で記す8組の番号	(なし)
LANプレフィックス長	1~128	(なし)
WAN IPアドレス	4桁の16進数(0000~FFFF)で記す8組の番号	(なし)
WANプレフィックス長	1~128	(なし)
LANポート	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
WANポート	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結	(なし)
種別	拒否	拒否
方向	OUT	OUT
ポートマッピング		
名前	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「.」「_」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
ステータス	オン、オフ	オフ
共通ポート	(リスト項目)	(選択)
WANポート	1~65535	(なし)
LANポート	1~65535	(なし)
LAN IPアドレス	0~255の4組の番号	(なし)
プロトコル	TCP、UDP、両方	両方

メニュー項目/設定項目	設定範囲	初期値
特定アプリケーション		
名前	最大30文字までの半角英数字と半角記号(「,」「^」「:」「&」「¥」「%」「+」「>」「<」「?」「」は除く)	(なし)
ステータス	オン、オフ	オフ
トリガーポート	1~65535	(なし)
トリガープロトコル	両方、TCP、UDP	両方
オープンポート	1~65535 範囲指定する場合は「-」で連結 複数指定する場合は「,」で5つまで連結	(なし)
オープンプロトコル	両方、TCP、UDP	両方
共通ポート	(リスト項目)	(選択)
DMZ設定		
DMZステータス	オン、オフ	オフ
DMZ IPアドレス	0~255の4組の番号	192.168.1.200
UPnP設定		
UPnPステータス	オン、オフ	オフ
SIP ALG設定		
SIPポート	1~65535	8080
SIP ALGを有効にする	—	チェックなし
システム設定		
パスワード変更		
現在のパスワード	5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「^」「:」「&」「¥」「<」「>」は除く)	※2
新しいパスワード	5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「^」「:」「&」「¥」「<」「>」は除く)	(なし)
新しいパスワード(確認用)	5文字以上、最大15文字までの半角英数字と半角記号(「,」「^」「:」「&」「¥」「<」「>」は除く)	(なし)
バックアップ&リストア		
設定情報のバックアップ	—	—
設定情報のリストア	—	—
省電力モード設定		
省電力モード	オン、オフ	オン
省電力モード時間(分)	5分、10分、15分	15分
ディスプレイ設定		
バックライト点灯時間	10秒、20秒、30秒	10秒
オールリセット	—	—
再起動	—	—
オンラインアップデート	—	—
バージョン	—	—

※1 画面には「●●」で表示されます。

※2 お買い上げ時のSSIDと暗号化キーについては、同梱の無線LAN初期設定シールを参照してください。

※3 「LAN IPフィルタ」は、選択したIPタイプに応じて設定項目の一部が変わります。

主な仕様

■ 本体

外形寸法	約103(W)×66(H)×14.5(D)mm
質量	約136g
インターフェイス	USB 2.0 High Speed(microUSB端子)
ディスプレイ	1.45インチ TFT
消費電力	通信時一般:約1.25W(LTE/3G)/約0.64W(Wi-Fi) 待機時:約0.03W ※使用状況により消費電力は変化します。
電源	DC 5V、2A
内蔵電池	リチウムイオン、3.7V、3000mAh
連続待受時間	約550時間(無線LANオフ、LTE待受時) 約670時間(無線LANオフ、3G待受時)
連続通信時間*	約550分(LTE接続時) 約750分(3G接続時)
環境条件	動作温度範囲:5℃~35℃ 湿度:35%~85%
充電時間	約180分(付属のACアダプタ接続時)

* Wi-Fi子機1台を接続した場合の時間です。

■ WAN

通信方式	国内:LTE/CDMA 1X/CDMA 1X WIN/ Wi-Fi(IEEE802.11b/g/n準拠) 海外:UMTS/GPRS/CDMA
対応周波数	国内:LTE:800MHz/1500MHz CDMA:800MHz/2100MHz Wi-Fi:2.4GHz(1~13ch) 海外:UMTS:850MHz/1900MHz/2100MHz GPRS:900MHz/1800MHz/1900MHz CDMA:800MHz
通信速度	国内:受信75Mbps/送信25Mbps(LTE) 受信9.2Mbps/送信5.5Mbps(3G) 72Mbps(Wi-Fi:IEEE802.11n) 海外:2Mbps(UMTS) 115kbps(GPRS)
Wi-Fiセキュリティ方式	Open System WEP:64bit/128bit WPA-PSK:TKIP/AES WPA2-PSK:TKIP/AES WPA2-EAP:TKIP/AES

■ LAN

通信方式	Wi-Fi(IEEE802.11b/g/n準拠)
対応周波数	2.4GHz(1~13ch)
通信速度	72Mbps(IEEE802.11n)
Wi-Fiセキュリティ方式	WEP:64bit/128bit WPA-PSK:TKIP/AES WPA2-PSK:TKIP/AES
最大同時接続数	Wi-Fi:10台/USB:1台

3G(3rd Generation)

第3世代の携帯電話方式の総称です。KDDIにおいてはCDMA 1X、CDMA 1X WINの両サービスが3Gサービスとして位置づけられています。

au Wi-Fi SPOT

KDDIが提供する公衆無線LANサービスの名称です。駅、空港、カフェなどの外出先で、より快適なインターネットがご利用いただけます。詳しくは、auホームページをご覧ください。

CHAP(Challenge Handshake Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。認証情報のやり取りが暗号化されるため、PAPなどよりも高い安全性を有します。

DHCP(Dynamic Host Configuration Protocol)

IPネットワークに接続する端末に対してIPアドレスを自動的に割り当て、接続に必要な情報を提供する機能です。接続のための設定が簡単になる反面、接続のたびにIPアドレスが変わるため、IPアドレスで端末を特定することができなくなります。

DMZ(DeMilitarized Zone)

ファイアウォールによって内部ネットワークから隔離された領域で、非武装地帯を意味します。DMZホストに設定した端末で、外部に対してすべてのポートがオープンされるため、特別な設定をしなくてもサーバアプリケーションやオンラインゲームを利用することができます。

DNS(Domain Name System)

IPアドレスとドメイン名を関連付け、相互に置き換えるシステムです。

GPRS(General Packet Radio Service)

第2.5世代(2.5G)と呼ばれる携帯電話方式のひとつです。パケット単位でのデータ送受信が可能で、通信速度は最大115kbpsと、従来のGSM方式(最大9.6kbps)に比べて高速となっています。

IEEE802.11b

無線LANの規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で11Mbps(理論値)です。

IEEE802.11g

無線LANの規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で54Mbps(理論値)です。

IEEE802.11n

無線LANの規格の1つです。2.4GHzの周波数帯を利用し、通信速度は最大で300Mbps(理論値)です。

IPv4(Internet Protocol Version 4)

インターネットで利用されている現行のインターネットプロトコルのことをいいます。32ビット固定長のIPアドレスを使用しています。携帯電話やスマートフォンによるインターネットの急速な普及により、アドレス資源の枯渇が危惧されています。

IPv6(Internet Protocol Version 6)

現行のインターネットプロトコルIPv4をベースに、開発された次世代インターネットプロトコルのことをいいます。128ビット固定長のIPアドレスを使用したほかセキュリティ機能の追加、パケット転送の最適化などにより、アドレス資源の枯渇やデータ転送の確実性を高めています。

IPアドレス

ネットワーク上のコンピュータや通信機器を識別するための番号です。

LAN(Local Area Network)

家庭やオフィスなどに構築された、複数のパソコンやプリンタなどで構成されている小規模なネットワークです。

LTE(Long Term Evolution)

Long Term Evolutionの略で、国際標準化団体の3GPPが仕様を作成した移動体通信方式です。CDMA方式(3G)と比較して高速なデータ通信が可能です。

MACアドレス(Media Access Controlアドレス)

すべてのネットワーク機器に対して固有に割り当てられた6バイト長のID番号のことです。一般的にMACアドレスは、16進数で「XX:XX:XX:XX:XX:XX」のように表現されます。

MTU(Maximum Transmission Unit)

ネットワーク上で、1回の転送で送信できるデータの最大値のことをいいます。接続することによって送信側がその値を設定でき、送信側が受信側より大きいMTUを持っている場合には、受信側のMTUに従ってデータを再分割して送信します。

PAP>Password Authentication Protocol)

ネットワーク上で利用される認証方式の一つです。パスワードによってユーザを識別します。PPPによるダイヤルアップ接続の際に利用されます。

PIN(Personal Identification Number)

本製品を使うために必要な暗証番号のことです。個人識別番号を意味します。本製品が紛失・盗難などにあった場合でも、第三者が使えないようにできます。

SSID(Service Set Identifier)

無線LANアクセスポイントを識別するための名前のことです。通信可能な範囲に無線LANアクセスポイントが複数ある場合、接続するアクセスポイントを指定するときに利用します。

UMTS(Universal Mobile Telecommunications System)

IMT-2000準拠の通信方式のヨーロッパ標準で、第3世代携帯電話の規格の総称です。最大通信速度は2Mbpsです。

UPnP(Universal Plug and Play)

様々なネットワーク機器を、ネットワークに接続するだけで利用できるようにするための技術仕様のことです。UPnPの機能により、LAN側端末のアプリケーションが、ルータに割り当てられているグローバルIPアドレスを取得できるため、データ中にグローバルIPアドレスを設定する特殊な機能を利用できるようになります。

WAN(Wide Area Network)

地理的に離れた地点にあるパソコンどうしを電話回線や専用回線で接続するネットワークです。LAN(Local Area Network)の対義語としてよく用いられます。一般的には、インターネットとほぼ同義の言葉として使われます。

WEP(Wired Equivalent Privacy)

無線通信で使われる初期の暗号化規格です。5文字または13文字の共有キーを使用する暗号化方式が採用されています。

Wi-Fi(Wireless Fidelity)

一般に、IEEE802.11シリーズの無線LANの規格のことを言います。「Wi-Fi」の名称は、業界団体であるWi-Fi Allianceが認定した商品であることを示すもので、製造メーカーが異なっても、相互接続できることを表しています。

WPA2/WPA(Wi-Fi Protected Access 2 Pre-Shared Key/Wi-Fi Protected Access)

WEPを改良した暗号化規格で、あらかじめ設定した事前共有キーで認証後は、自動的に生成された暗号化キーが使用されます。また、長い暗号化キーをサポートするAES(Advanced Encryption Standard)と暗号化キーを動的に変更するTKIP(Temporal Key Integrity Protocol)という2つの暗号化方式を利用して、より安全な通信を行うことができます。

WPS(Wi-Fi Protected Setup)

無線LANの接続やセキュリティ設定を簡単にできるようにする機能です。プッシュボタン方式やPINコード方式など、複数の接続方式が利用できます。

WPS PIN

WPSに対応した無線LAN端末が発行する数桁の数字です。WPSのPINコード方式で設定するとき、この数字を本製品に入力することで、安全に無線LAN設定をすることができます。

ファイアウォール

インターネットなどの外部ネットワークから内部ネットワーク(LAN)に対するアクセスを監視し、不正な侵入を防止するためのシステムのことです。

プロファイル

複数のインターネット接続設定を管理するため、電話番号やユーザ名、パスワードなどの設定情報を1つにまとめたものをプロファイルと呼びます。

ポート番号

インターネット上の通信で、データを受け取るアプリケーションやサービスを指定するための番号のことです。0~65535の番号を指定でき、一般的な用途が決められているウェルノウンポート番号(0~1023)、特定のアプリケーションなどが使用するレジスタードポート番号(1024~49151)、自由に利用できるダイナミック/プライベートポート番号(49152~65535)の3種類に区分されます。

無線LAN

LANケーブルを無線に置き換えたネットワークです。無線通信を利用して、パソコンやゲーム機などの無線LAN端末(子機)と無線LANアクセスポイント(親機)を接続します。本製品は無線LANアクセスポイントとして機能します。

『au Wi-Fi SPOT』利用規約

『au Wi-Fi SPOT』のご利用にあたっては、以下の利用契約の内容を承諾の上、ご利用ください。

株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス(以下「当社」といいます。)は、この利用規約(以下「本規約」といいます。)に従って、KDDI株式会社、沖縄セルラー電話株式会社又はKDDI・沖縄セルラーの通信設備などを使用して通信サービスを提供する通信事業者(以下「KDDI等」といいます。)の通信サービスの契約者(以下の(3)項に定める条件を満たす契約者に限ります。以下「提供対象者」といいます。)に対して、『au Wi-Fi SPOT 』(以下「本サービス」といいます)を提供します。お客さまは、ご利用開始後、本規約を遵守する義務を負うものとします。

- (1) 当社は、本サービスの提供にあたり、本規約のほか、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の適用を受けます。本規約の規定と「公衆無線LANサービス契約約款」及び「利用規約」の規定が抵触する場合は、本規約の規定が優先して適用されます。
また、KDDI等が本サービスに関して制定するご利用条件等は本規約の一部を構成し、本サービスを利用するもの(以下「お客さま」といいます。)はこれを遵守する義務を負います。当社及びKDDI等は、当該規定及びご利用条件等を本サービス用のWeb等への掲載、又はその他の合理的な方法により告知します。
- (2) 当社は、本サービス及び本規約を予告なく改訂、追加、変更又は廃止することができるものとします。
- (3) 本サービスの提供対象者は、KDDI等の本サービス用のWeb等で掲載します。
- (4) 本サービスの提供は(3)項で指定する条件が満たされなくなった場合、自動的に終了するものとします。また、お客さまが本規約に違反した場合、お客さまに対する本サービスの提供を停止し又は終了することができるものとします。
- (5) 本サービスは、KDDI等が本サービス用に提供するアプリケーションを搭載したWi-Fi搭載機器で利用できます。
お客さまは、自己の責任と負担において、本サービスを利用するために必要なWi-Fi搭載機器を保持管理するものとします。
- (6) 国際ローミングサービスの取扱いには次によります。
 - ① お客さまは、国際ローミングサービスの利用にあたり、関連する法令、提携事業者が定める約款等を遵守するものとします。なお、日本国外における国際ローミングサービスの利用に関しては、当社約款および本規約の定めにかかわらず、関係国の法令または提携事業者その他の電気通信事業者等が定める約款等により、その利用が制限等されることがあります。
 - ② お客さまは、自己の責任に基づき国際ローミングサービスを利用するものとし、国際ローミングサービスの利用結果等について、全責任を負うものとします。
 - ③ 当社は、国際ローミングサービスについて、その正確性、完全性、有用性等に関し、何らの保証責任および瑕疵担保責任を負わないものとします。
 - ④ お客さまは、国際ローミングサービスの利用に伴って、第三者から問合せ、クレームもしくは損害賠償その他の権利の侵害等(知的財産権その他の権利の侵害等をいう。)の紛争等の請求を受け、または第三者に対して問合せ、クレームもしくは損害賠償等の請求を行う場合は、自己の責任と費用をもって処理解決するものとし、当社は、一切の責任を負わないものとします。
 - ⑤ お客さまは、本規約への違反その他自らの責に帰すべき事由により、当社または第三者に対して損害を与えた場合、その損害を賠償するものとします。

- (7) 国際ローミングサービスの利用可能エリアと通信料金等は、次によります。
- 1) 利用可能エリア(国、地域等)はWeb等に掲載します。
 - 2) 通信料金は、別に定める「公衆無線LANサービス契約約款」にて規定した料金が適用されます。なお、国際ローミングサービスの通信料金は渡航先の通信事業者及び当社の機器によりログイン時刻とログアウト時刻までを測定し、そのデータに基づき算定します。利用終了時にはWi-Fi接続中にアプリよりログアウト操作をしてください。ログアウト操作しない場合は渡航先の通信事業者が一定時間経過後にログアウト処理を行うまで課金される可能性があります。
 - 3) 国際ローミングサービスの通信料金は、KDDI等から請求します。
- (8) 本サービスに関する著作権等を含む一切の権利は、当社又は第三者に帰属します。お客さまは本サービスに関する当社及び第三者の権利を侵害したり又はそのおそれがあるような行為を一切行ってはならないものとします。
- (9) お客さまは、本規約に係るいかなる権利又は義務も第三者に移転又は譲渡することはできません。
- (10) 本サービスの利用にあたり、当社がKDDI等からお客さまの氏名・契約電話番号及び契約の料金プランの情報等の開示を受けることを承諾していただきます。
- (11) 当社が提供するサービスを通じて取得した個人情報、次の目的の為に利用させていただきます。
- ・ サービスの紹介、提案、および申込受付のため
 - ・ サービスの申込に基づくご本人さまの確認等のため
 - ・ サービスや契約の期日管理等、継続的なお取引における管理のため
 - ・ サービスの提供に関する妥当性の判断のため
 - ・ 他の事業者等から個人情報の処理の全部または一部について委託された場合等において、委託された当該業務を適切に遂行するため
 - ・ お客さまとの契約や法律等に基づく権利の行使や義務の履行のため
 - ・ 市場調査やデータ分析等によるサービスの向上や開発のため
 - ・ ダイレクトメールの発送等、サービスに関する各種ご提案やご案内のため
 - ・ サービスの終了後の管理のため
 - ・ その他お客さまのお取引を適切かつ円滑に履行するため
- (12) 本サービス又は本規約に関してお客さまの間で疑義又は争いが生じた場合には、誠意をもって協議することとしますが、それでもなお解決しない場合には「東京地方裁判所」又は「東京簡易裁判所」を専属の管轄裁判所とします。

付録 索引
附則 本規約は、2011年6月30日から実施します。

附則 本改訂規約は、2012年3月1日から実施します。

附則 本改訂規約は、2012年7月20日から実施します。

知的財産権について

商標について

Microsoft[®]、Windows[®]、Windows Vista[®]は、米国Microsoft Corporationの商標または登録商標です。

Windowsの正式名称は、Microsoft[®] Windows[®] Operating Systemです。

Internet Explorerは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。

Bingは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。Mac、Macintosh、Safari、iPhone、iPod、iPod touch、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

iPhone商標はアイホン株式会社のライセンスに基づき使用されています。

Wi-Fi[®]、Wi-Fi Alliance[®]、Wi-Fi Certified[®]、WPA[™]、WPA2[™]、Wi-Fi Protected Setup[™]とそのロゴは、Wi-Fi Allianceの商標または登録商標です。

Wii、ニンテンドーDS、ニンテンドー3DSは、任天堂の登録商標または商標です。

PlayStation、PS3、PSPは、株式会社ソニー・コンピュータエンタテインメントの商標または登録商標です。また、PSVITAは同社の商標です。

AndroidおよびChromeは、Google Inc.の商標または登録商標です。

Firefoxは、米国Mozilla Foundationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。



HUAWEI は、中国HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.の商標または登録商標です。その他、本書に記載している会社名、製品名などは各社の商標、および登録商標です。とくに本文中では、®マーク、TMマークは明記しておりません。

GPL書面によるオファー

本製品はGNU General Public License (Version 2)が適用されたフリーソフトウェアを使用しています。詳細は、下記のホームページをご参照ください。

http://www.huaweidevice.com/mbb_copyright

または、mobile@huawei.comまでお問い合わせください。

索引

数字／アルファベット

3G	128
ACアダプタ	20、28、116
au Wi-Fi SPOT	128
CHAP	128
DHCP	128
DHCP設定	83
DMZ	128
DMZ設定	91
DNS	128
IEEE802.11b/g/n	128
IPv4	128
IPv6	128
IPアドレス	128
LAN	129
LAN IPフィルタ	84
LTE	13、129
LTE NET for DATA	13
MACアドレス	129
MACアドレスフィルタ	76
microUSBケーブル	2、28、116
MTU	129
PAP	129
PIN	129
PINコード管理	69
PRL更新	81、109
SIP ALG設定	93
SSID	129
UMTS	129
UPnP	129
UPnP設定	92
USBで接続	
Mac	52
Windows/パソコン	50
WAN	129
WAN設定	66
WEP	129
WEPキー(WEP Key)	1
Wi-Fi	129
Wi-Fi WALKER LTE設定ツール	60
Wi-Fiスポット接続	77
WPA2/WPA	129
WPS	130
WPS PIN	130
WPS設定	75
WPSボタン	21、22、49

あ

アフターサービス	121
オールリセット	97
主な仕様	127
オンラインアップデート	99

か

かんたん設定	103
基本情報	102
基本設定(LAN設定)	72
基本設定(WAN設定)	66
グローバルパスポート	112
工場出荷時設定	1
暗号化キー	1
ネットワーク名(SSID)	1

さ

再起動	98
システム設定	94
事前共有キー(WPA Key)	1
省電力モード設定	96
情報	64
セキュリティ設定	73
接続ステータス	64
接続設定	67
設定項目一覧	123

た

ディスプレイ設定	97
電源ボタン	21
電源を入れる／切る	30
特定アプリケーション	89

な

内蔵電池	7
ネットワーク名(SSID)	
SSID1	1
SSID2	1

は

バージョン	99
パスワード変更	94
バックアップ&リストア	95
ファイアウォール	130
ファイアウォールスイッチ	82
ファイアウォール設定	82
プロフィール	130
プロフィール設定	67
ポート番号	130
ポートマッピング	87

ま

無線LAN	130
無線LAN接続	32
iPhone/iPod touch/iPad	37
Mac	35
PlayStation 3	46
PlayStation Portable	43
PSVITA	39
Wii	42
Windowsパソコン	33
WPS対応無線LAN端末	49
スマートフォン	36
ニンテンドー3DS/DSシリーズ	40
モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツール	100

ら

リセット	1
ローミング設定	80

お客様各位

このたびは、Wi-Fi WALKER LTE HWD11をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。

『取扱説明書』におきまして、お詫びいたしますとともに、下記のとおり訂正させていただきます。

該当ページ:全体

誤:Huawei Technologies Co., Ltd.

正:HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.

該当ページ:19ページ

誤:動作環境

本製品の動作環境は下記のとおりです。(2012年9月現在)

正:動作環境

本製品の動作環境は下記のとおりです。(2013年2月現在)

該当ページ:19ページ

誤:■対応OS(パソコン)

記載なし

正:■対応OS(パソコン)

Windows 8(32ビット/64ビット)

Windows 8 Pro(32ビット/64ビット)

該当ページ:19ページ

誤:■メモリ

記載なし

正:■メモリ

Windows 8:2GB以上必要

該当ページ:19ページ

誤:■ハードディスク

記載なし

正:■ハードディスク

Windows 8:20GB以上の空き容量が必要

該当ページ: 19ページ

誤: ■対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9

Safari 3, 4, 5

Firefox 4以降

Chrome 10以降

iOS 3.0以降 標準ブラウザ

Android 2.2以降 標準ブラウザ

正: ■対応ブラウザ

Microsoft Internet Explorer 6~10

Safari 3~6

Firefox 4~15

Chrome 10~21

iOS 3~6.0 標準ブラウザ

Android 2.2, 2.3, 4.0 標準ブラウザ

該当ページ: 22ページ

誤: ■WPSボタン

続けて2回押す*

正: ■WPSボタン

続けて2回押す*1

該当ページ: 22ページ

誤: ■WPSボタン

・もう一度WPSボタンを続けて2回押す*と、WPA Keyが表示されます。

・SSIDを2つ利用している場合は、WPSボタンを続けて2回押す*たびに、

「SSID1」→「WPA Key」→「SSID2」→「WEP Key」の順に表示されます。

正: ■WPSボタン

・もう一度WPSボタンを続けて2回押す*1と、WPA Keyが表示されます。*2

・SSIDを2つ利用している場合は、WPSボタンを続けて2回押す*1たびに、

「SSID1」→「WPA Key」→「SSID2」→「WEP Key」の順に表示されます。*2

該当ページ: 22ページ

誤: ■WPSボタン

最初にWPSボタンを続けて2回押した*あとは、操作しなくても次の画面が表示されます。

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの「LAN設定」→「基本設定」で「Wi-Fiモジュール」を「オフ」にしている場合は、ディスプレイに「Wi-Fi Off」と表示されます。詳しくは「取扱説明書」の「LAN設定」(▶P.72)を参照してください。

正: ■WPSボタン

最初にWPSボタンを続けて2回押した*1あとは、操作しなくても次の画面が表示されます。

Wi-Fi WALKER LTE設定ツールの「LAN設定」→「基本設定」で「Wi-Fiモジュール」を「オフ」にしている場合は、ディスプレイに「Wi-Fi Off」と表示されます。詳しくは「LAN設定」(▶P.72)を参照してください。

該当ページ:22ページ

誤: ■WPSボタン

※約1秒以内に2回押します。

正: ■WPSボタン

※1 約1秒以内に2回押します。

※2 WPA KeyとWEP Keyを非表示にすることもできます。詳しくは「セキュリティ設定」(▶P.73)を参照してください。

該当ページ:51ページ

誤: 4 「AutoRun.exeの実行」を選択する

・Windows 7およびWindows Vistaで「自動再生」の設定を変更したときや、Windows XPの場合には、「AutoRun.exeの実行」は表示されずにインストールが開始されます。

正: 4 「AutoRun.exeの実行」を選択する

・Windows 8、Windows 7およびWindows Vistaで「自動再生」の設定を変更したときや、Windows XPの場合には、「AutoRun.exeの実行」は表示されずにインストールが開始されます。

該当ページ:54ページ

誤: Windowsパソコンからアンインストールする

記載なし

正: Windowsパソコンからアンインストールする

・Windows 8の場合は、デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)し、「設定」→「コントロールパネル」→「プログラム」→「プログラムと機能」の順に選択します。

該当ページ:60ページ

誤: ©Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。

Microsoft Internet Explorer 6, 7, 8, 9

Safari 3, 4, 5

Firefox 4以降

Chrome 10以降

iOS 3.0以降 標準ブラウザ

Android 2.2以降 標準ブラウザ

正: ©Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、以下のWebブラウザに対応しています。

Microsoft Internet Explorer 6~10

Safari 3~6

Firefox 4~15

Chrome 10~21

iOS 3~6.0 標準ブラウザ

Android 2.2, 2.3, 4.0 標準ブラウザ

該当ページ: 73ページ

誤: セキュリティ設定
設定画面

正: セキュリティ設定
設定画面を最新版に差し替えました。

該当ページ: 73ページ

誤: ■SSID1 (WPA2/WPA)を設定する場合
記載なし

正: ■SSID1 (WPA2/WPA)を設定する場合

ディスプレイに パスワードを表 示する	WPSボタンを続けて2回押 したときに、本製品のディス プレイにWPAキーを表示す るかどうかを設定します。*1	—	チェックあり
---------------------------	---	---	--------

該当ページ: 73ページ

誤: SSID1 (WPA2/WPA)
初期値 ※

正: SSID1 (WPA2/WPA)
初期値 ※2

該当ページ: 73ページ

誤: WPA事前共有キー
初期値 ※

正: WPA事前共有キー
初期値 ※2

該当ページ: 74ページ

誤: ※ お買い上げ時のSSIDとWPA事前共有キーについては、同梱の無線LAN初期設
定シールを参照してください。

正: ※1 SSID2 (WEP)をオンにしている場合は、SSID2のWEPキーも表示されます。
※2 お買い上げ時のSSIDとWPA事前共有キーについては、同梱の無線LAN初期設
定シールを参照してください。

該当ページ: 100ページ

誤: ◎モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、以下のWebブラウザに対応
しています。

iOS 3.0以降 標準ブラウザ

Android 2.2以降 標準ブラウザ

正: ◎モバイル機器用Wi-Fi WALKER LTE設定ツールは、以下のWebブラウザに対応
しています。

iOS 3~6.0 標準ブラウザ

Android 2.2、2.3、4.0 標準ブラウザ

該当ページ: 119ページ

誤: microUSBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。

記載なし

正: microUSBケーブルで接続したパソコンが本製品を認識しない。

●Windows 8の場合は、以下の手順で本製品が正しく取り付けられていることを確認してください。

- ① デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)し、「設定」から「PC情報」を選択します。
- ② システム画面が表示されたら、画面左側から「デバイスマネージャー」を選択し、次のデバイスが表示されることを確認してください。

ネットワーク アダプター

Remote NDIS based Internet Sharing Device

ユニバーサル シリアル バス コントローラー

Huawei Mobile Connect - Bus Enumerate Device

該当ページ: 120ページ

誤: 管理者権限(Administrator)でログインしているのか判らない。

記載なし

正: 管理者権限(Administrator)でログインしているのか判らない。

●Windows 8の場合

- ① デスクトップ画面の右端からスワイプ(マウスで操作する場合は、画面の右上隅/右下隅に移動)し、「設定」から「コントロールパネル」を選択します。
- ② 「ユーザー アカウントとファミリー セーフティ」から「アカウントの種類の変更」を選択します。
- ③ 画面に現在ログインしているユーザー名と、アカウントの種類が表示されています。アカウントの種類が「Administrator」であれば管理者権限でログインしているので、本製品をセットアップすることができます。

該当ページ: 124ページ

誤: Wi-Fi WALKER LTE設定ツール メニュー項目/設定項目一覧

記載なし

正: Wi-Fi WALKER LTE設定ツール メニュー項目/設定項目一覧

ディスプレイにパスワードを表示する	—	チェックあり
-------------------	---	--------

お問い合わせ先番号

お客さまセンター

総合・料金について(通話料無料)

一般電話からは | au電話からは
 **0077-7-111** | 局番なしの**157**番

Pressing "zero" will connect you to an operator,
after calling "157" on your au cellphone.

紛失・盗難時の回線停止のお手続き、
操作方法について(通話料無料)

一般電話からは | au電話からは
 **0077-7-113** | 局番なしの**113**番

上記の番号がご利用になれない場合、下記の番号に
お電話ください。(無料)

 **0120-977-033**(沖縄を除く地域)

 **0120-977-699**(沖縄)

安心ケータイサポートセンター

紛失・盗難・故障について(通話料無料)

一般電話/au電話から
 **0120-925-919**

受付時間 9:00~21:00(年中無休)



この取扱説明書は再生紙を使用しています。
取扱説明書リサイクルにご協力ください。
KDDIでは、このマークのあるauショップで回収した、紙資源を製紙会社と協力し、国内リサイクル活動を行っています。
本冊子は、その一環として製作されており、



携帯電話・PHS事業者は、環境を保護し、貴重な資源を
再利用するためにお客様が不要となってお持ちになる
電話機・電池・充電器を、ブランド・メーカーを問わず
②マークのあるお店で回収し、リサイクルを行っています。

モバイル・リサイクルネットワーク
©2013 KDDI CORPORATION

2013年2月第2版

発売元：KDDI(株)・沖縄セルラー電話(株)

輸入元：華為技術日本(株)

製造元：HUAWEI TECHNOLOGIES CO., LTD.